

学生の確保の見通し等を記載した書類

学校法人巨樹の会

目 次

1.学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況	3
1) 学生確保の見通し	3
2) 学生確保に向けた具体的な取組状況	18
 2.人材需要の動向等社会の要請	 22
1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）	22
2) 上記1) が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠	24

1.学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

1) 学生確保の見通し

(1) 定員充足の見込み

本学では下記7点の根拠により、看護学部看護学科80名、リハビリテーション学部理学療法学科80名、作業療法学科60名の定員充足の見込みがあると判断した。

①本学の位置する福岡県は18歳人口の減少の影響が少なく、福岡市および東区については18歳人口が増加すると予測される点にある。全国の18歳人口は2019(令和元)年から2029(令和11)年にかけて12.6万人の減少が見込まれており、10.7%減少することが予想される。また、福岡県では2,337人の減少が見込まれるが、4.8%減少の予想に留まる。一方で、本学の位置する福岡市では328人の増加が見込まれ、2.3%の増加が予想され、東区も同様に161人の増加が見込まれ、5.6%の増加が予想されている。このことから、今後10年間に於いて本学は安定的な学生確保を行うことが可能な地域に位置していると考えている。

②大学進学率の上昇が期待される点にある。全国的に大学進学率は上昇を続けており、2019(令和元)年から2029(令和11)年にかけて大学進学率は53.7%から55.8%まで上昇し、2.1%増加する見通しである。予想される18歳人口から推計すると、大学進学者数は45,549人の減少となる。特に本学の位置する福岡県では48.5%から50.9%まで上昇し、2.4%増加する見通しであり、全国以上の増加幅が見込まれる。予想される18歳人口から推計すると、福岡県全体の大学進学者数はわずか14人の減少に留まり、福岡市は503人の増加、東区は152人の増加となる。このことから、福岡県内の18歳人口は今後10年間で4.8%減少するが、大学進学率は2.4%増加し、今後10年間では大学進学を希望する高校生の数が大きく変化することはないと判断した。

③福岡県内の大学に福岡県外の都道府県から多く学生が流入する点にある。2019(令和元)年度の学校基本調査によると長崎県から福岡県の大学に進学した学生数は1,134人、佐賀県からは1,470人、大分県からは1,071人、熊本県からは1,296人、宮崎県からは800人、鹿児島県からは1,055人であった。九州地方の全て県において他県に進学する場合、福岡県が最も選ばれている。また、沖縄県においても東京に次いで2番目に多い345人の進学者数があり、九州地方と同様に福岡県の大学が魅力的な進学先であると考えられる。福岡県の大学は福岡県内の高校生だけでなく、九州・沖縄地方全域からの進学者も見込むことができ、福岡県の18歳人口が減少するなかでも、他県から学生確保が期待できるといえる。

④本学が設置を構想している看護学部、リハビリテーション学部への志願者数が増加していく見通しにある点にある。日本私立学校振興・共済事業団の資料によると全国の私立大学の看護学部、リハビリテーション学部への志願者数は2015(平成27)年から2019(令和元)年にかけて、看護学部では28.5%、12,611名の増加、リハビリテーション学部では63.7%、2,652名の増加となっている。また、本学が独自で実施したアンケート調査によると、調査を行った高校生の80.6%にあたる13,289名が今後大学で看護学を学びたいと考える高校生が増加すると回答し、78.6%にあたる13,114名が今後大学で理学療法・作業療法を学び

たいと考える高校生が増加すると回答している。以上から 2015(平成 27))年から 2019(令和元)年にかけて増加している看護学部・リハビリテーション学部への志願者増加は今後も継続していく見通しであり、本学も中長期的な学生確保の見通しがあると判断した。

⑤福岡県内の看護学科および理学療法・作業療法学科が入学定員を上回る出願者数を確保できている点にある。福岡県で看護学科を擁する大学は、北九州地域 2 校、福岡地域 8 校、筑豊地域 1 校、筑後地域 3 校となっている。また、看護学科の志願者数について、福岡県全体としては 2018(平成 30)年度の 6,229 名から 2020(令和 2)年度には 6,392 名まで増加している。志願倍率は新設学部の影響で 5.0 倍から 4.8 倍へとやや低下したものの、依然として高い倍率を維持しています。福岡県で理学療法学科、作業療法学科を擁する大学は、北九州地域 1 校、福岡地域 1 校、筑豊地域 0 校、筑後地域 2 校となっている。また、理学療法学科・作業療法学科の志願者数について、福岡県全体としては 2018(平成 30)年度の 764 名から 2020(令和 2)年度には 1,055 名まで増加している。理学療法学科について、志願者数は 2018(平成 30)年度の 764 名から 2020(令和 2)年度には 1,055 名まで増加し、志願倍率も 3.2 倍から 4.6 倍へと上昇していることから本学は定員を確保する見通しがあると判断した。

⑥本学が独自に実施したアンケート調査から、福岡県内における看護・理学療法・作業療法学を学べる大学の不足感が確認された点にある。本学が独自で実施したアンケート調査によると、調査を行った高校生の 76.2%にあたる 12,549 人が福岡県内に看護学を学べる大学が増えて欲しいと回答し、56.1%にあたる 9,251 人が福岡県内に理学療法・作業療法学を学べる大学が増えて欲しいと回答している。これらの結果から現在福岡県では看護、理学療法、作業療法を学べる大学が不足しており、本学が大学を開学した際にはこうした学生に教育の機会を提供すると共に学生確保の見通しも十分にあると判断した。

⑦本学が独自に実施したアンケート調査から、定員を大幅に超える学生から入学希望が得られた点にある。本学の主要な募集エリアである山口・九州・沖縄エリアの高校で実施した受験意向・入学意向のアンケート調査では、看護学科は入学定員の 14.2 倍にあたる 1,143 人、理学療法学科は入学定員の 10.7 倍にあたる 857 人、作業療法学科は入学定員の 9.9 倍にあたる 598 人の入学意向者が確認された。3 学科とも入学定員の約 10 倍以上の入学意向者が確認でき、十二分に定員充足の見込みがあると判断した。

(2) 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

①全国及び福岡県、福岡市、東区の 18 歳人口の見通し

全国の 18 歳人口は 2019(令和元)年に 1,179 千人であったが、2029(令和 11)年には 1,053 千人と 10.7%、12.6 万人が減少すると推計されている。福岡県においても、2019(令和元)年に 48,979 人であった 18 歳人口が 2029(令和 11)年に 46,642 人と 4.8%、2,337 人が減少すると見込まれているが、全国の減少率と比較しても減少率が少ないことから本学の位置する福岡県は 18 歳人口減少の影響を比較的受けにくい環境と考えられる。一方で、福岡市

においては2019(令和元)年に13,979人であった18歳人口が2029(令和11)年には14,307人と328人、2.3%増加すると推計されている。また、本学の位置する東区は福岡市7区の中で最大の人口を有し、多々良川の清流・三日月山などの豊かな自然に囲まれ、「漢委奴国王印」の金印が発掘された志賀島、万葉集に歌われた場所など文化的・歴史的に価値の高いエリアであり、学問を学ぶにふさわしい環境である。こうした環境もあり、東区には九州産業大学、福岡工業大学、福岡県立福岡女子大学等の大学があり福岡県における学術の中心地であるともいえる。多々良川河口周辺には国道3号、JR九州、西鉄、都市高速鉄道などが集中し、陸上及び海上輸送の大規模流通施設が整備され、九州の物流拠点となっており、産業の中心的なエリアでもある。こうした背景から東区ではアイランドシティ、千早・香椎駅周辺、九州大学箱崎キャンパス跡地を中心に新しいまちづくりが進められており、今後大きな発展が見込まれ、直近5年間(2016(平成28)年～2020(令和2)年)の人口も増加傾向にある。東区の18歳人口は2019(令和元)年から2029(令和11)年にかけて2,896人から3,057人と161人の増加が見込まれており、増加率にして5.6%の増加となる。また、東区だけでなく、本学の周辺には2015(平成27)年の国勢調査において全国の市町村の中で1番の人口増加率を記録した新宮町を始め、人口増加率が福岡県内において上位10市区町村であった粕屋町、福岡市中央区、福岡市博多区がある。このことから中長期的に学生確保の見通しが比較的安定していると判断した。

(資料1 全国および福岡県、福岡市、東区の18歳人口推計)

②大学入学者数の推移及び大学進学率の推計

全国の大学入学者数は2010(平成22)年に619,119人であったが、2019(令和元)年には631,267人と10年間で12,148人入学者数は増加している。また、大学進学率は2010(平成22)年は50.9%であったが、2019(令和元)年には53.7%まで10年間で2.8%上昇している。大学進学率の増加傾向は今後も続くと推計されており、2029(令和11)年には55.8%にまで上昇されると見込まれている。また、福岡県の大学進学率は2010(平成22)年は46.2%であったが、2019(令和元)年には48.5%、2029(令和11)年には50.9%にまで上昇されると推計されており、増加幅は全国より大きい。18歳人口の減少傾向の推計値と大学進学率の上昇傾向の進学率より、2019(令和元)年および2029(令和11)年の高校卒業者の大学進学者数推計は以下の通りとなる。

高校卒業者の大学進学者数の推計値として、全国では2019(令和元)年から2029(令和11)年にかけて約4.5万人減少するが、本学が位置する福岡県において減少数はわずか14人であり、福岡市・東区では大学進学者数はそれぞれ503人、152人増加する見通しである。このことから本学の位置する福岡県及び福岡市・東区は中長期的にも人口減少の影響を受けにくく、現在の学生確保の見通しが大きく悪化することはないと判断した。

大学進学者数の推計

	2019 年 (令和元年)	2029 年 (令和 11 年)	2019 年～2029 年 増加数
全国(人)	633,123	587,574	-45,549
福岡県(人)	23,754	23,740	-14
福岡市(人)	6,779	7,282	503
東区(人)	1,404	1,556	152

(資料2 全国および福岡県の大学進学率推計)

③他都道府県から福岡県内の大学への流入

出身高校の所在県別入学者数において、福岡県は九州・沖縄地方の県からの学生の流入数が多い。2019(令和元)年度の学校基本調査によると長崎県から福岡県の大学に進学した学生数は1,134人、佐賀県からは1,470人、大分県からは1,071人、熊本県からは1,296人、宮崎県からは800人、鹿児島県からは1,055人であった。九州地方の全て県において他県に進学する場合、福岡県が最も選ばれている。また、沖縄県においても東京に次いで2番目に多い345人の進学者数があり、九州地方と同様に魅力的な進学先であると考えられる。

九州・沖縄地方の他県大学への学生流出数

流出元 都道府県	他県 流出総数	流出先 1位	流出先 2位	流出先 3位
長崎	3527人	福岡 1134人	東京 372人	熊本 283人
佐賀	3027人	福岡 1470人	東京 309人	長崎 220人
大分	3043人	福岡 1071人	東京 305人	熊本 224人
熊本	3876人	福岡 1296人	東京 493人	神奈川 221人
宮崎	3099人	福岡 800人	東京 394人	熊本 316人
鹿児島	4138人	福岡 1055人	東京 580人	熊本 365人
沖縄	3184人	東京 624人	福岡 354人	大阪 241人

文部科学省「学校基本調査(令和元年度)」

④保健学系統及び看護学系統・リハビリテーション学系統の志願者

日本私立学校振興・共済事業団の資料によると私立大学全体の保健系学部への志願者数は2015(平成27)年か2019(令和元)年にかけて、170,604人から188,548人まで17,944人増加しており、入学定員充足率も5年連続で100%を超えている。

看護学部への志願者数は、2015(平成 27)年から 2019(令和元)年にかけて、44,257 人から 56,868 人まで 12,611 人増加している。一方で、入学定員も 7,142 人から 9,335 人まで増加している。そのため、志願者数を入学定員で割った志願倍率は 6.20 から 6.09 と減少しているものの依然として高い数値となっており、大学で看護学を学びたい学生に対して、十二分に教育の機会が提供できているとは言い難い状況である。

また、リハビリテーション学部への志願者数も 2015(平成 27)年から 2019(令和元)年にかけて、4,165 人から 6,817 人まで 2,652 人増加している。一方で、入学定員も 905 人から 1,545 人まで増加している。そのため、志願倍率は 4.60 から 4.41 と減少しているものの看護学部同様に依然として高い数値となっており、大学で理学療法学・作業療法学を学びたい学生に対して、十二分に教育の機会が提供できているとは言い難い状況である。

このような看護学部・リハビリテーション学部への志願者数の増加傾向や高い志願倍率の推移によって全国的な 18 歳人口が減少するなかでも本学が有する看護学部・リハビリテーション学部への入学者数は中長期的にも現在の学生確保の見通しが維持されると判断した。

(資料 3 同系統への志願者数推移)

⑤福岡県内における看護学科、理学療法学科、作業療法学科の学生確保の状況

(i)競合大学の学科単位の入学定員に対する入学者数

(a)看護学科

福岡県内で看護学科を擁する大学は 14 校あり、それぞれの 2018 (平成 30) 年度から 2020 (令和 2) 年度までの入学定員に対する入学者数(入学定員充足率)は、いずれの大学でも 90%を超えており、当該 3 年間平均入学定員充足率も全ての大学において 97%を超えている。また、14 校における看護学科の 2018 (平成 30) 年度から 2020 (令和 2) 年度までの入学定員に対する志願者数(志願倍率)(ただし、うち 1 校は志願者数非公開のため、入学定員に対する受験者数)は、いずれの大学でも 2.5 倍を超えており、平均で 4.7 倍となっている。以上から本学でも学生確保の見通しは立つと考える。

(b)理学療法学科

福岡県内で理学療法学科を擁する大学は 4 校あり、それぞれの 2018 (平成 30) 年度から 2020 (令和 2) 年度までの入学定員に対する入学者数(入学定員充足率)は、1 校を除く他の 3 校で 100%を超えており、当該 3 年間平均入学定員充足率も 1 校を除く他の 3 校において 100%を超えている。また、4 校における理学療法学科の 2018 (平成 30) 年度から 2020 (令和 2) 年度までの入学定員に対する志願者数(志願倍率)(ただし、うち 1 校は志願者数非公開のため、入学定員に対する受験者数)は、いずれの大学でも 2.0 倍を超えており、平均で 4.1 倍となっている。以上から本学でも学生確保の見通しは立つと考える。

(c)作業療法学科

福岡県内で作業療法学科を擁する大学は4校あり、それぞれの2018（平成30）年度から2020（令和2）年度までの入学定員に対する入学者数（入学定員充足率）は、うち2校が100%未満となった年度を認める。特に、2020（令和2）年度における入学定員充足率は、1校が80%未満、もう1校では40%未満となっている。また、4校における作業療法学科の2018（平成30）年度から2020（令和2）年度までの入学定員に対する志願者数（志願倍率）（ただし、うち1校は志願者数非公開のため、入学定員に対する受験者数）は、いずれの大学でも1.0倍を超えており、平均で2.6倍となっている。

（ii）競合大学との地域性及び教育の特色からみた学生確保の見通し

競合大学との地域性からみた学生確保の見通しについて説明する。歴史的・経済圏から福岡県は「北九州地域」、「筑豊地域」、「福岡地域」、「筑後地域」の4地域に分けられる。福岡県人口移動調査によると、2021（令和2）年9月1日現在の人口は北九州地域で約125万人、筑豊地域で約40万人、福岡地域で約268万人、筑後地域で約79万人です。本学の位置する「福岡地域」は人口が最も多く、かつ増加している有利な位置にあるといえる。

（a）看護学科

福岡県で看護学科を擁する大学は、北九州地域2校、福岡地域8校、筑豊地域1校、筑後地域3校となっている。また、看護学科の志願者数について、福岡県全体としては2018（平成30）年度の6,229名から2020（令和2）年度には6,392名まで増加している。志願倍率は新設学部の影響で5.0倍から4.8倍へとやや低下したものの、依然として高い倍率を維持している。看護学部を擁する競合大学14校の入学定員充足率の平均値は、2018（平成30）年度は108.3%、2019（平成31）年は111.1%、2020（令和2）年度は102.7%と福岡県全体としてマーケット環境は良好であるといえる。

地域性から見た競合大学としては、本学が位置する福岡地区にある8校を想定している。

さらに、本学が独自に行ったアンケートの結果から、当該8校のうち3校は特に競合性が高いと捉えており、差別化を図る必要があると考えている。特に競合性が高い3校と比較した場合、「持続可能な健康長寿社会の確立」をコンセプトとした大学は本学のみである。また、本学は隣接するグループ病院との強い連携の下で臨床現場に近い環境で学ぶことができる点は有利と考え、加えて1年次から4年次にわたって段階的な専門職連携教育（Interprofessional Education：IPE）も本学のみ教育特色といえる。こうした差別化要素について、入学を志願する対象者に分かりやすく伝え、本学の教育研究上の理念や特色に共感し、持続可能な健康長寿社会の確立に貢献できる看護師になりたい学生を広く募集していくこととする。

（b）理学療法学科・作業療法学科

福岡県で理学療法学科、作業療法学科を擁する大学は、北九州地域1校、福岡地域1校、筑豊地域0校、筑後地域2校となっている。また、理学療法学科・作業療法学科の志願者数について、福岡県全体としては2018（平成30）年度の764名から2020（令和2）年

度には 1,055 名まで増加している。理学療法学科について、志願者数は 2018（平成 30）年度の 764 名から 2020（令和 2）年度には 1,055 名まで増加し、志願倍率も 3.2 倍から 4.6 倍へと上昇している。また、作業療法学科についても志願者数は 2018（平成 30）年度の 330 名から 2020（令和 2）年度には 469 名まで増加し、志願倍率も 2.8 倍から 2.9 倍へと上昇している。

一方、4 校の競合大学の入学定員充足率や志願倍率をみると各大学の差異が認められる。特に作業療法学科では入学定員充足率が最も低い 40%から、最も高い 110%まで幅がある。この要因としては、大学の立地、教育上の特色（学べる内容）等が考えられ、高校生を中心とした入学志願者の志向性によって大学を選択しているためと考えている。

i) 立地による影響

大学の立地が志願者数・入学者数に与える影響は大きいと考察している。本学が位置する福岡地域は、最も人口が多く、九州地方の中心地といえる福岡地域は九州地方及び福岡県全域から人口が流入しやすく、学生確保においても有利といえる。2 校の競合大学、とりわけ作業療法学科の入学定員充足率が最も低い競合大学が位置する筑後地区は人口が約 79 万人とやや乏しく、マーケット環境は厳しいといえるため、入学定員充足率が低調である要因と考察できる。

ii) 教育上の特色（学べる内容）

教育研究上の特色（学べる内容）も志願者数・入学者数に影響を与えていると考察している。とりわけ作業療法学科の入学定員充足率が最も高い競合大学では、同一のグループ病院・施設と連携して実践的な教育を提供できる点に学生は魅力を感じていると分析している。これは、本学の教育の特色とも合致するため、本学でも学生確保の見通しが立つと分析している。

以上の 2 つの要素を踏まえ、本学の学生確保の見通しについて改めて考察する。本学は人口が最も多い福岡地域にある点から、立地はプラスの影響が高いと考えられ、同じ福岡地区に位置する競合大学として 1 校ある。当該競合大学の入学定員充足率は好調であり、理学療法学科・作業療法学科共に直近 2 年間のデータでは 110%を超えている点からも、福岡地区のマーケット環境は良好であるといえる。なお、本学が独自に行ったアンケート結果でも、本学の理学療法学科・作業療法学科に「ぜひ受験したい」、「受験したい」、「受験先の候補として検討する」と回答した 2,803 名のうち 626 名（22.3%）が当該競合大学への進学も検討しており、3 校の他の競合大学への進学を検討している者が 340 名程度（約 12%）であることを比較しても当該競合大学は最も競合性が高いといえる。

次に、教育上の特色について本学の優位性を考察する。理学療法学科・作業療法学科を有する 4 大学のうち、「持続可能な健康長寿社会の実現」をコンセプトとした大学は本学のみである。さらに、本学の理学療法学科・作業療法学科は近隣にあるグループ病院で臨床実習のほとんどを実施することから分かるように、隣接したグループ病院との強い連携の下で臨床現場に近い環境で学ぶことができる点は、募集が好調な競合大学と類似し

ており、入学志願者の志向性と合致していると考えている。また、1年次から4年次にわたって段階的に専門職連携教育（Interprofessional Education：IPE）を実践的に実施している競合大学はなく、かつ、取得単位数も本学が最も多く、こうした差別化要素を学生に分かりやすく伝えることで、学生確保の見通しは立つと考えている。設置認可後は本学の教育研究上の理念や特色に共感し、持続可能な健康長寿社会の実現に貢献できる理学療法士・作業療法士になりたい学生を広く募集していくこととする。

（資料4 福岡県内大学同系統学科の入学定員に対する志願者数）

（資料15 福岡県内大学同系統学科の入学定員充足率）

⑥既設専門学校の学生確保の状況

（i）既設の専門学校における近年の入試状況

（a）福岡看護専門学校

本学看護学部看護学科の母体である福岡看護専門学校における入学定員充足率は2015（平成27）年度から2019（令和元）年度までの5年間に於いて、第1科・第2科共に100%を超えている。また、第1科における当該5年間の平均志願倍率は3.92倍であり、学生が十分に確保されていると考える。

（b）福岡和白リハビリテーション学院

本学リハビリテーション学部理学療法学科の母体である福岡和白リハビリテーション学院理学療法学科（昼間コース）における入学定員充足率は2015（平成27）年度から2019（令和元）年度までの5年間に於いて、78～117%を推移し、平均入学定員充足率は94.0%です。また、当該5年間の平均志願倍率は1.03倍であり、入学者が定員を満了した時点で入学者選抜を打ち切った年度もあることを考慮すれば、総じて学生が確保されていると考える。

また、本学リハビリテーション学部作業療法学科の母体である福岡和白リハビリテーション学院作業療法学科（昼間コース）における入学定員充足率は2015（平成27）年度から2019（令和元）年度までの5年間に於いて、75～122%を推移しており、平均は103.0%です。また、当該5年間の平均志願倍率は1.13倍であり、入学者が定員を満了した時点で入学者選抜を打ち切った年度もあることを考慮すれば、総じて学生が確保されていると考える。

（ii）既設の専門学校の入学状況を加味した学生確保の見通し

（a）看護学部看護学科

本学看護学部看護学科の母体である福岡看護専門学校における入学者は2015（平成27）年度から2019（令和元）年度までの5年間で、第1科と第2科を合わせた入学定員100名に対して、いずれの年度も100%を超えている。専門学校と大学との入学者層の差異を

加味しても、競合大学のデータを鑑みれば、本学看護学部看護学科の入学定員は 80 名であることから学生確保の見通しは立つと考えている。

(b)リハビリテーション学部理学療法学科・作業療法学科

本学リハビリテーション学部理学療法学科・作業療法学科の母体である福岡和白リハビリテーション学院における入学定員充足率は 2015（平成 27）年度から 2019（令和元）年度までの 5 年間に於いて、理学療法学科（昼間コース）の入学定員 80 名、作業療法学科の入学定員 40 名に対して入学定員が充足していない年度を認める。しかし、下記の 5 点を根拠として、令和健康科学大学（仮称）における学生確保の見通しは立つと考えている。

i）専門学校と比較して大学においては志願者の歩留りが違う点

専門学校は合格者の大半が入学する（歩留まりが良い）ことに対して、大学では入学を辞退する合格者が一定数存在する。この点については、福岡県内の大学における看護学科の平均歩留り率が 60.3%、理学療法学科の平均歩留り率が 62.0%、作業療法学科の平均歩留り率が 66.4%となっている。このデータから、入学者選抜によって入学定員の 1.3～1.6 倍の合格者を確保するために必要な志願者を確保することが必要であると考えられる。

ii）専門学校と比較して大学においては入学定員充足に対する考え方が違う点

専門学校は管轄する福岡県より入学定員を超えないように指導がなされている。また、福岡県より入学定員を満たすための指導が強くされていないという実態がある。しかし、大学においては永続経営を目的とするため、管轄する文部科学省から定員充足が求められている。このような入学定員充足率に対する考え方の違いからも、本学の母体となる福岡和白リハビリテーション学院において一部の年度で定員未充足であるという結果に繋がったと考えている。

iii）母体となる専門学校と比較して令和健康科学大学（仮称）では入学者選抜の開催実態が違う点

ii）で述べた入学定員充足に対する考え方の違いは、本学の母体となる福岡和白リハビリテーション学院の入試実態に表れている。すなわち、福岡和白リハビリテーション学院理学療法学科・作業療法学科では、出願者数が入学定員に達し次第、入学者選抜を打ち切っているため、出願者数が最大の年度であっても入学定員と同程度になり、出願者数が少ない年度を加味して平均を算出すれば 100%を下回ることになる。別紙に示す福岡和白リハビリテーション学院における近年の入試日別出願者数をみると、早期に募集を締め切っている年度もあることから、大学同様に全ての入学者選抜を実施した場合は、出願者の増加を示唆するものと考察している。

iv) 専門学校と比較して、大学においては志願者をより確保しやすい環境である点

福岡和白リハビリテーション学院理学療法学科・作業療法学科における志願倍率は 1.0 倍前後を推移しているのに対し、競合大学の理学療法学科・作業療法学科の志願倍率は 4.0 倍以上で推移していることから推察すれば、専門学校と比較して志願者数という観点において良化が見込めると考える。

v) 専門学校から大学となる上で志願者層が変化する点

iv) で述べた志願倍率の推移にも影響していますが、専門学校と大学では以下のような志願者層の違いがあると分析した。

専門学校	・実践教育を主体とし、3年で卒業できることから、就職への意識が強い層が志望する。
大学	・志願倍率が高く、受験・入学のハードルが高いため学習意欲の高い層が志望する。 ・研究能力を有しており、探究心をもった層が志望する。 ・目標志向性が高く、幅広い分野で活躍できる医療専門職になりたいと考える層が志望する。

このような志願者層の違いを踏まえつつ、本学が独自に行ったアンケート結果では、全体の 56.1%が福岡県に理学療法学・作業療法学を学べる大学が「とても増えて欲しい」、「増えて欲しい」、「やや増えて欲しい」と回答している。こうした大学志向の高まりは社会構造の変化に伴って発生していると考えられる。また、医療の多様化・複雑化を受けて、理学療法士・作業療法士に求められる能力が拡大している。総じて、専門学校よりも大学に対する進学需要が高いことを加味し、学生確保の見通しが立つと分析した。

(資料 5 既設専門学校の学生確保の状況)

(資料 16 福岡県内大学同系統学科の歩留まり率)

(資料 17 既設専門学校における近年の入試日別出願者数)

⑦外部機関によるアンケート調査結果

学生確保の見通しを定量的に確認することを目的として、開学時に学生募集の対象となる九州・沖縄エリアの高校2年生に外部機関による進学意向調査を実施した。

(i)「令和健康科学大学」(仮称)設置に関するニーズ調査 結果概要

調査対象	高校2年生
調査エリア	福岡県、大分県、長崎県、佐賀県、熊本県、 鹿児島県、宮崎県、山口県、沖縄県

調査方法		対象校へ調査票を送付。ホームルームなど教室で配布・回収。
調査 対象数	依頼数 (依頼校数)	127,481 人 (600 校)
	有効回収数 (回収校数)	20,703 人 (155 校) 有効回収率：16.2%
調査時期		2020 年 6 月 1 日～2020 年 7 月 31 日
調査実施機関		株式会社 船井総合研究所

性別：男性 46.5%(9625 人)、女性 53.5%(11074 人)、無回答 4 人

在籍高校所在地：福岡県 67.1%(13,886 人)、大分県 4.6%(958 人)、長崎県 5.1%(1,054 人)、佐賀県 7.1%(1,473 人)、熊本県 3.9%(814 人)、鹿児島県 2.6%(533 人)、宮崎県 3.2%(653 人)、山口県 3.0%(612 人)、沖縄県 3.5%(720 人)

(ii) 本学の特色に対する魅力度

本学の特色に対する魅力度を調査した結果は下記の通りであった。本学の特色に対する魅力度 7 項目中、全ての項目で 9 割を超える回答者から「大いに魅力的である」または「魅力的である」「やや魅力的である」との回答を得た。この回答結果から、本学の特色が高校生の志向性に合ったものであることが見受けられる。

各特色において「大いに魅力的である」または「魅力的である」「やや魅力的である」と回答を得た割合は以下の通りである。

- ・令和健康科学大学（仮称）の位置する福岡市は九州で最も人口が多く発展している。更に、令和健康科学大学（仮称）は博多駅までのアクセスも良く交通の便が良い：92.7% (15,289 人)
- ・令和健康科学大学（仮称）の母体であるカマチグループは病院 20 施設、診療所 2 施設、助産院 1 院を運営しており、密接な病院との連携を通じた実践的な教育を展開している。：92.3%(15,220 人)
- ・令和健康科学大学（仮称）は健康科学をコンセプトとした大学であり、看護・理学・作業の 3 つの観点から健康について学びを深めることができる。：91.7%(15,123 人)
- ・令和健康科学大学（仮称）では専門職連携教育（IPE）を行っており、今後重要となるチーム医療を担う医療職者になることができる。92.1%(15,193 人)

- ・令和健康科学大学（仮称）では深い教養と思考力・探求心・職業倫理を備えた医療職者の養成を行う予定であり、自身で考え現場の課題を発見・解決していく医療人材になることができる。：91.8%(15,148 人)
- ・令和健康科学大学（仮称）ではグローバルに対応できる医療職者を養成する予定であり、今後増加する外国人に対しても質の高い医療行為を提供する医療人材になることができる。：92.2%(15,203 人)
- ・令和健康科学大学（仮称）ではシミュレーションセンターが設置される予定であり、臨床現場に近い環境で学ぶことができる。：92.5%(15,257 人)

(iii) 本学への受験意向・入学意向

本学への受験意向・入学意向を調査した結果は下記の通りであった。

「ぜひ入学したい」と「入学したい」の違いとして、強い入学意向がある者は「ぜひ入学したい」と回答している。また、「ぜひ入学したい」「入学したい」と回答したものを入学意向者とする。

《看護学部看護学科》

「ぜひ受験したい」「受験したい」「受験先の候補として検討する」と回答した 2,943 人のうち、「ぜひ入学したい」と回答した人は 613 人、「入学したい」と回答した人は 530 人であり、入学定員 80 名の 14.2 倍である 1,143 人の入学意向者が確認できた。

《リハビリテーション学部理学療法学科》

「ぜひ受験したい」「受験したい」「受験先の候補として検討する」と回答した 2,616 人のうち、「ぜひ入学したい」と回答した人は 384 人、「入学したい」と回答した人は 473 人であり、入学定員 80 名の 10.7 倍である 857 人の入学意向者が確認できた。

《リハビリテーション学部作業療法学科》

「ぜひ受験したい」「受験したい」「受験先の候補として検討する」と回答した 2,061 名のうち、「ぜひ入学したい」と回答した人は 252 人、「入学したい」と回答した人は 346 人であり、入学定員 60 名の 9.9 倍である 598 人の入学意向者が確認できた。

(iv) 中長期的ニーズ

《看護学部看護学科》

調査対象者のうち、看護学が学べる大学が「とても増えて欲しい」と回答した割合が 11.8% (1,942 人)、「増えて欲しい」と回答した割合が 25.9%(4,265 人)、「やや増えて欲しい」と回答した割合が 38.5%(6,342 人)であり、全体の 76.2%(12,549 人)が今後看護学を学べる大学が増えることを望んでいる。

また、今後短期大学や専門学校に比べて看護系大学を志望する高校生が「とても増加する」と回答した割合が 7.8%(1,279 人)、「増加する」と回答した割合が 30.5%(5,028 人)、「やや増加する」と回答した割合が 42.3%(6,982 人)であり、全体の 80.6%(13,289 人)が今後大学で看護学を学びたいと考える高校生が増加すると回答している。

上記 2 点より、今後さらに看護学を学べる大学の高校生からの需要は拡大していき、全国の 18 歳人口が減少する中でも中長期的に学生を確保できると判断した。

《リハビリテーション学部理学療法・作業療法学科》

調査対象者のうち、理学療法・作業療法学が学べる大学が「とても増えて欲しい」回答した割合が 7.0%(1,160 人)、「増えて欲しい」と回答した割合が 19.0%(3,128 人)、「やや増えて欲しい」と回答した割合が 30.1%(4,963 人)であり、全体の 56.1%(9,251 人)が今後理学療法・作業療法学を学べる大学が増えることを望んでいる。

また、今後短期大学や専門学校に比べて理学療法・作業療法学系大学を志望する高校生が「とても増加する」と回答した割合が 7.1%(1,172 人)、「増加する」と回答した割合が 25.9% (4,273 人)、「やや増加する」と回答した割合が 46.5%(7,669 人)であり、全体の 78.5%(13,114 人)が今後大学で理学療法・作業療法学を学びたいと考える高校生が増加すると回答している。

上記 2 点より、今後さらに理学療法・作業療法学を学べる大学の高校生からの需要は拡大していき、全国の 18 歳人口が減少する中でも中長期的に学生を確保できると判断した。

(v)競合校

本学を「ぜひ受験したい」「受験したい」「受験先の候補として検討する」と回答した人を対象に進学を検討している大学を調査した結果は下記の通りであった。

《看護学部看護学科》

大学名	九州大学	九州国際看護大学	第一薬科大学	福岡女学院看護大学	純真学園大学	国際医療福祉大学	福岡大学	福岡看護大学
回答数	587	196	95	179	187	256	695	399

回答比率	19.9%	6.7%	3.2%	6.1%	6.4%	8.7%	23.6%	13.6%
------	-------	------	------	------	------	------	-------	-------

《リハビリテーション学部理学療法・作業療法学科》

大学名	福岡国際医療福祉大学	九州栄養福祉大学	帝京大学	国際医療福祉大学
回答数	626	346	342	337
回答比率	22.3%	12.3%	12.2%	12.0%

(資料6 令和健康科学大学(仮称)の進学需要・人材需要に関する調査結果)

⑧中長期的な学生確保

下記の3点を根拠として本学科の学生の確保が中長期的に見込まれると考えている。

(i) 18歳人口の推移

本学の位置する福岡市における18歳人口は、2019(令和元)年から2029(令和11)年にかけて328人増加し、2.3%の増加率と推計されている。さらに、同年比較で東区も同様に161人増加し、5.6%の増加率と推計されている。一方、全国における18歳人口は、2019(令和元)年から2029(令和11)年にかけて12.6万人減少し、10.7%の減少率と推計されている。なお、福岡県における18歳人口は2019(令和元)年から2029(令和11)年にかけて2,337人減少するも、4.8%の減少率と推計されていることから、本学の位置する福岡市は18歳人口が中長期的に維持されることが見込まれており、マクロ的視点から分析した学生確保の状況の悪化要因とは考えにくいと考察している。

(ii) 競合大学における看護学科・理学療法学科・作業療法学科への志願者数推移

福岡県の競合大学における看護学科の志願者数は、2018(平成30)年度が6,229名から2020(令和2)年度は6,392名へと増加している。同年比較で、理学療法学科の志願者数は、764名から1,055名へと増加し、作業療法学科の志願者数は330名から469名まで増加している。すなわち、看護学科、理学療法学科、作業療法学科の三学科ともに、福岡県内のマーケット環境は良化していると考えている。

(iii) 本学の特色と高校生のニーズの合致

以下の4点を根拠として、本学の特色と高校生の進路選択の際に重要視するニーズとの合致から本学への進学需要は十分にあると考えている。

なお、株式会社リクルートマーケティングパートナーズが実施した「進学センサス2019 高校生の進路選択に関する調査」において、進学先検討時の重視項目の上位5項目は、「学びたい学部・学科・コースがあること(80.4%)」、「校風や雰囲気が良いこと(47.9%)」、「自分の興味や可能性が広げられること(46.6%)」、「就職に有利であること(45.0%)」、「自宅から通えること(38.6%)」となっている。これらの5項目が本学の特色に合致することで高校生のニーズと合致していることを比較参照して説明する。

(a)新校舎による充実した学習環境

上述した株式会社リクルートマーケティングパートナーズが実施した調査において、校風や雰囲気について「キャンパス」から感じているという回答が最も多い結果となっている。これを踏まえ、本学は大学設置に伴い新たな校舎を建設し、新型の教育器材等も購入しているため、最新の学修設備や教材が整っている。このことは株式会社リクルートマーケティングパートナーズが実施した調査でいうところの「学びたい学部・学科・コースがあること」及び「校風や雰囲気が良いこと」に合致すると考えている。

(b)設置予定の学科構成

本学が設置しようとする看護学科、理学療法学科、作業療法学科の3学科全てを擁する競合大学は福岡県内で1校のみである。加えて、本学では3学科合同で、かつ1年次から4年次にわたって段階的に学修するIPEを特色としている。多くの専門職との協働が必要とされる多様化かつ高度化した医療に貢献するために、そして関連する多くの専門職に対する理解を深めていくことが自身の将来像の形成にも寄与することをねらいとしてIPEを導入している。このことは株式会社リクルートマーケティングパートナーズが実施した調査でいうところの「自分の興味や可能性が広げられること」に合致すると考えている。

(c)既設の専門学校の就職実績

本学の母体である福岡看護専門学校及び福岡和白リハビリテーション学院における直近3年の就職率は100%となっている。また、近年の当該専門学校に寄せられる求人数の推移から、看護学科では6倍以上、理学療法学科では25倍以上、作業療法学科では75倍以上の定員に対する求人が令和健康科学大学の母体となる専門学校に寄せられており、就職実績は優れていると捉えている。また、本学の設置主体は全国27のグループ病院を運営する医療法人であることは、本学の卒業生が就職面において有利な条件であり、このことは株式会社リクルートマーケティングパートナーズが実施した調査でいうところの「就職に有利であること」に合致すると考えている。

(d)本学の立地

本学が位置する福岡市は福岡県における中心都市といえる。福岡市の2019（令和元）年における18歳人口は13,979人であり、これは福岡県全体の18歳人口の28.5%を占めている。また、博多駅から本学の最寄駅である福工大前駅まではJR鹿児島本線で15分程度と福岡の主要ターミナルである博多駅からのアクセスも良好といえる。このような18歳人口が多く、かつ通学しやすい地域にあることは、株式会社リクルートマーケティングパートナーズが実施した調査でいうところの「自宅から通えること」に合致すると考えている。

(資料1 全国および福岡県、福岡市、東区の18歳人口統計)

(資料18 既設専門学校の就職実績)

(3) 学生納付金の設定の考え方

看護学部・リハビリテーション学部の初年度学生納付金は下表の通り設定した。

入学金	授業料	その他	合計
300,000 円	950,000 円	350,000 円	1,600,000 円

福岡県内の私立大学看護学科の初年度学生納付金は 1,297,000 円～1,900,000 円であり、平均は 170 万円である。また、私立大学理学療法学科・作業療法学科の初年度学生納付金は 1,450,000 円～1,707,370 円であり、平均は 157 万円である。県内の同系統の大学と比較し、教育の質、収支の均衡の観点から妥当な金額の設定と考えている。

(資料 7 福岡県内大学同系統学科の初年度納付金)

2) 学生確保に向けた具体的な取組状況

学生確保に向けた具体的な取組状況については、以下(1)～(7)の取組を計画・一部実施している。既に実施しているものについては、「設置構想中」かつ「内容については変更の可能性がある」の旨を印刷物等に明記している。設置認可申請後は、「設置認可申請中」を明記の上、受験生や保護者に確定したと誤解がないよう留意した上で、広報活動等をしていく予定である。

(1) 印刷物やメディア等による広報活動

入試広報担当者を中心に、学生確保に向けた様々な広報活動を実施・計画している。大学案内パンフレットをはじめ、電子媒体、進学情報誌、各種PR活動、交通広告などにより、本学の教育・研究活動等の情報を高校生はじめ、地域社会に広く発信していく予定である。具体的には、2020(令和2)年8月から交通広告(福岡空港・博多駅)、2021(令和3)年5月には新聞紙面広告やCMなどの広告を実施する。また、大学紹介DMを2021(令和3)年に計4回発送し、2021(令和3)年4月からは進学情報誌にて、2020(令和2)年9月からはWebサイトにて本学の情報を発信し、認知・訴求を促進させる予定である。

(2) 高校訪問

福岡県を中心に、九州地方及び沖縄県、山口県の地域を対象に高校訪問する。高校訪問活動は専任教員及び担当職員にて体制を組み、進路担当教員を対象に実施する。認可前には本学の学びの特色や魅力などを説明し、認可後には大学案内パンフレットや進路向けの各種情報などを持参して特色だけでなく入試の説明やポスターやチラシの掲示や配布の依頼などを段階的に行う予定である。

(3) 進学ガイダンス

進学情報誌業者主催の進学ガイダンスでは、本学に就任予定の教員が受験生やその保護者に本学を紹介する予定である。参加者である受験生や保護者には、本学の特色や魅力に加えて、医療職の魅力や求められている人材像についても伝え、本学の特色が社会に求められている医療職者の養成に必要なものであると訴求することで興味・関心を高めることができると考えている。

(4) オープンキャンパス

2021(令和3)年度はオープンキャンパスを8月に実施する予定である。オープンキャンパスでは、「学科紹介」、「模擬授業」、「体験教室」、「学校見学」などによって、本学の教育に直接触れる機会を設ける予定である。話を聞くだけでなく、模擬授業や体験教室を実際に本学で受けることで、看護学部・リハビリテーション学部での学びを実際に肌で感じ、学ぶ意識を高めることを目指している。加えて、「個別相談会」などの本学への理解を深め、疑問や不安を解消できるような企画も考えている。オープンキャンパスの参加者を確保することを目的として2021(令和3)年には年4回「大学見学会・オープンキャンパス告知DM」を発送する予定である。現地に足を運んで、学校の雰囲気や通学時間などを体感することによって入学後のギャップをなくすこともできると考えている。

(5) 高校教員向け大学説明会

高校進路担当者に向けたアプローチとして、「高校教員向け大学説明会」を実施する。2021(令和3)年5月に高校の進路指導担当教員を集め、本学の特色ある教育や魅力を重点的に紹介する予定である。参加予定者には事前に学校案内資料を送付する予定であり、質疑応答の時間を十分に確保することによって、参加いただいた進路担当教員の知りたい情報を満遍なく伝えることができると考えている。

(6) 受験生・保護者向け大学説明会

2021(令和3)年6月に受験生およびその保護者を対象に「受験生・保護者向け大学説明会」を実施する。本学に就任予定の教員から各職種の魅力を伝え職種に関する関心を高めた上で、本学の特色や教育が医療職者に求められる能力を養成できることを伝えることで本学への志望度を高めることができると考えている。

(7) 学校見学会

2021(令和3)年に年3回(7月・8月・12月)学校見学会を実施する。学校見学会では校舎内の見学だけでなく、担当教員によって本学の学びの特色や魅力を伝える予定である。学校見学会の参加者を確保することを目的として2021(令和3)年には年4回「大学見学会・オープンキャンパス告知DM」を発送する予定である。オープンキャンパス同様、現地に足を

運んで、学校の雰囲気や通学時間などを体感することによって入学後のギャップをなくすこともできている。

また、中長期的な定員確保のためには小学生・中学生・高校生といった世代に対して看護師・理学療法士・作業療法士といった各職種への理解を深める活動を行い、各職種を目指す人を増やすとともに本学の魅力を伝えていくことが重要であると考えている。加えて、小中高生に限らず地域的な健康意識の向上や本学の認知向上によって、地域社会から求められる大学という立ち位置を築くことも重要であると考えており、中長期的な定員確保を目的として、以下の（８）～（１２）の取組を計画している。

（８）中学校や高等学校向け啓発活動

中学校や高等学校にて各職業紹介等の啓発活動を計画している。各職業の認知向上および仕事内容の理解することで、目指す職業の選択肢に看護師や理学療法士、作業療法士を持つ中学生や高校生を増やすことに繋がると考えている。

（９）小学生、中学生向け職業体験

小学生や中学生に対しての職業体験を計画している。目指す職業が明確でない生徒が多い小学生や中学生に対して職業体験を通じて職種の魅力を伝えることによって、看護師や理学療法士、作業療法士への理解を深め、将来的に各職種を目指す高校生を増やすことに繋がると考えている。

（１０）地域住民向け健康教室等

地域住民に対する健康教室等を計画している。地域住民の健康増進に貢献するだけでなく、地域における本学への認知を向上させ、看護師や理学療法士、作業療法士を目指し、本学への進学を希望する高校生を増やすことに繋がると考えている。

（１１）近隣の高等学校向け部活動支援

高等学校への部活動支援をとおして職種・職域を紹介することを計画している。特に、理学療法士や作業療法士を目指すきっかけの１つとして部活動などの運動中の怪我による各職種との接触が挙げられ、部活動支援をとおして職種・職域を紹介することによって、各職種や本学について身近に感じてもらい、看護師や理学療法士、作業療法士を目指し、本学への進学を希望する高校生を増やすことに繋がると考えている。

（１２）オープンキャンパスにおける専門技術の披露

オープンキャンパスにおいて看護・理学療法・作業療法の専門技術を披露することを計画している。専門技術を直接見ることによって各職種への理解を深めるだけでなく、各職種へ

の魅力を感じてもらい、看護師や理学療法士、作業療法士を目指し、本学への進学を希望する高校生を増やすことに繋がると考えている。

2.人材需要の動向等社会の要請

1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

(1) 令和健康科学大学の教育研究上の目的

教育基本法及び学校教育法に基づき、保健・医療・福祉に関する教育研究をとおして、普遍的な教養、専門的な知識、技術・技能及び課題解決能力を備えた医療人材の育成によって、我が国の健康福祉に貢献する。そして「人間愛・自己実現」の教育理念に則り、人生 100 年時代を見据えた健康長寿社会の実現に貢献できる医療専門職を育成する。

(2) 令和健康科学大学の養成する人材像

本学の養成する人材像は「多様化・高度化する医療において、「幅広い教養と思考力」を基盤とし、「倫理観」及び「探究心」を統合した「実践力」を備え、多様性のある対象者に対して持続可能な健康長寿社会の実現に寄与する医療専門職」である。なお、ここでいう「医療専門職」は 2005（平成 17）年 1 月の中央教育審議会答申「我が国の高等教育の将来像」でいう「高度専門職業人」に該当する。医療専門職が必要とする能力は「倫理観」、「探究心」、「実践力」の 3 つのコンピテンシーに大別でき、それぞれが相互に作用しながら本学の養成する人材像へと繋がっていく。

《看護学部看護学科》

看護学部看護学科の養成する人材像は「多様化・高度化する医療において、職業倫理と幅広い教養を有し、対象者を全人的に捉え、多くの専門職と協働し、科学的根拠に基づいた看護の探究と実践をとおして多様な対象者の抱える個別の健康課題を解決し、持続可能な健康長寿社会の実現に寄与する看護師」である。

《リハビリテーション学部理学療法学科》

リハビリテーション学部理学療法学科の養成する人材像は「多様化・高度化する医療において、職業倫理と幅広い教養を有し、多様な対象者を全人的に捉え、科学的根拠に基づいた知識や専門的な理学療法技術の探究と実践をとおして基本的動作能力の回復を図り、持続可能な健康長寿社会の実現に寄与する理学療法士」である。

《リハビリテーション学部理学療法学科》

リハビリテーション学部理学療法学科の養成する人材像は「多様化・高度化する医療において、職業倫理と幅広い教養を有し、多様な対象者を全人的に捉え、科学的根拠に基づいた知識や専門的な作業療法技術の探究と実践をとおして応用的動作能力または社会的適応能力の回復を図り、持続可能な健康長寿社会の実現に寄与する作業療法士」である。

（３）倫理観について

医療専門職の倫理観は、対象である生命の尊厳を尊重する姿勢である。こうした倫理観は、自己洞察と内省により獲得される。

職業倫理は、各種職能団体が出す倫理指針（日本看護協会「看護者の倫理綱領」、日本理学療法士協会「倫理規程」、日本作業療法士協会「倫理綱領」）に基づき、臨地実習・臨床実習等をとおして主体的に自己を研鑽することで、専門職としてふさわしい人格が形成されることが考える。

医療専門職において専門性を深化させ、探究していくことが専門性の発展につながる。そこには倫理観に基づく専門性の深化と呼ぶべき、いわば常識が存在する。しかし、かつての常識が現代の非常識になることもあり得る。すなわち、生命の尊厳を常に尊び、そのためには何をすべきか、何が必要かを考えることが重要である。

（４）探究心について

医療専門職の探究心は、真理を究める態度を基盤とする。これは教育と研究をとおして獲得される。倫理観に基づいた探究心は、医療の専門性を発展させるとともに、医療職としてふさわしい主体性を養う基盤となり、それを生涯にわたって継続することで、自己実現を成し遂げることができると考える。

真理を究める態度は、吟味して考えることに加えて思考過程を明確に示すことが必要である。これはクリティカルシンキング（考える力）とも換言できる。自ら課題を発見し、クリティカルシンキング（考える力）を継続し、積み上げることが重要である。また、研究は次世代への課題を提起し、中長期的にみて新たな領域や産業を創出すると考え、本学の養成する人材像として「探究心」は重要なコンピテンシーである。

（５）実践力について

医療専門職の実践力は、倫理観と探究心を基盤として、科学的根拠に基づく臨床判断能力及び専門技術を活用する能力である。すなわち、「実践力」は「倫理観」、「探究心」を内包したものであるといえる。自己研鑽により得られた実践力は、健康を科学する医療専門職として広く地域社会に貢献できると考える。

地域社会に寄与できる資質や能力を備えた医療専門職を養成するために、シミュレーション教育による演習や OSCE の導入、臨地実習・臨床実習における反復トレーニングを徹底的に行う。試行錯誤の経験をもとに体得された能力は、応用力を働かせる能力を導き出す。このように、専門性の深化や役割を学び続ける探究心を培い、地域医療の発展へと展開する実践力を育成する。

2) 上記 1) が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

(1) 健康の重要性向上と健康寿命の延伸に伴う医療専門職の不足

我が国は、健康寿命が世界一の長寿社会を迎え、今後の更なる健康寿命の延命も予想されている。こうした「人生 100 年時代」には高齢者から若者まで、全ての国民が元気に活躍し続けられる社会、住み慣れた地域で継続的に安心して暮らすことのできる社会の確立が期待されている。

医療法（1948（昭和 23）年 7 月 30 日・法律第 205 号）第一条の二によれば、「医療は、生命の尊重と個人の尊厳の保持を旨とし、医師、歯科医師、薬剤師、看護師その他の医療の担い手と医療を受ける者との信頼関係に基づき、及び医療を受ける者の心身の状況に応じて行われるとともに、その内容は、単に治療のみならず、疾病の予防のための措置及びリハビリテーションを含む良質かつ適切なものでなければならない」とある。この条文が示すように「予防」の観点は医療に内包されるものである。すなわち、健康寿命を延伸させるために、医療専門職は疾病や障害の予防にまで各々の職域の拡大を図るべきであると考ええる。また、健康を「疾病や障害がないこと」という狭義の概念から広義に解釈する必要がある。換言すれば、健康寿命を延伸させるためには、医療職だけでなく全ての人々が疾病や障害の予防という健康の側面に着目することが重要で、併せて、健康観のパラダイムシフトを図るべきである。このことを踏まえて本学では、従来よりも「健康」に重点に置いた医療専門職（看護師、理学療法士、作業療法士）の輩出に取り組んでいく。

このような健康の重要性の向上に伴い、第 186 回通常国会において、健康・医療戦略推進法が成立した。この法律は先端的な科学技術や革新的な医薬品等を用いた医療によって、健康社会の形成に資する新たな産業活動の創出及び活性化を図ることを目的として制定されたものである。

さらに、厚生労働白書 2014（平成 26）年版を要約すれば、一人一人が心豊かに生き生きと過ごせるようにしていくためには健康寿命の延伸と健康社会の実現が最重要課題と述べられている。また、より健康な状態で過ごすことは国家にとっても望ましいと考えられる。政府全体としても、日本再興戦略（2013（平成 25）年 6 月）等において「国民の健康寿命が延伸する社会」を目指し、自治体や企業等でも、住民や社員の健康増進を支援するため、様々な工夫を凝らした対策が広がってきている。

また、2016（平成 28）年の「福岡県の健康寿命」において、福岡県の平均寿命は男性 80.72 年（全国平均 80.98 年）、女性 87.32 年（全国平均 87.14 年）とほぼ全国平均と近似している。一方、健康寿命は男性 71.49 年（全国平均 72.14 年：第 40 位）、女性 74.66 年（全国平均 74.79 年：第 30 位）であり、全国平均を下回っている。

このことから、福岡県においては、平均寿命と健康寿命との差異をできる限り短くして、健康で過ごせる期間を延伸させることが課題となる。

2017（平成 29）年の福岡県地域医療構想によると、福岡県の人口は、2010（平成 22）年

の 507 万人から、2025(令和 7)年には 486 万人、2040(令和 21)年には 438 万人へと減少していくと推計されている。一方、75 歳以上人口は年々増加し、2010（平成 22）年では約 56 万人であったが、2025(令和 7)年に約 74 万人、2040(令和 21)年には約 92 万人へと増加していく。後期高齢化率は 2010（平成 22）年に 11.0%であったが、2010（平成 22）年には 14.8%、2040(令和 21)年には 20.9%まで増加することが予想されている。

一方で、「福岡県医療費適正化計画（第 3 期）」によると 2015（平成 27）年度における福岡県の県民医療費は 1 兆 9,353 億円であり、そのうち、後期高齢者医療費は 7,404 億円となっている。後期高齢者医療費が県民医療費の 38.3%を占めており、1 人当たり後期高齢者医療費は約 120 万円と全国平均約 95 万円の約 1.3 倍、14 年連続で全国第 1 位となった。1 人当たりの後期高齢者医療費が全国トップ水準にある中で、高齢化の進展に伴い、後期高齢者医療費をはじめとした県民医療費は、今後、ますます増加することが推測される。

特に、福岡県では入院医療費が医療費を押し上げる要因になっており、入院、入院外、歯科に分けて全国平均と比較すると、1 人当たり後期高齢者入院医療費（2015（平成 27）年度）が全国平均 46 万円に対し、福岡県では 65.3 万円と約 1.42 倍となっている。

このような中で、早急な地域包括ケアシステムの構築のためには、専門職が連携して在宅医療を推進することが必要であり、専門職連携協働の能力を有する医療専門職の育成が求められている。

一方で、福岡県では医療技術者の不足が懸念されている。福岡労働局によると 2009（平成 21）年から 2020（令和 2）年にかけて医療技術者の有効求人倍率は 0.91（全業種合計 0.39）から 2.03（全業種合計 1.04）まで増加している。2009（平成 21）年から 2020（令和 2）年にかけて有効求人数は 908 人から 1,876 人まで増加し、約 2 倍まで増加しているが、有効求職者数は 1,003 人から 924 人と横ばいか、直近はやや減少傾向にある。このことから、人材供給が追い付いておらず持続可能な健康社会の実現のために、多くの専門職との連携・協働能力を備えた医療専門職の育成が必要であるといえる。

特に、福岡市では 2017（平成 29）年に福岡市健康先進都市戦略が策定され、「長寿を心から喜べる未来」のため、全国に先駆けて一人一人が心身ともに健康で自分らしく生きている持続可能な社会システム構築を目指している（福岡 100）。

以上の社会的背景から、我が国の健康増進のための医療専門職の育成が求められている。とりわけ大学には、医療専門職の育成と持続可能な健康社会の実現に貢献できる教育研究の場が社会から求められている。

（資料 8 福岡県の健康寿命について）

（資料 9 福岡県の求人状況）

（資料 10 福岡県の医療費）

（資料 11 福岡市健康先進都市戦略）

（２）医療の多様化と複雑化

近年、我が国では諸外国と比べ、例をみないスピードで高齢化が進行しており、2019（令和元）年版高齢社会白書（概要版）によれば、2018（平成30）年10月1日現在の我が国の総人口は1億2,644万人となった。そのうち65歳以上人口は3,558万人であり、総人口に占める65歳以上人口の割合（高齢化率）は28.1となる。なお、65～74歳人口は1,760万人、総人口に占める割合は13.9%であるのに対し、75歳以上人口は1,798万人、総人口に占める割合は14.2%で65～74歳人口を上回っている。また、高齢化率の将来推計では、2025（令和7年）には30.0%、2035（令和17）年には32.8%、2065（令和47）年には38.4%と増加の一途を辿る。

日進月歩といわれる近年の医療は多様化し、かつ高度化している。なお、多様化とは、医療従事者の活躍の場が病院から地域（在宅）へと拡大し、かつ、取り扱う疾患も多種に及んでいることを意味する。そして高度化とは、救急医療に代表されるように高度な技術が求められることや、地域（在宅）医療においても対象者の重症化の傾向が認められ、同一職種でも、その専門性（専門領域）が分化・特化していることを意味する。

つまり、近年のこのような多様化かつ高度化した医療において、対象者の健康を回復するためには、多くの医療専門職の連携・協働する専門職連携協働（Interprofessional Work：IPW）の重要性が強調されている。そのため、本学では臨地実習・臨床実習と連関させた専門職連携教育（Interprofessional Education：IPE）を1年次から4年次にわたって開設することでIPWを実践するための能力を身につける。

（３）看護基礎教育における学士課程の必要性

少子高齢社会の急速な進展や、疾病構造の変化等、医療をめぐる状況は大きく変わり、看護師には、人々の身体状況を観察・判断し、複雑・多様なニーズに適切な対応ができる、より総合的な看護ケアの提供が求められている。

しかし、2020（令和2）年10月現在、福岡県内における看護師及び准看護師養成施設は、4年制大学14校、3年課程24校、2年課程全日制2校、2年課程定時制7校、2年課程通信制2校、高等学校5年一貫8校、准看護師養成課程16校、総入学定員4,743名であり、そのうち4年制大学が占める入学定員は1,308名（27.5%）で、残りの3,435名（72.5%）を専修学校や各種学校に依存している状況である。

今回、厚生労働省「看護基礎教育検討会」報告書（2019（令和元）年10月15日厚生労働省）において、将来を担う看護師が強化すべき能力、それを踏まえた教育内容等の検討が行われ、2022（令和4）年からの新たなカリキュラム案が報告された。この指定規則改正では、看護基礎教育の総単位数は現行の97単位から102単位と引き上げられた。このことは、現行の97単位カリキュラムでも3年間で履修することは既に過密な状態で、これからの看護師に必要な教育内容を追加するには、もはや3年間の修業年限では不可能であり、日本

看護協会では、これからの社会・医療に対応できる看護師を育成できるよう看護基礎教育の4年制化の実現に取り組んでいる。

教育基本法の第7条（大学）では、「大学は、学術の中心として、高い教養と専門能力を培うとともに、深く真理を探究して新たな知見を創造し、これらの成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与するもの」と規定されており、看護の知の創出と体系化の基盤づくりを担う看護系大学の看護基礎教育における学士課程は、こうした社会の変遷に対応するうえにおいて必要かつ重要であり、その存在意義は大きい。加えて、日本のアジアにおける看護基礎教育については、韓国、フィリピン、マカオは4年制大学教育のみとなっている。

このような海外の看護基礎教育事情や社会状況の中、文部科学省は2011（平成23）年に「大学における看護系人材養成の在り方に関する検討会」最終報告書の「学士課程においてコアとなる看護実践能力と卒業到達目標」の中で、学士課程で養成される看護師の看護実践に必要な5つの能力群とそれらの能力群を構成する20の看護実践能力を示した。さらに、2016（平成28）年の「大学における看護系人材養成の在り方に関する検討会」においても検討が重ねられ、2017（平成29）年には、看護師養成教育の充実と社会に対する質保証に資するための「看護学教育モデル・コア・カリキュラム」が策定された。

また、文部科学省は、2002（平成14）年の中央教育審議会答申で、教養教育について「学生にグローバル化や科学技術の進展等、社会の激しい変化に対応し得る統合された知の基盤を与えるものでなければならない」こと、また、「専攻分野の枠を超えて共通に求められる知識や思考方法の獲得、人間としての在り方や生き方に関する深い洞察、現実を正しく理解する力の涵養等、新しい時代に求められる教養教育の制度設計に全力で取り組む必要がある」と提示している。これを踏まえ、2011（平成23）年の「大学における看護系人材養成の在り方に関する検討会最終報告」において、＜学士課程における看護人材養成教育の特徴＞として、批判的思考力や創造性の涵養、研究能力の育成が求められると提言している。そのため、「看護系人材を養成する学士課程では、教養教育と看護学分野における専門教育を担うことが期待されている」としたうえで、「人の支援に関わる看護系人材の養成においては、とりわけ教養教育の充実が求められる」としており、専門分野の枠を超えた人間としての在り方、生き方に関する幅広い教養について涵養することを重視している。

以上のことから、看護基礎教育に関しては、学士課程をとおして幅広い教養、専門知識に基づく思考力とともに、医療従事者としての倫理観を統合した実践力を育成することが求められている。

（資料12 福岡県内における看護師及び准看護師養成施設）

（資料13 看護基礎教育検討会報告書の概要）

（資料14 看護基礎教育の国際比較）

（4）理学療法士・作業療法士養成教育における学士課程の必要性

近年、患者・住民のニーズは増大と多様化の一途をたどり、患者像は変化し続け、介護や日常生活との関連性が進化している。例えば、2014（平成 26）年 7 月に閣議決定された「健康・医療戦略」においても、「国民がさらに健康な生活及び長寿を享受することのできる社会（健康長寿社会）を形成することが急務となっている」とあり、2030（令和 10）年のあるべき姿として健康・医療戦略の位置づけを「①効果的な予防サービスや健康管理の充実、②医療関連産業の活性化により、必要な世界最先端の医療が受けられる社会、③病気やけがをしても、良質な医療・介護へのアクセスにより、早く社会に復帰できる社会」の実現を目指すこととされている。また、「新たな医療の在り方を踏まえた医師・看護師等の働き方ビジョン検討会報告書～2017（平成 29）年 4 月 6 日」では、特に医療を取り巻く需要側の変化について、人口構成の変化、疾病構造の変化、患者の期待の膨張があげられている。

厚生労働省の「医療従事者の需給に関する検討会 理学療法士・作業療法士分科会（第 2 回）～2016（平成 28）年 8 月 5 日」において、「理学療法士・作業療法士・言語聴覚士需給調査」の調査結果が報告されており、調査対象となった全国の病院等の施設において、理学療法士・作業療法士は、ほぼ基準上の人員配置はされているが、実態として、経営上必要な人員や患者の状況に応じ必要な人員の確保が課題となっていることを示す調査結果となっている。

一方、医療を取り巻く供給側の変化は、「働き方改革」に伴う医師のタスク・シフト、女性医師・高齢医師の増加、地域偏在、また、テクノロジーの変化として AI（人工知能：Artificial Intelligence）、IoT（物のインターネット：Internet of Things）等の ICT（情報通信技術：Information and Communication Technology）の進歩、職種間協働の高まりが想定されている。よって、国民に安心・安全で価値の高い医療を提供するために、医療・介護分野が「高生産性・高付加価値」構造へ転換するための方向性として、「①それぞれの医療・介護従事者がもつ力量を最大限に発揮できる環境を目指す。②均一化・規格化されたサービスを大量かつ一方的に提供する（「プッシュ型」）モデルから脱却し、住民・患者の能動的な関与とニーズに合わせて多様なサービスを設計し創造する（「プル型」）モデルの確立を目指す。③医療・介護従事者の役割や機能が、加速する社会的・経済的・技術的な時代の変化に柔軟かつ迅速に適応できる環境づくりを進め、進化できるシステムを目指す。」ことが掲げられている。具体的には、これからの医療の在り方として、「医療は、保健・介護・福祉とフラットに連携しながら、予防・治療から看取りに至るまで、患者・住民の QOL を継続的に向上」「患者・家族や地域社会の個別性・多様性・複雑性に対応した創造的なサービスのデザイン・アウトカム指標・評価方法の確立とそれに基づく効果的なサービス提供」があげられている。

このような医療・介護現場の変化を踏まえ、理学療法士と作業療法士の養成教育は、1979（昭和 54）年に短期大学教育の開始、1992（平成 4）年に 4 年制大学による養成を開始して、教育水準を高度化してきた。この高度化に向けた取り組みは、日本理学療法士

協会・日本作業療法士協会の生涯学習システムにおける、専門理学療法士・専門作業療法士、認定理学療法士・認定作業療法士制度の誕生により、免許取得後も生涯にわたって学びを継続するシームレスな時代に突入している。また大学は、課題発見・探究能力、実行力といった社会人として必要な能力を有する人材を育成するため、学生の能動的な活動を取り入れた授業や学修法等教育方法の質的転換が図られている。

しかしながら、我が国の高等教育機関への進学率は、全体でみると 80%もあるにもかかわらず、大学学士課程への進学率はわずか 49%であり、経済協力開発機構（Organization for Economic Co-operation and Development：OECD）加盟 32 か国中 25 位と、他国と比較しても進学率が低い。理学療法士・作業療法士養成課程においても、養成が開始されてから 50 年以上が経過し、2017（平成 29）年度では理学療法士養成校で 14,016 人、作業療法養成校で 7,729 人に入学定員は拡大しているが、その約 60%は専門学校において養成が行われている。従って、我が国の理学療法士・作業療法士養成教育は、依然として専門学校に頼っているのが現実であり、大学教育が普及しているとはいまだ言い難い。先に述べたように、ますます多様化・複雑化する社会的ニーズに応えうる、幅広い教養、専門知識に基づく思考力とともに、医療従事者としての倫理観を統合した実践力を備えた人材養成のためには、専門学校の教育課程では不十分である。医療技術職の質を担保するためにも、これまで以上に理学療法士・作業療法士を養成する大学学士課程教育が求められる。

（５）外部機関によるアンケート調査結果

外部機関によるアンケート調査を、医療施設の採用担当者を対象に行い、に対する関心度などについて、「出口」調査を行った。

（ｉ）「令和健康科学大学」（仮称）設置に関するニーズ調査 結果概要

調査対象		医療施設の採用担当者
調査エリア		福岡県を中心とした全国
調査方法		郵送調査
調査対象数	依頼数 (依頼校数)	220 施設
	有効回収数 (回収校数)	55 施設 有効回収率：25%
調査時期		2020 年 6 月 1 日～2020 年 7 月 31 日
調査実施機関		株式会社 船井総合研究所

回答施設の業種：病院（200 床以上）43.6%(24 施設) 病院（199 床以下） 40.0%(22 施設)、診療所 7.3%(4 施設)、介護老人保健施設 3.6%(2 施設)、介護老人福祉施設 1.8%

(1 施設)、訪問介護ステーション 1.8%(1 施設) 、その他 1.8%(1 施設)

回答施設の従業員数

看護師

0 名	3.6%(2 施設)
1～50 名未満	23.6%(13 施設)
50～100 名未満	25.5%(14 施設)
100～500 名未満	40.0%(22 施設)
500 名以上	7.3%(4 施設)

理学療法士

0 名	1.8%(1 施設)
1～50 名未満	54.5%(30 施設)
50～100 名未満	32.7%(18 施設)
100～500 名未満	10.9%(6 施設)
500 名以上	0.0%

作業療法士

0 名	5.5%(3 施設)
1～50 名未満	78.2%(43 施設)
50～100 名未満	16.4%(9 施設)
100～500 名未満	0.0%
500 名以上	0.0%

(ii)本学の特色に対する魅力度

本学の特色に対する魅力度を調査した結果は下記の通りであった。本学部の特色に対する魅力度7項目中、全ての項目で9割を超える回答者から「大いに魅力的である」または「魅力的である」「やや魅力的である」との回答を得た。この回答結果から、本学の特色が社会的なニーズに合ったものであることが見受けられる。

また、各特色において「大いに魅力的である」または「魅力的である」「やや魅力的である」と回答を得た割合は以下の通りである。

- ・令和健康科学大学（仮称）の位置する福岡市は九州で最も人口が多く発展している。更に、令和健康科学大学（仮称）は博多駅までのアクセスも良く交通の便が良い：96.4% (53 施設)

- ・令和健康科学大学（仮称）の母体であるカマチグループは病院 20 施設、診療所 2 施設、助産院 1 院を運営しており、密接な病院との連携を通じた実践的な教育を展開している。：92.7%(51 施設)
- ・令和健康科学大学（仮称）は健康科学をコンセプトとした大学であり、看護・理学・作業の 3 つの観点から健康について学びを深めることができる。：98.2%(54 施設)
- ・令和健康科学大学（仮称）では専門職連携教育（IPE）を行っており、今後重要となるチーム医療を担う医療職者になることができる。98.2%（54 施設）
- ・令和健康科学大学（仮称）では深い教養と思考力・探求心・職業倫理を備えた医療職者の養成を行う予定であり、自身で考え現場の課題を発見・解決していく医療人材になることができる。：98.2%（54 施設）
- ・令和健康科学大学（仮称）ではグローバルに対応できる医療職者を養成する予定であり、今後増加する外国人に対しても質の高い医療行為を提供する医療人材になることができる。：98.2%（54 施設）
- ・令和健康科学大学（仮称）ではシミュレーションセンターが設置される予定であり、臨床現場に近い環境で学ぶことができる。：98.2%（54 施設）

(iii) 本学卒業生の採用意向

《看護学部看護学科》

調査対象者のうち、本学の看護学部看護学科卒業生が「採用対象になる」と回答した施設は全体の 49.1%（27 施設）であり、「おそらく採用対象になる」と回答した施設は全体の 16.4%（9 施設）、「採用対象として検討してもよい」と回答した施設は全体の 9.1%（5 施設）であった。採用可能と思われる人数については合計 294 名が採用可能と回答があり、これは看護学部看護学科の定員 80 名の 3.6 倍の数値であり、このことから本学の卒業生に対する人材需要があることがうかがえる。

施設別に見ると、病院からの採用意向は高く「病院（200 床以上）」からは 75.0%(24 施設中 18 施設)、「病院(199 床以下)」からは 81.8%(22 施設中 18 施設)」であり、病院からの採用想定人数の合計は 284 名であった。この結果から、本学の卒業生が目指す就職先の 1 つである機関・施設から高い評価を受けていることがわかる。

また、看護師の勤務者数別に見ると「1～50 名未満」からは 61.5%(13 施設中 8 施設)、

「50～100 名未満」からは 85.7%(14 施設中 12 施設)、「100～500 名未満」からは 72.7%(22 施設中 16 施設)の採用意向があった。この結果から、施設の規模に関わらず、本学の目指す教育が社会的ニーズに合ったものであることがわかる。

《リハビリテーション学部理学療法学科》

調査対象者のうち、本学のリハビリテーション学部理学療法学科卒業生が「採用対象になる」と回答した施設は全体の 65.5% (36 施設) であり、「おそらく採用対象になる」と回答した施設は全体の 12.7% (7 施設)、「採用対象として検討してもよい」と回答した施設は全体の 9.1% (5 施設) であった。採用可能と思われる人数については合計 137 名が採用可能と回答があり、これはリハビリテーション学部理学療法学科の定員 80 名の 1.7 倍の数値であり、このことから本学の卒業生に対する人材需要があることがうかがえる。

施設別に見ると、病院からの採用意向は高く「病院 (200 床以上)」からは 91.7%(24 施設中 22 施設)、「病院(199 床以下)」からは 90.9%(22 施設中 20 施設)」であり、病院からの採用想定人数の合計は 125 名であった。この結果から、本学の卒業生が目指す就職先の 1 つである機関・施設から高い評価を受けていることがわかる。

また、理学療法士の勤務者数別に見ると「1～50 名未満」からは 90.0%(30 施設中 27 施設)、「50～100 名未満」からは 88.9%(18 施設中 16 施設)の採用意向があった。この結果から、施設の規模に関わらず、本学の目指す教育が社会的ニーズに合ったものであることがわかる。

《リハビリテーション学部作業療法学科》

調査対象者のうち、本学のリハビリテーション学部作業療法学科卒業生が「採用対象になる」と回答した施設は全体の 69.1% (38 施設) であり、「おそらく採用対象になる」と回答した施設は全体の 9.1% (5 施設)、「採用対象として検討してもよい」と回答した施設は全体の 7.3% (4 施設) であった。採用可能と思われる人数については合計 287 名が採用可能と回答があり、これはリハビリテーション学部作業療法学科の定員 60 名の 4.7 倍の数値であり、このことから本学の卒業生に対する人材需要があることがうかがえる。

施設別に見ると、病院からの採用意向は高く「病院 (200 床以上)」からは 95.8%(24 施設中 23 施設)、「病院(199 床以下)」からは 90.9%(22 施設中 20 施設)」であり、病院からの採用想定人数の合計は 281 名であった。この結果から、本学の卒業生が目指す就職先の 1 つである機関・施設から高い評価を受けていることがわかる。

また、理学療法士の勤務者数別に見ると「1～50 名未満」からは 88.4%(43 施設中 38 施

設)、「50～100 名未満」からは 100%(9 施設中 9 施設)の採用意向があった。この結果から、施設の規模に関わらず、本学の目指す教育が社会的ニーズに合ったものであることがわかる。

(iv)職員の確保状況

看護師の確保状況について 43.4%(23 施設)の施設が理想とする医療行為を提供するために必要な看護師を確保できていないと回答し、うち不足数について回答があった 20 施設の不足数の合計は 181 名(平均 9.1 名)であった。

理学療法士については、31.5%(17 施設)の施設が理想とする医療行為を提供するために必要な理学療法士を確保できていないと回答し、うち不足数について回答があった 17 施設の不足数の合計は 140 名(平均 8.2 名)であった。

作業療法士については、65.4%(34 施設)の施設が理想とする医療行為を提供するために必要な作業療法士を確保できていないと回答し、うち不足数について回答があった 34 施設の不足数の合計は 382 名(平均 11.2 名)であった。

この結果から、看護師・理学療法士・作業療法士ともに短期的な人材需要があり、特に作業療法士の現場での人材不足が深刻であることがうかがえる。

(v)中長期的ニーズ

今後の看護師の人材需要について全体の 75.5%(40 施設)が「拡大する」と回答があった。また、理学療法士についても全体の 63.0%(34 施設)が「拡大する」と回答があり、作業療法士についても全体の 78.8%(41 施設)が「拡大する」と回答があった。

この結果から、現在の人材需要が短期的でなく、今後も看護師・理学療法士・作業療法士の人材需要は拡大していく見通しがあるといえる。

また、施設へのアンケート調査の回答において、人材不足との回答が多く、採用予定年度を完成年度以降 5 年と明確にして採用予定人数を質問するアンケートを既設の専門学校における就職実績の高い施設に対して改めて実施した。

なお、専門学校と大学とで就職先からの内定状況等に乖離を生じる懸念については、既設の専門学校での就職活動は看護学科、理学療法学科、作業療法学科の全てにおいて、複数内定をいただくことはせず、就職試験も同時期に複数の受験をさせていないため、就職先との関係性が強く築かれていることから、大学へ移行した際にも急激な減少をすることは考えにくく、アンケート結果は本学を卒業した学生の社会的需要を妥当に反映しているものと

考えている。

人材需要に関するアンケートに回答いただいた施設のうち、既設専門学校の看護学科、理学療法学科、作業療法学科における採用実績が特に多く、本学との関係性が極めて強いと考えられる 24 施設に対して、以下の追加質問を実施し、回答の分析により本学に対する中長期的な人材需要の見通しを説明する。

Q 令和健康科学大学（仮称）の卒業生に対して、2026（令和 8）年度以降の 5 年で継続的な採用を予定されていますか？

1. 毎年採用する予定である。
2. 隔年程度で採用する予定である。
3. 採用する予定はない。

上記アンケートの結果、24 施設の全てで「1. 毎年採用する予定である。」という回答が得られた。これを踏まえて、以下の追加質問も実施した。

Q 前問で 1 または 2 を選択した方にお尋ねします。2026（令和 8）年度以降の 5 年で、毎年何名の採用を予定されていますか？

	看護師	理学療法士	作業療法士
2026（令和 8）年度	名	名	名
2027（令和 9）年度	名	名	名
2028（令和 10）年度	名	名	名
2029（令和 11）年度	名	名	名
2030（令和 12）年度	名	名	名

上記アンケートの結果、全ての施設で各職種における毎年の採用人数は同数で、看護師 200 名、理学療法士 92 名、作業療法士 229 名の採用を予定しているとの回答が得られた。

加えて、アンケートの対象とした既設専門学校の採用実績が高い施設において、就職を募集する人材は本学の養成する人材像に合致していることが前回のアンケートで確認できているため、就職を希望する本学の卒業生と同等の競合大学の希望者との比較で優先的に採用していただけるものと捉えている。

以上の根拠をもって、看護学科 80 名、理学療法学科 80 名、作業療法学科 60 名に対する継続的な社会的需要が見込まれると考えている。

(vi)大学教育へのニーズ

《看護学部看護学科》

調査対象者のうち看護の専門的な知識や能力を養成する大学教育の「必要性を感じる」と回答した割合は 96.2%（51 施設）であった。

今後、採用意向について短期大学や専門学校と比較して大学を卒業した看護師の採用意向について「ぜひ大学卒の看護師を採用したい」と回答した割合は 22.6%（12 施設）、「大学卒の看護師を採用したい」と回答した割合は 35.8%（19 施設）、「どちらかと言うと大学卒の看護師を採用したい」と回答した割合は 34.0%（18 施設）であり、全体の 92.4%（49 施設）が短期大学や専門学校と比較して大学を卒業した看護師を採用したいと回答があった。

上記 2 点より、大学での看護師養成は社会的に求められているとうかがえる。

《リハビリテーション学部理学療法学科》

調査対象者のうち理学療法の専門的な知識や能力を養成する大学教育の「必要性を感じる」と回答した割合は 94.4%（51 施設）であった。

今後、採用意向について短期大学や専門学校と比較して大学を卒業した理学療法士の採用意向について「ぜひ大学卒の理学療法士を採用したい」と回答した割合は 27.8%（15 施設）、「大学卒の理学療法士を採用したい」と回答した割合は 24.1%（13 施設）、「どちらかと言うと大学卒の理学療法士を採用したい」と回答した割合は 40.7%（22 施設）であり、全体の 92.6%（50 施設）が短期大学や専門学校と比較して大学を卒業した理学療法士を採用したいと回答があった。

上記 2 点より、大学での理学療法士養成は社会的に求められているとうかがえる。

《リハビリテーション学部作業療法学科》

調査対象者のうち作業療法の専門的な知識や能力を養成する大学教育の「必要性を感じる」と回答した割合は 96.2%（50 施設）であった。

今後、採用意向について短期大学や専門学校と比較して大学を卒業した理学療法士の採用意向について「ぜひ大学卒の作業療法士を採用したい」と回答した割合は 26.9%（14 施設）、「大学卒の作業療法士を採用したい」と回答した割合は 23.1%（12 施設）、「どちらかと言うと大学卒の作業療法士を採用したい」と回答した割合は 40.4%（21 施設）であり、全体の 90.4%（47 施設）が短期大学や専門学校と比較して大学を卒業した作業療法士を採用したいと回答があった。

上記2点より、大学での作業療法士養成は社会的に求められているとかがえる。

(資料6 令和健康科学大学(仮称)の進学需要・人材需要に関する調査結果)

(6) 理学療法士・作業療法士の中長期的な人材需要

厚生労働省「医療従事者の需給に関する検討会理学療法士・作業療法士分科会(平成31年4月5日)」による需給推計において「2040年頃には供給数が需要数の約1.5倍となる」と全国的な傾向が示された。一方で、本学を開設する予定地について、「福岡県高齢者保健福祉計画(第8次)(平成30年3月)」による今後の取り組みとしては、「医療の分野にとどまらず、保健・医療・介護・福祉が一体となったサービス提供体制の整備が進む中で、訪問看護等の関連サービスとの連携など、幅広い分野で需要の拡大が予想されるため、理学療法士、作業療法士及び言語聴覚士の育成、確保及び資質の向上に努めます。」と示されている。また、既設専門学校で就職者数実績の高い施設を対象として採用予定者数を調査する目的で実施した追加アンケートの結果において、本学が最初の学生を輩出する2026(令和8)年度以降の5年間について、理学療法士92名、作業療法士229名の採用を毎年予定しているとの回答が得られた。加えて、アンケートの対象施設において募集する人材は本学の養成する人材像に合致していることは本学が実施した「令和健康科学大学(仮称)の人材需要に関する調査」で確認できているため、就職を希望する本学の学生と同等の競合大学の希望者との比較で優先的に採用していただけるものと判断している。

また、厚生労働省「医療従事者の需給に関する検討会理学療法士・作業療法士分科会(平成31年4月5日)」では、数的需給バランスと併せて理学療法士・作業療法士の質の向上についても言及がなされており、大学教育の必要性が挙げられてることから、大学を卒業したの理学療法士・作業療法士が求められていることが分かる。本学は専門学校から移行するものであるため、当該観点に合致していると捉えている。

これらの根拠から、本学の輩出する学生に対する中長期的な視点で捉えた人材需要の見通しは立つという考えに至った。

資料目次

添付資料(資料1～資料18)

資料1	全国および福岡県、福岡市、東区の18歳人口推計
資料2	全国および福岡県の大学進学率推計
資料3	同系統への志願者数推移
資料4	福岡県内大学同系統学科の入学定員に対する志願者数
資料5	既設専門学校の新卒学生確保の状況
資料6	令和健康科学大学（仮称）の進学需要・人材需要に関する調査結果（別添）
資料7	福岡県内大学同系統学科の初年度納付金
資料8	福岡県の健康寿命について
資料9	福岡県の求人状況
資料10	福岡県の医療費
資料11	福岡市健康先進都市戦略
資料12	福岡県内における看護師及び准看護師養成施設
資料13	看護基礎教育検討会報告書の概要
資料14	看護基礎教育の国際比較
資料15	福岡県内大学同系統学科の入学定員充足率
資料16	福岡県内大学同系統学科の歩留り率
資料17	既設専門学校における近年の入試日別出願者数
資料18	既設専門学校の就職実績

【資料1 全国および福岡県、福岡市、東区の18歳人口推計】

18歳人口の見通し

	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	～	令和11年 (2029年)	2019年～ 2029年 増加率
全国(千人)	1,179	1,163	1,130	1,111	1,073		1,053	-10.7%
福岡県(人)	48,979	46,730	45,451	45,179	43,973		46,642	-4.8%
福岡市(人)	13,979	13,613	13,339	13,263	13,121		14,307	2.3%
東区(人)	2,896	2,880	2,817	2,873	2,780		3,057	5.6%

(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29年推計）報告書」

福岡県「令和元年福岡県の人口と世帯年報」

福岡市「住民基本台帳（日本人・外国人）男女別・年齢別人口(平成31年・令和元年)」

【資料2 全国および福岡県の大学進学率推計】

全国	平成22年 (2010)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	～	令和11年 (2029年)	2019年～2029年 増加値
大学進学率	50.9%	53.7%	53.3%	53.7%	54.1%	54.4%		55.8%	2.1%
男性	56.4%	56.6%	56.1%	56.3%	56.5%	56.6%		57.2%	0.6%
女性	45.2%	50.7%	50.4%	51.0%	51.6%	52.1%		54.3%	3.6%

※実績値 ※実績値

福岡県	平成22年 (2010)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	～	令和11年 (2029年)	2019年～2029年 増加値
大学進学率	46.2%	48.5%	48.7%	48.9%	49.1%	49.4%		50.9%	2.4%
男性	51.6%	51.6%	51.7%	51.7%	51.8%	51.9%		52.5%	0.9%
女性	40.5%	45.2%	45.6%	46.0%	46.4%	46.8%		49.2%	4.0%

※実績値

(出所) 文部科学省「大学への進学者数の将来推計について」

【資料3 同系統への志願者数推移】

保健系学部への志願者動向

区分	入学定員(人)	志願者(人)	志願率(倍)	入学者数(人)	入学定員充足率(%)
平成27年	28,998	170,604	5.88	31,205	107.61
平成28年	30,330	172,038	5.67	31,585	104.14
平成29年	32,850	179,962	5.48	33,561	102.16
平成30年	34,307	188,322	5.49	34,669	101.06
平成31年	35,861	188,548	5.26	36,159	100.83

看護学部への志願者動向

年別	入学定員(人)	志願者(人)	入学者数(人)	志願率(倍)
平成27年	7,142	44,257	7,738	6.20
平成28年	7,427	44,462	7,997	5.99
平成29年	8,112	48,763	8,709	6.01
平成30年	8,819	56,612	9,402	6.42
平成31年	9,335	56,868	9,604	6.09

リハビリテーション学部への志願者動向

年別	入学定員(人)	志願者(人)	入学者数(人)	志願率(倍)
平成27年	905	4,165	926	4.60
平成28年	915	4,239	971	4.63
平成29年	915	3,812	889	4.17
平成30年	1,165	4,876	1,214	4.19
平成31年	1,545	6,817	1,542	4.41

日本私立学校振興・共済事業団のデータより作成

【資料 4 福岡県内大学同系統学科の入学定員に対する志願者数】

(1) 福岡県内の看護学科の志願者状況

大学	学部	学科	地域	入学定員		志願者数		志願倍率		36年平均志願倍率	
				平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成30年度	令和2年度
九州大学	医学部	保健学科看護学専攻	福岡	68	68	68	248	193	170	3.6	2.8
福岡県立大学	看護学部	看護学科	筑前	90	90	90	475	414	393	5.3	4.6
久留米大学	医学部	看護学科	筑後	110	110	110	792	867	838	7.2	7.9
産業医科大学	産業保健学部	看護学科	北九州	70	70	70	224	247	239	3.2	3.5
福岡大学	医学部	看護学科	福岡	104	104	104	1501	1529	1326	14.4	14.7
西南学院大学	保健福祉学部	看護学科	北九州	90	90	90	324	345	368	3.7	3.8
日本赤十字九州国際看護大学	看護学部	看護学科	福岡	100	100	100	387	382	453	3.9	3.6
聖リリア学院大学	看護学部	看護学科	筑後	100	100	100	275	302	272	2.8	3.0
福岡女学院看護大学	看護学部	看護学科	福岡	100	100	100	373	361	370	3.7	3.6
福岡学院大学	保健医療学部	看護学科	福岡	100	100	100	388	487	461	3.9	4.6
福岡看護大学	看護学部	看護学科	福岡	100	100	100	393	426	398	3.9	4.3
帝京大学	看護学部	看護学科	筑後	80	80	80	278	346	311	3.5	4.3
国際医療福祉大学	福岡看護学部	看護学科	福岡	100	100	100	561	498	595	5.6	5.0
第一薬科大学	看護学部	看護学科	福岡	-	-	80	-	-	198	-	-
				1,212	1,212	1,292	6,229	6,377	6,392	5.0	5.1
											4.8
											4.9

(2) 福岡県内の理学療法学科の志願者状況

大学	学部	学科	地域	入学定員		志願者数		志願倍率		36年平均志願倍率	
				平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成30年度	令和2年度
九州栄養福祉大学	リハビリテーション学部	理学療法学科	北九州	80	80	80	181	165	164	2.3	2.1
福岡国際医療福祉大学	医療学部	理学療法学科	福岡	-	40	40	-	181	260	-	4.5
帝京大学	福岡医療技術学部	理学療法学科	筑後	80	80	80	202	161	168	2.5	2.0
国際医療福祉大学	福岡保健医療学部	理学療法学科	筑後	80	60	60	381	458	463	4.8	7.6
				240	260	260	764	965	1055	3.2	4.1
											4.6
											3.9

(3) 福岡県内の作業療法学科の志願者状況

大学	学部	学科	地域	入学定員		志願者数		志願倍率		36年平均志願倍率	
				平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成30年度	令和2年度
九州栄養福祉大学	リハビリテーション学部	作業療法学科	北九州	40	40	40	68	45	69	1.7	1.1
福岡国際医療福祉大学	医療学部	作業療法学科	福岡	-	40	40	-	66	138	-	1.7
帝京大学	福岡医療技術学部	作業療法学科	筑後	40	40	40	62	56	45	1.6	1.4
国際医療福祉大学	福岡保健医療学部	作業療法学科	筑後	40	40	40	200	174	217	5.0	4.4
				120	160	160	330	341	469	2.8	2.1
											2.9
											2.6

※受験者数

【資料5 既設専門学校の学生確保の状況】

福岡看護専門学校

		令和元年度		平成30年度		平成29年度		平成28年度		平成27年度	
	入学定員	出願者数	入学者数	出願者数	入学者数	出願者数	入学者数	出願者数	入学者数	出願者数	入学者数
看護学科 第1科	50	215	50	230	52	240	50	147	51	149	52
看護学科 第2科	50	69	50	96	50	179	50	129	50	146	50

福岡和白リハビリテーション学院

		令和元年度		平成30年度		平成29年度		平成28年度		平成27年度	
	入学定員	出願者数	入学者数	出願者数	入学者数	出願者数	入学者数	出願者数	入学者数	出願者数	入学者数
理学療法学科 (昼間)	80	96	94	79	76	72	63	77	65	88	78
作業療法学科	40	49	43	53	49	32	30	46	41	46	43

【資料6 令和健康科学大学（仮称）の進学需要・人材需要に関する調査結果】

学校法人 巨樹の会 御中



令和健康科学大学（仮称）の 進学需要・人材需要に関する調査結果

2020年 9月

■進学需要に関する調査

調査概要

調査範囲

調査書

提示資料

調査結果

■人材需要に関する調査

調査概要

調査範囲

調査書

提示資料

調査結果

進学需要に関する調査

▶ 調査目的

- ✓ 巨樹の会が計画している「令和健康科学大学（仮称）」の設置について、福岡県を中心とする九州・沖縄地方の高校に在籍する高校2年生に興味度・進学検討意向調査から進学需要を確認する。

▶ 調査対象

- ✓ 山口・九州全域・沖縄県にある高等学校の2年生
 - ・ 調査対象校に調査票を送付。ホームルームなど教室で配布・回収。

▶ 調査期間

- ✓ 令和2年 6月1日～令和2年 7月31日

▶ 有効回収数

- ✓ 155校 20,703人（回収率16.2%）

▶ 調査協力校

No	高校名	No	高校名	No	高校名	No	高校名
1	日南学園	46	大牟田	91	岩国坂上分校	136	柏陵
2	南筑	47	唐津西	92	八代白百合学園学園	137	那覇
3	出水中央	48	福山	93	門川	138	八重山
4	福岡女学院	49	中村女子	94	大和青藍	139	香椎
5	福岡女子	50	清峰	95	福岡西陵	140	対馬
6	八代	51	門司大翔館	96	鳥栖商業	141	太宰府
7	宮崎南	52	筑陽学園	97	伊万里実業	142	佐世保西
8	筑紫女学園	53	鹿児島実業	98	妻	143	武雄
9	香住丘	54	自由ヶ丘	99	福岡工業	144	具志川
10	九州産業	55	沖学園	100	宇部西	145	三潴
11	八代白百合学園	56	隆徳館	101	美里	146	九州
12	福岡雙葉	57	佐賀東	102	熊本商業	147	東鷹
13	田部	58	福岡中央	103	宗像	148	中間
14	純真	59	光陵	104	真颯館	149	常磐
15	朝倉東	60	星琳	105	遠賀	150	博多女子
16	佐賀学園	61	東筑紫学園	106	城南	151	西田川
17	玖珠美山	62	門司学園	107	筑前	152	白石
18	嘉穂	63	小郡	108	糸島	153	長崎海星
19	須恵	64	北九州	109	三萩野女子	154	ありあけ新世
20	三養基	65	慶成	110	折尾愛真	155	三井
21	西原	66	敬愛	111	大分東		
22	必由館	67	若松	112	希望が丘		
23	古賀竟成館	68	八幡南	113	講倫館		
24	香椎工業	69	玄界	114	都城西		
25	島原農業	70	修猷館	115	鞍手		
26	小浜	71	筑紫台	116	北九州市立		
27	上智福岡	72	翔陽	117	育徳館		
28	美祢青嶺	73	安心院	118	久留米信愛		
29	都城農業	74	指宿	119	鹿本		
30	上対馬	75	多久	120	玉名		
31	佐伯豊南	76	長門	121	朝倉		
32	日出総合	77	糸島農業	122	高稜		
33	佐伯鶴城	78	鹿本農業	123	八女		
34	鹿児島南	79	西南女学院	124	柳ヶ浦		
35	佐世保南	80	熊毛南	125	行橋		
36	長崎北陽台	81	大村工業	126	小倉商業		
37	大分東明	82	西彼杵	127	宇佐産業科学		
38	武蔵台	83	新南陽	128	魁誠		
39	伊集院	84	長崎南山	129	精華女子		
40	日南	85	常葉	130	折尾		
41	唐津南	86	佐世保東翔	131	大分工業		
42	東福岡	87	早良	132	八幡中央		
43	大牟田北	88	佐賀北	133	福大若葉		
44	中村三陽	89	長府	134	京都		
45	宇部中央	90	海洋科学	135	佐賀農業		

令和健康科学大学（仮称）の設置計画に関するアンケート

この調査は、高校2年生の皆さんに、高等学校卒業後の進路についてその意向や内容をお聞きして、学校法人巨樹の会が看護・理学療法・作業療法分野を学ぶ大学「令和健康科学大学（仮称）」の設置を構想する上での基礎資料とさせていただきます。調査結果は統計資料としてのみ用い、外部の人に見せたりすることはございません。別紙資料をご参考にしていただきまして、回答のご協力をお願いいたします。

※この資料に記載されている「令和健康科学大学（仮称）」に関する事項はすべて予定であり、内容が変更になる可能性があります。

回答欄

Q1. あなたの性別

1. 男性

2. 女性

Q2. あなたの高校名

高等学校

ここからは進学についての考え方をお聞きます。

Q3. あなたは高校を卒業後、どのような進路に進みたいと思っていますか。最も進学したいと思う選択肢を一つ選んで下さい。

1. 大学
2. 短期大学
3. 専門職大学・専門職短期大学
4. 専門学校
5. 就職
6. その他（ ）
7. まだ考えていない

1～4の方はQ4以降の質問にお答えください

5～7の方はこちらで終了になります

ここからはQ3で「1. 大学」「2. 短期大学」「3. 専門職大学・専門職短期大学」「4. 専門学校」とお答えいただいた方にお聞きます

Q4. 高校卒業後、あなたはどのような分野に進学したいと考えていますか？最も進学したいと思う分野を一つ選んで下さい。

- | | |
|----------------|---------------------------------|
| 1. 看護 | 2. 理学療法・作業療法 |
| 3. 教育・幼児教育・保育 | 4. 福祉・介護 |
| 5. スポーツ・健康科学 | 6. 医学・歯学・薬学 |
| 7. 栄養・家政 | 8. 経済・経営・商学 |
| 9. 法学・政治・社会学 | 10. 文学・外国語・国語・心理 |
| 11. IT・コンピュータ | 12. 理学・工学・農学 |
| 13. 音楽・芸術・デザイン | 14. その他（ ） |

Q 5. 高校卒業後、どのエリアでの進学を希望しますか。最も進学したいと思うエリアを一つ選んで下さい。

- | | | |
|------------|----------|-------------|
| 1. 福岡県 | 2. 佐賀県 | 3. 熊本県 |
| 4. 大分県 | 5. 北海道地方 | 6. 東北地方 |
| 7. 北陸地方 | 8. 関東地方 | 9. 近畿地方 |
| 10. 中国地方 | 11. 四国地方 | 12. 九州・沖縄地方 |
| 13. その他・海外 | 14. その他（ | ） |

Q 6. 大学・短期大学・専門学校卒業後、将来はどのエリアでの就職を希望しますか。
最も就職したいと思うエリアを一つ選んで下さい。

- | | | |
|------------|----------|-------------|
| 1. 福岡県 | 2. 佐賀県 | 3. 熊本県 |
| 4. 大分県 | 5. 北海道地方 | 6. 東北地方 |
| 7. 北陸地方 | 8. 関東地方 | 9. 近畿地方 |
| 10. 中国地方 | 11. 四国地方 | 12. 九州・沖縄地方 |
| 13. その他・海外 | 14. その他（ | ） |

Q 7. 福岡県内の看護学が学べる大学は増加して欲しいと思いますか。

- | | | |
|---------------|--------------|-------------|
| 1. とても増えて欲しい | 2. 増えて欲しい | 3. やや増えて欲しい |
| 4. あまり増えなくてよい | 5. 全く増えなくてよい | |

Q 8. 今後、短期大学や専門学校と比較して看護系大学を志望する高校生は増加すると思いますか。

- | | | |
|-------------|------------|-----------|
| 1. とても増加する | 2. 増加する | 3. やや増加する |
| 4. あまり増加しない | 5. 全く増加しない | |

Q 9. 福岡県内の理学療法学・作業療法学が学べる大学は増加して欲しいと思いますか。

- | | | |
|---------------|--------------|-------------|
| 1. とても増えて欲しい | 2. 増えて欲しい | 3. やや増えて欲しい |
| 4. あまり増えなくてよい | 5. 全く増えなくてよい | |

Q 10. 今後、短期大学や専門学校と比較して理学療法学・作業療法学が学べる大学を志望する高校生は増加すると思いますか。

- | | | |
|-------------|------------|-----------|
| 1. とても増加する | 2. 増加する | 3. やや増加する |
| 4. あまり増加しない | 5. 全く増加しない | |

ここからは、現在設置計画中の「令和健康科学大学（仮称）」についてお聞きします。

別紙資料をよくお読みいただいた後、お答えください。

Q 1 1. 令和健康科学大学（仮称）は 2022 年に開学し、健康科学を特色とする大学として開学する予定です。下記の a～g の特色がどの程度魅力があるかお答えください。（a～g の各項目について、それぞれあてはまる番号に○をつけてください。（それぞれひとつに○））

令和健康科学大学（仮称）の特色		(A) 大いに魅力的である	(B) 魅力的である	(C) やや魅力的である	(D) 魅力的ではない	(E) 全く魅力的ではない
a	令和健康科学大学（仮称）の位置する福岡市は九州で最も人口が多く発展している。更に、令和健康科学大学（仮称）は博多駅までのアクセスも良く交通の便が良い	1	2	3	4	5
b	令和健康科学大学（仮称）の母体であるカマチグループは病院 20 施設、診療所 2 施設、助産院 1 院を運営しており、密接な病院との連携を通じた実践的な教育を展開している。	1	2	3	4	5
c	令和健康科学大学（仮称）は健康科学をコンセプトとした大学であり、看護・理学・作業の 3 つの観点から健康について学びを深めることができる。	1	2	3	4	5
d	令和健康科学大学（仮称）では専門職連携教育（IPE）を行っており、今後重要となるチーム医療を担う医療職者になることができる。	1	2	3	4	5
e	令和健康科学大学（仮称）では深い教養と思考力・探求心・職業倫理を備えた医療職者の養成を行う予定であり、自身で考え現場の課題を発見・解決していく医療人材になることができる。	1	2	3	4	5
f	令和健康科学大学（仮称）ではグローバルに対応できる医療職者を養成する予定であり、今後増加する外国人に対しても質の高い医療行為を提供する医療人材になることができる。	1	2	3	4	5
g	令和健康科学大学（仮称）ではシミュレーションセンターが設置される予定であり、臨床現場に近い環境で学ぶことができる。	1	2	3	4	5

Q 1 2. あなたは、設置計画にある「令和健康科学大学（仮称）」が開設された場合、どの程度受験を希望しますか。
最もあてはまる選択肢を一つ選んで下さい。

<看護学部 看護学科>

1. ぜひ受験したい 2. 受験したい 3. 受験先の候補として検討する
4. あまり受験先としては考えない 5. 受験先としては考えない

<医療科学部 理学療法学科>

1. ぜひ受験したい 2. 受験したい 3. 受験先の候補として検討する
4. あまり受験先としては考えない 5. 受験先としては考えない

<医療科学部 作業療法学科>

1. ぜひ受験したい 2. 受験したい 3. 受験先の候補として検討する
4. あまり受験先としては考えない 5. 受験先としては考えない

Q 1 3. Q 1 2で「ぜひ受験したい」「受験したい」「受験先の候補として検討する」とお答えいただいた方、受験して合格したとして入学を希望しますか。一つ選んで下さい。

<看護学部 看護学科>

- | | | |
|-------------------|----------------|------------------|
| 1. ぜひ入学したい | 2. 入学したい | 3. 入学先の候補として検討する |
| 4. あまり入学先としては考えない | 5. 入学先としては考えない | |

<医療科学部 理学療法学科>

- | | | |
|-------------------|----------------|------------------|
| 1. ぜひ入学したい | 2. 入学したい | 3. 入学先の候補として検討する |
| 4. あまり入学先としては考えない | 5. 入学先としては考えない | |

<医療科学部 作業療法学科>

- | | | |
|-------------------|----------------|------------------|
| 1. ぜひ入学したい | 2. 入学したい | 3. 入学先の候補として検討する |
| 4. あまり入学先としては考えない | 5. 入学先としては考えない | |

Q 1 4. Q 1 2で「ぜひ受験したい」「受験したい」「受験先の候補として検討する」とお答えいただいた方、
令和健康科学大学（仮称）以外に進学を検討している学校があれば教えてください。（複数回答可）

<看護学が学べる4年制大学>

- | | | |
|-----------|------------------|--|
| 1. 九州大学 | 2. 日本赤十字九州国際看護大学 | |
| 3. 第一薬科大学 | 4. 福岡女学院看護大学 | |
| 5. 純真学園大学 | 6. 国際医療福祉大学 | |
| 7. 福岡大学 | 8. 福岡看護大学 | |
| | | |

<理学療法・作業療法が学べる4年制大学>

- | | | |
|---------------|-------------|--|
| 1. 福岡国際医療福祉大学 | 2. 九州栄養福祉大学 | |
| 3. 帝京大学 | 4. 国際医療福祉大学 | |

Q 1 5. 「令和健康科学大学（仮称）」に対して、お気づきの点・ご要望などございましたら、ご記入ください。

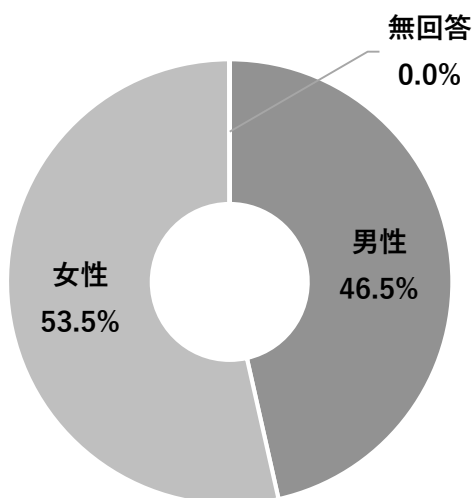
質問はこれで終了です。ご協力いただきありがとうございました。

近隣の看護学が学べる大学
福岡女学院看護大学、日本赤十字九州国際看護大学、
九州大学、第一薬科大学、純真学園大学、
国際医療福祉大学、福岡大学、福岡看護大学

近隣の理学療法・作業療法が学べる大学
福岡国際医療福祉大学、九州栄誉福祉大学、
幸富大学、福岡医療福祉大学

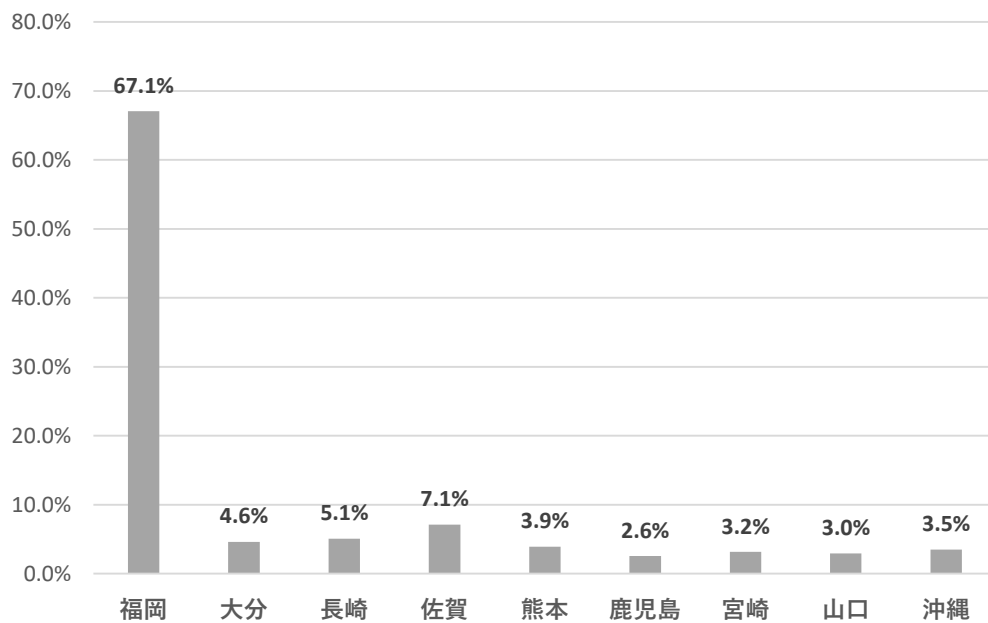
調査結果

◆性別



(n=20703)

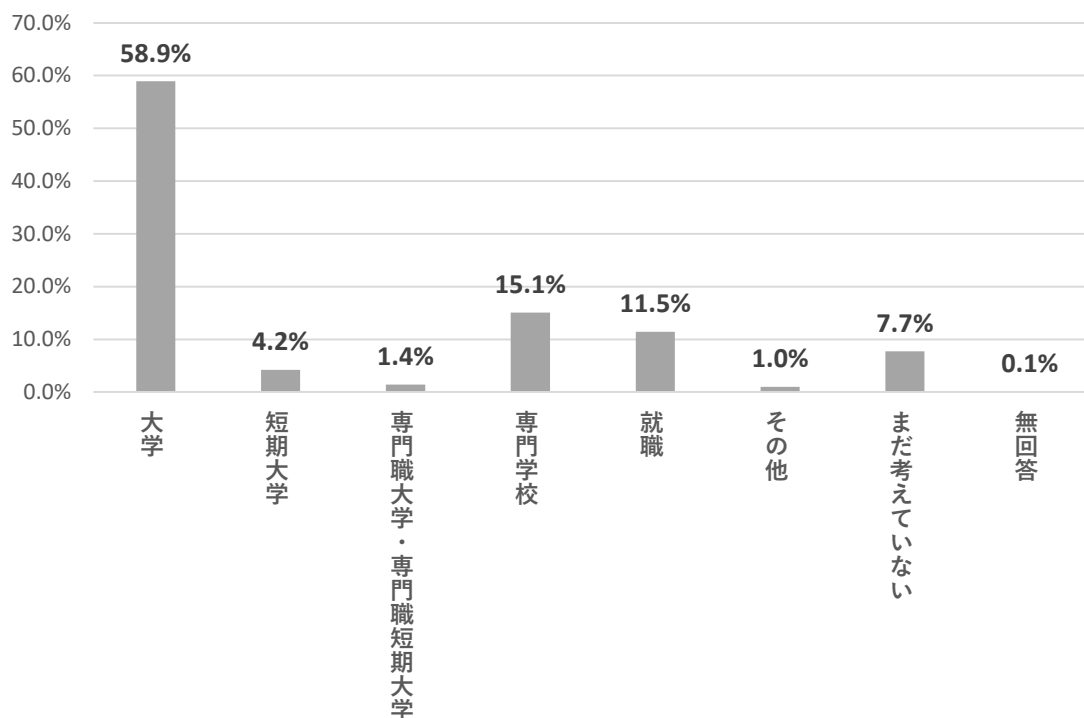
◆高校所在地



(n=20703)

◆高校卒業後の希望進路

Q3. あなたは高校を卒業後、どのような進路に進みたいと思っていますか。
最も進学したいと思う選択肢を一つ選んで下さい。

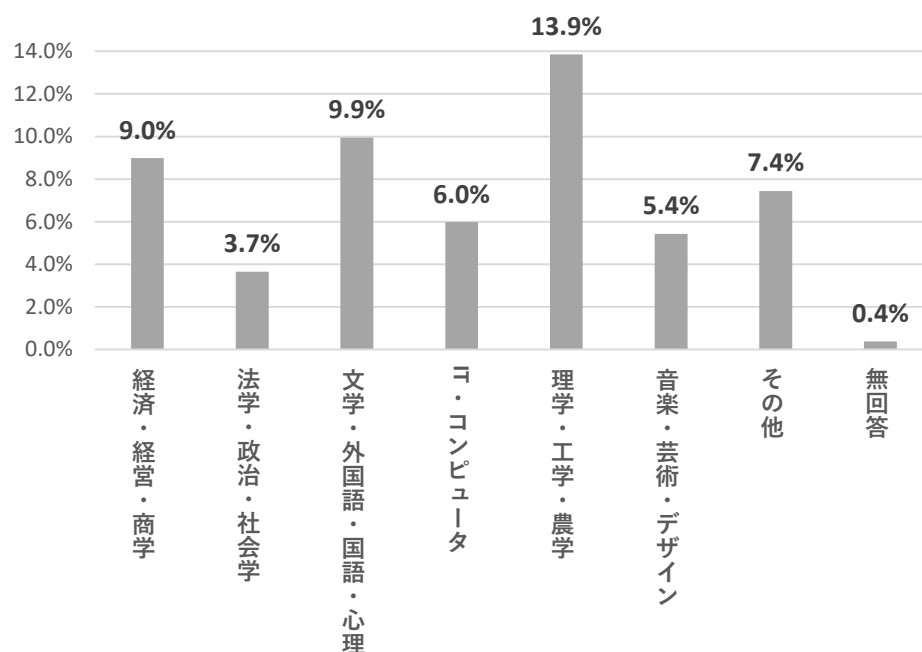
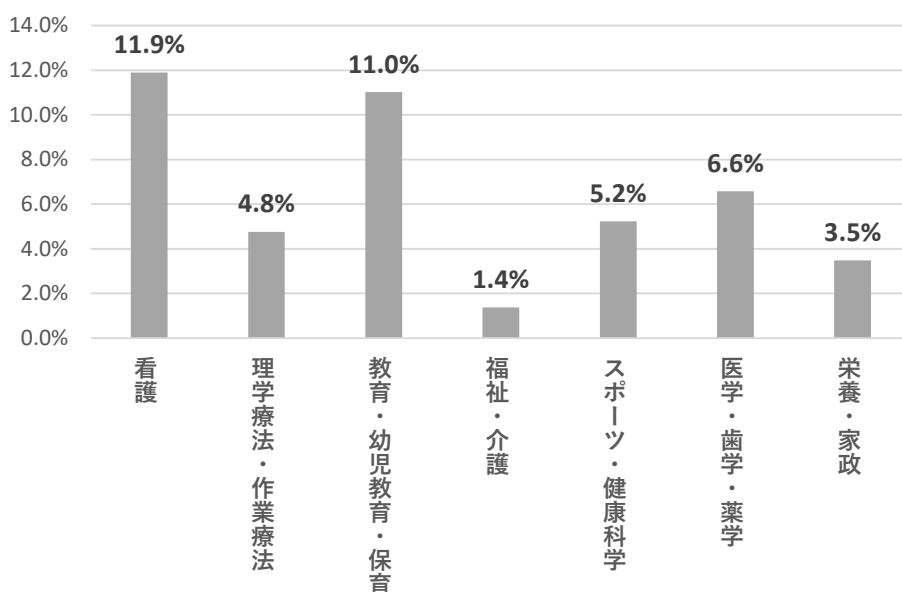


(n=20703)

◆希望する学問系統

Q3で「1. 大学」「2. 短期大学」「3. 専門職大学・専門職短期大学」「4. 専門学校」と回答した方向け

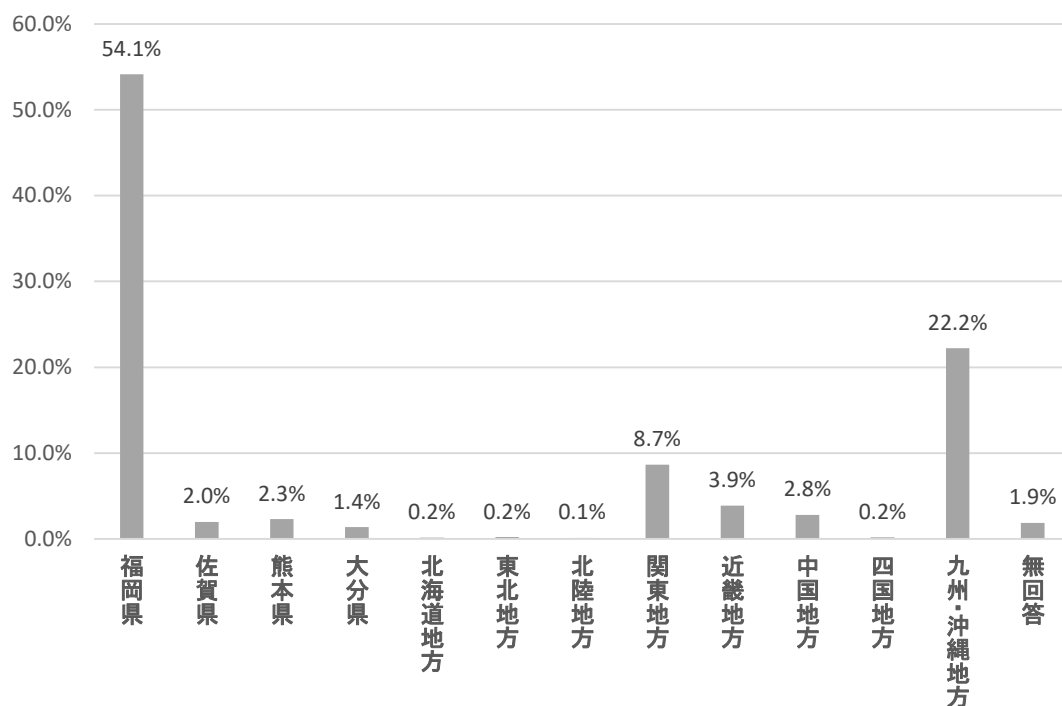
Q4. 高校卒業後、あなたはどのような分野に進学したいと考えていますか？
最も進学したいと思う分野を一つ選んで下さい。



(n=16494)

◆希望する進学エリア

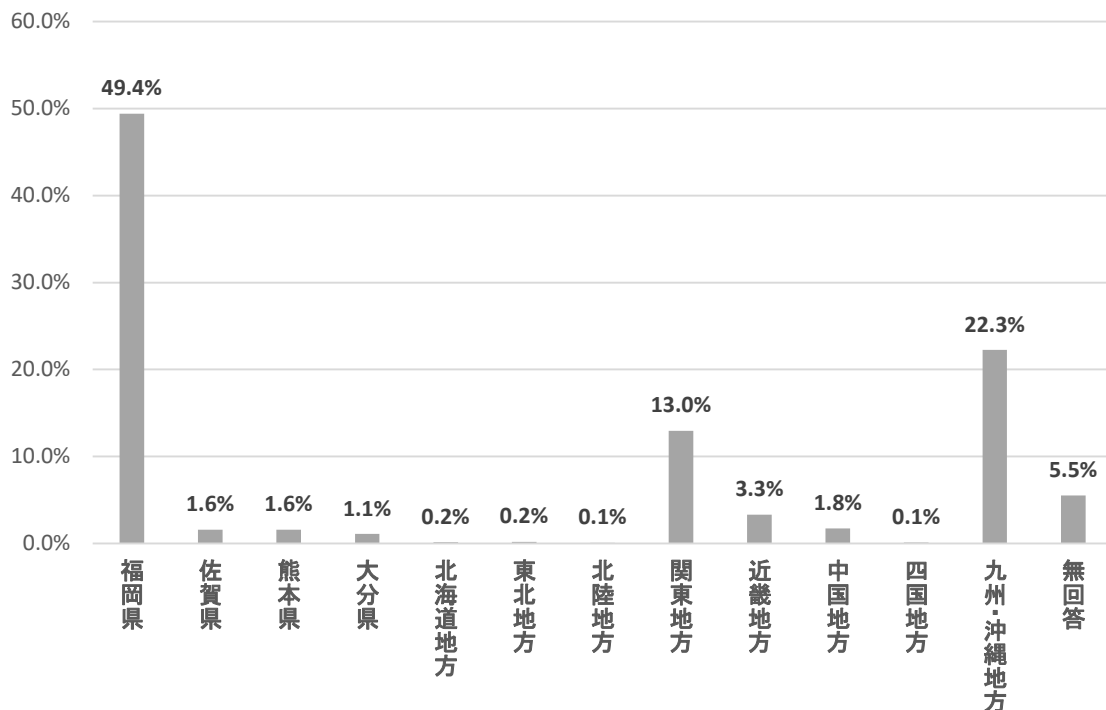
Q5. 高校卒業後、どのエリアでの進学を希望しますか。最も進学したいと思うエリアを一つ選んで下さい。



(n=16494)

◆希望する就職エリア

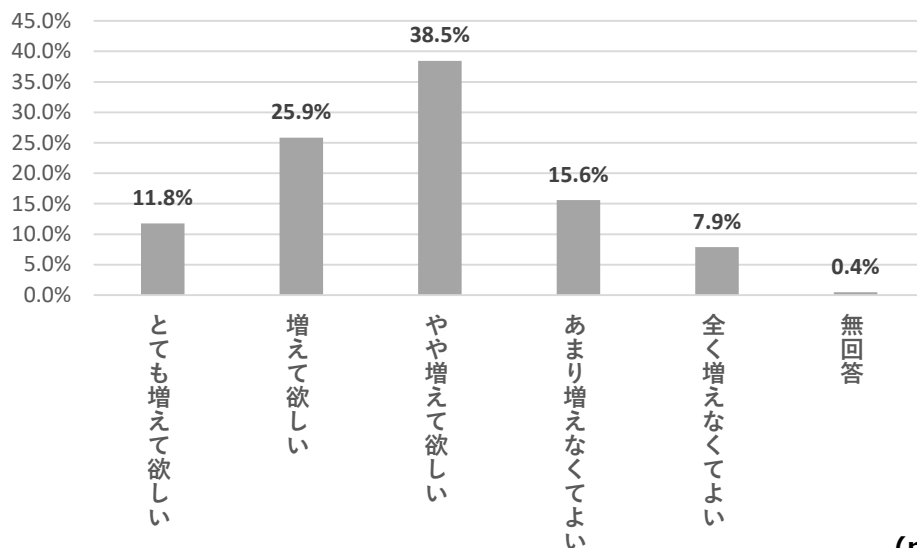
Q6. 大学・短期大学・専門学校卒業後、将来はどのエリアでの就職を希望しますか。最も就職したいと思うエリアを一つ選んで下さい。



(n=16494)

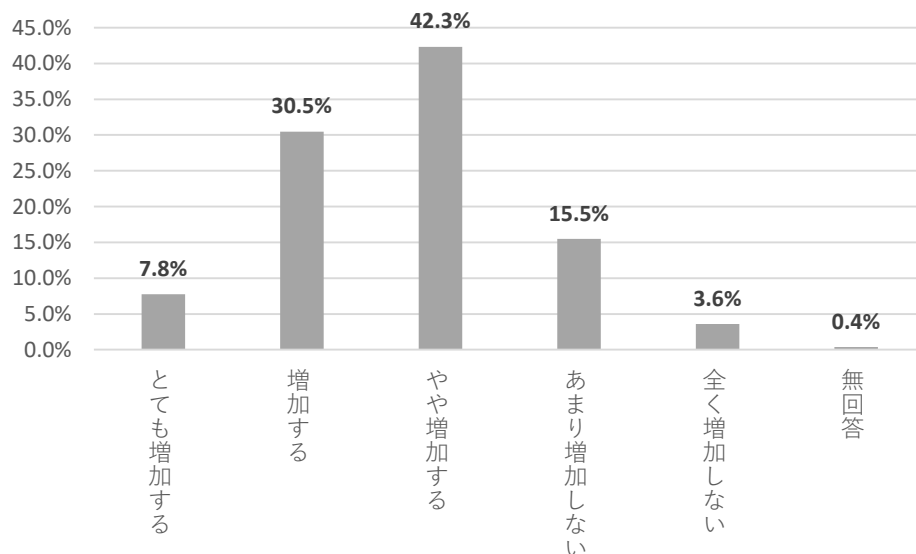
◆看護系大学に対するニーズ調査

Q 7. 福岡県内の看護学が学べる大学は増加して欲しいと思いますか



(n=16494)

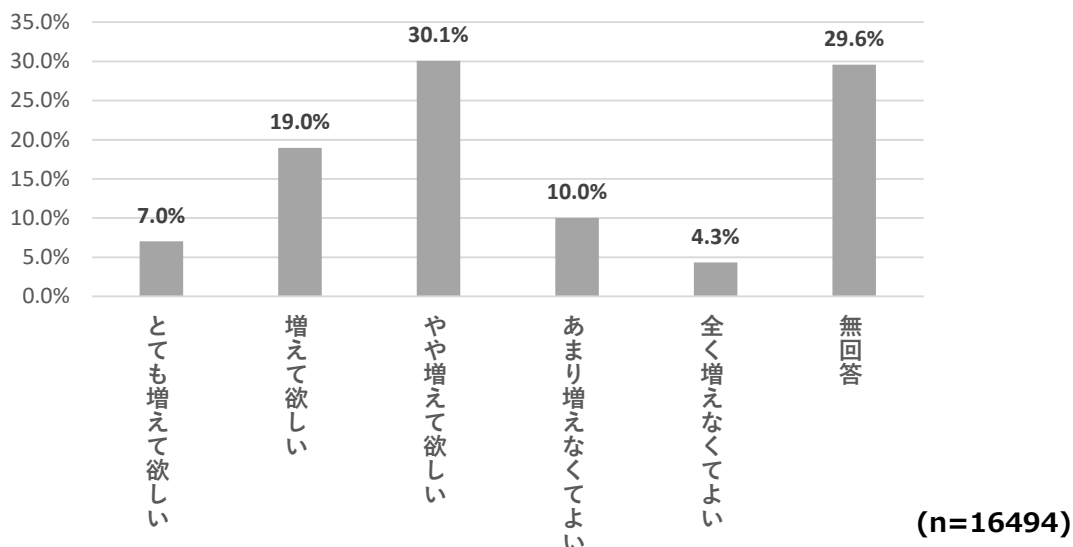
Q 8. 今後、短期大学や専門学校と比較して看護系大学を志望する高校生は増加すると思いますか



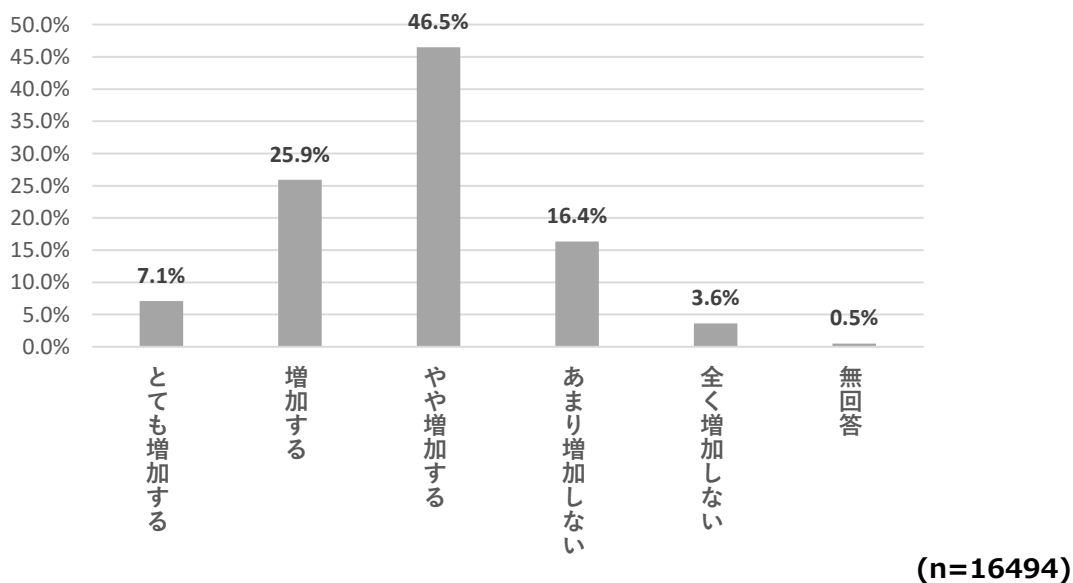
(n=16494)

◆理学療法・作業療法学系大学に対するニーズ調査

Q 9. 福岡県内の理学療法学・作業療法学が学べる大学は増加して欲しいと思いますか



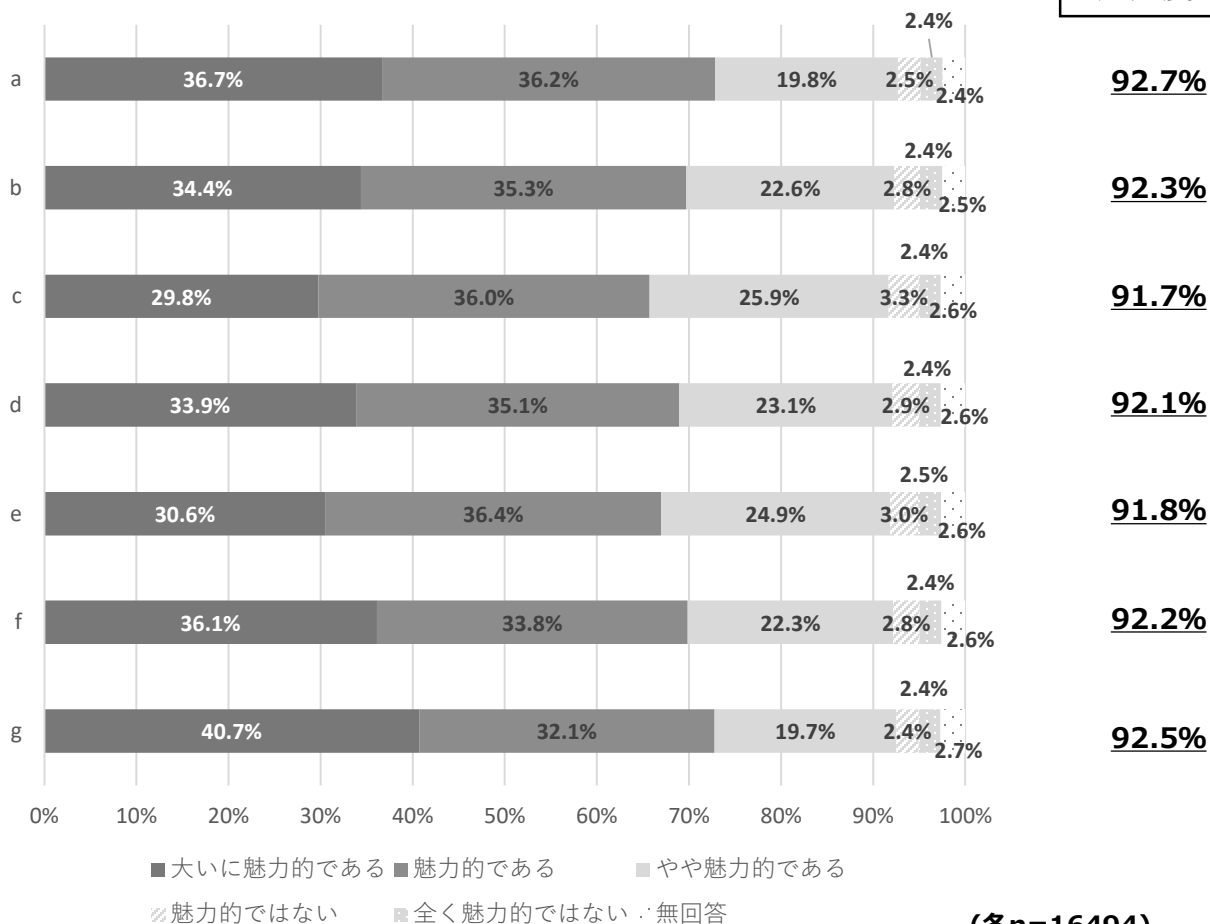
Q 10. 今後、短期大学や専門学校と比較して理学療法学・作業療法学が学べる大学を志望する高校生は増加すると思いますか



◆特色に対する魅力調査

Q 1 1. 令和健康科学大学（仮称）は2022年に開学し、健康科学を特色とする大学として開学する予定です。下記のa～gの特色がどの程度魅力があるかお答えください。（a～gの各項目について、それぞれあてはまる番号に○をつけてください。（それぞれひとつに○））

魅力度※



(各n=16494)

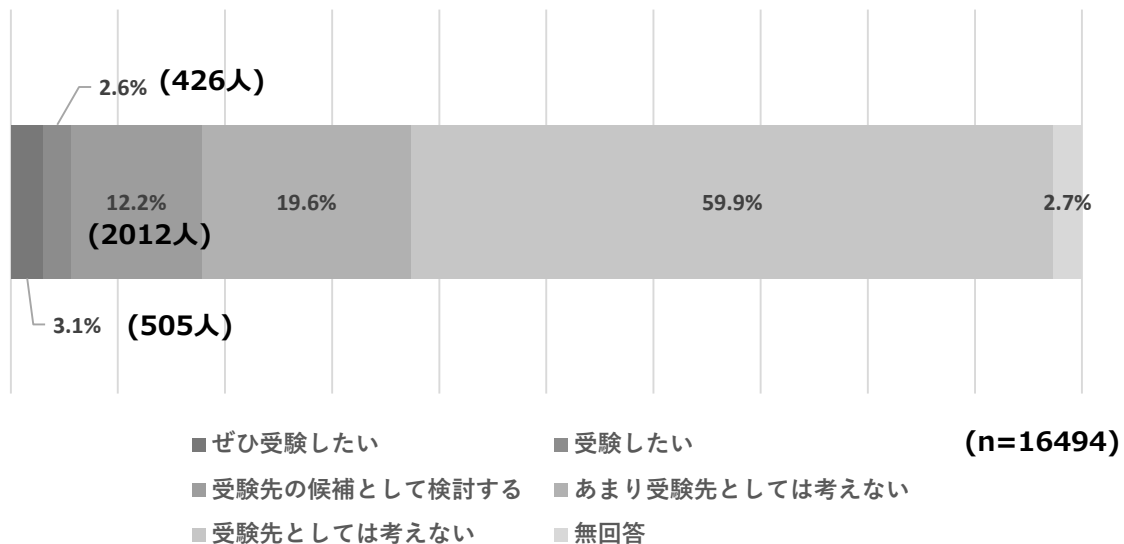
(※)魅力度は「大いに魅力的である」「魅力的である」「やや魅力的である」と特色に対して肯定的な回答した割合
特色内容については次頁参照

◆特色一覧

令和健康科学大学（仮称）の特色	
a	令和健康科学大学（仮称）の位置する福岡市は九州で最も人口が多く発展している。更に、令和健康科学大学（仮称）は博多駅までのアクセスも良く交通の便が良い
b	令和健康科学大学（仮称）の母体であるカマチグループは病院20施設、診療所2施設、助産院1院を運営しており、密接な病院との連携を通じた実践的な教育を展開している。
c	令和健康科学大学（仮称）は健康科学をコンセプトとした大学であり、看護・理学・作業の3つの観点から健康について学びを深めることができる。
d	令和健康科学大学（仮称）では専門職連携教育（IPE）を行っており、今後重要となるチーム医療を担う医療職者になることができる。
e	令和健康科学大学（仮称）では深い教養と思考力・探求心・職業倫理を備えた医療職者の養成を行う予定であり、自身で考え現場の課題を発見・解決していく医療人材になることができる。
f	令和健康科学大学（仮称）ではグローバルに対応できる医療職者を養成する予定であり、今後増加する外国人に対しても質の高い医療行為を提供する医療人材になることができる。
g	令和健康科学大学（仮称）ではシミュレーションセンターが設置される予定であり、臨床現場に近い環境で学ぶことができる。

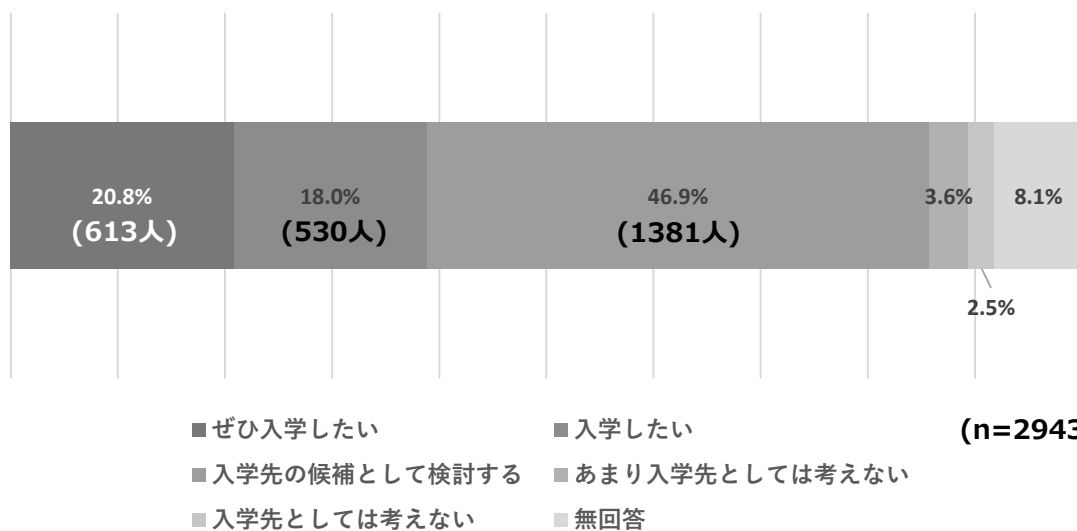
◆令和健康科学大学(仮称)「看護学科」への受験意向/入学意向

Q 1 2. あなたは、設置計画案にある「令和健康科学大学（仮称）」が開設された場合、どの程度受験を希望しますか。最もあてはまる選択肢を一つ選んで下さい。



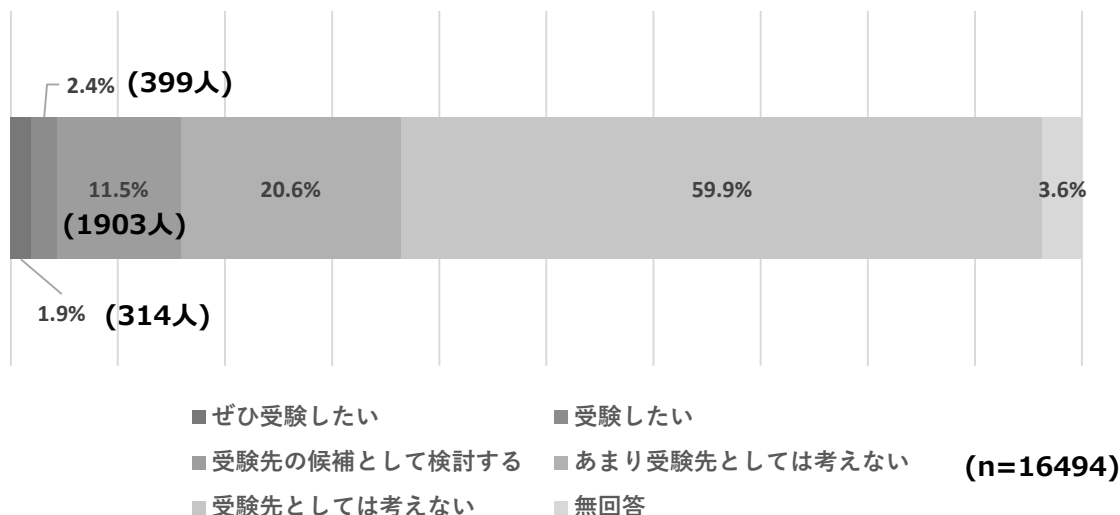
「ぜひ受験したい」「受験したい」「受験先の候補として検討する」
を回答した2943名を抽出

Q 1 3. Q12で「ぜひ受験したい」「受験したい」「受験先の候補として検討する」とお答えいただいた方、受験して合格したとした入学を希望しますか。一つ選んで下さい。



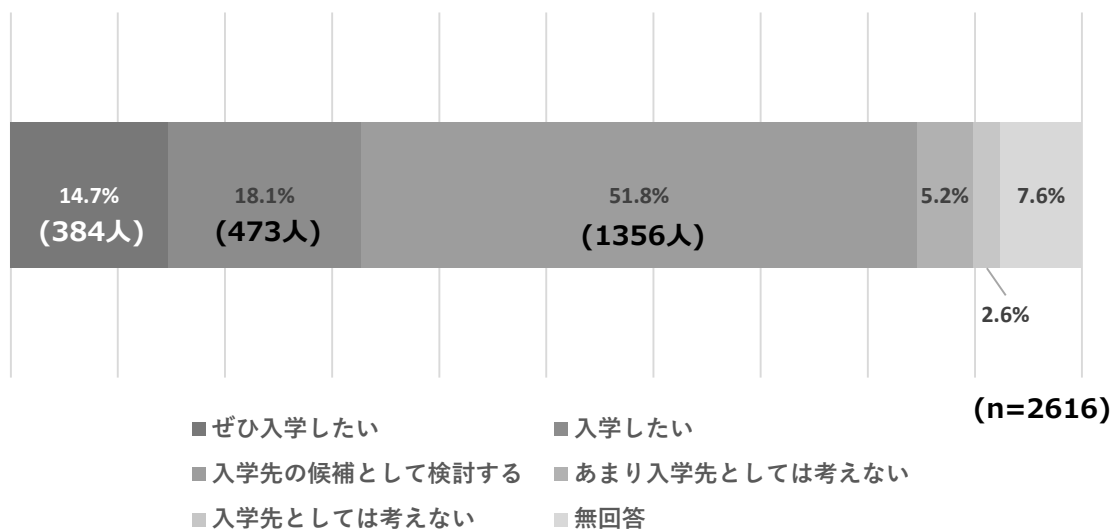
◆令和健康科学大学(仮称)「理学療法学科」への受験意向/入学意向

Q 1 2. あなたは、設置計画案にある「令和健康科学大学（仮称）」が開設された場合、どの程度受験を希望しますか。最もあてはまる選択肢を一つ選んで下さい。



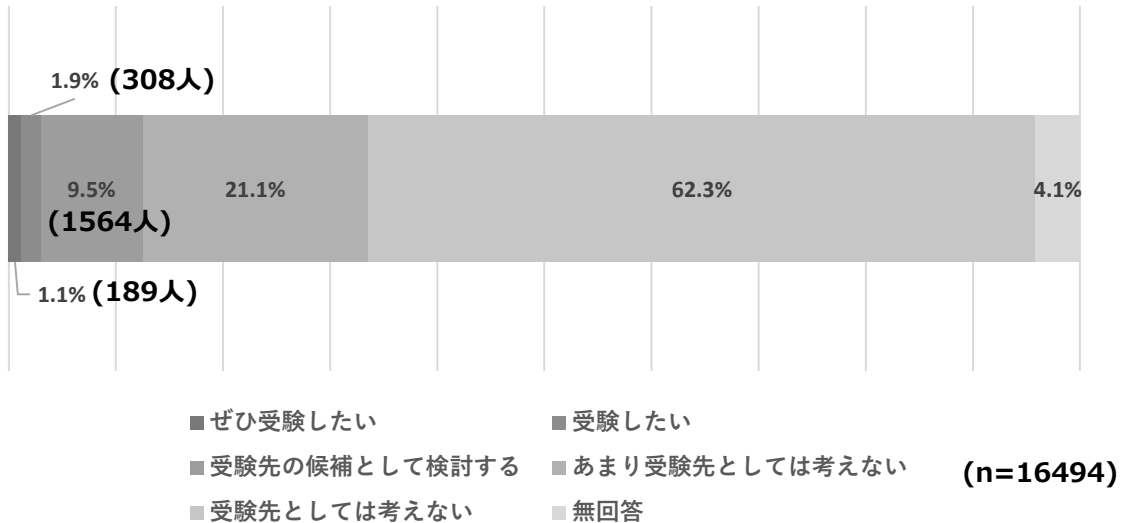
「絶対に受験したい」「受験したい」「受験先の候補として検討する」
を回答した2616名を抽出

Q 1 3. Q12で「絶対に受験したい」「受験したい」「受験先の候補として検討する」とお答えいただいた方、受験して合格したとした入学を希望しますか。一つ選んで下さい。



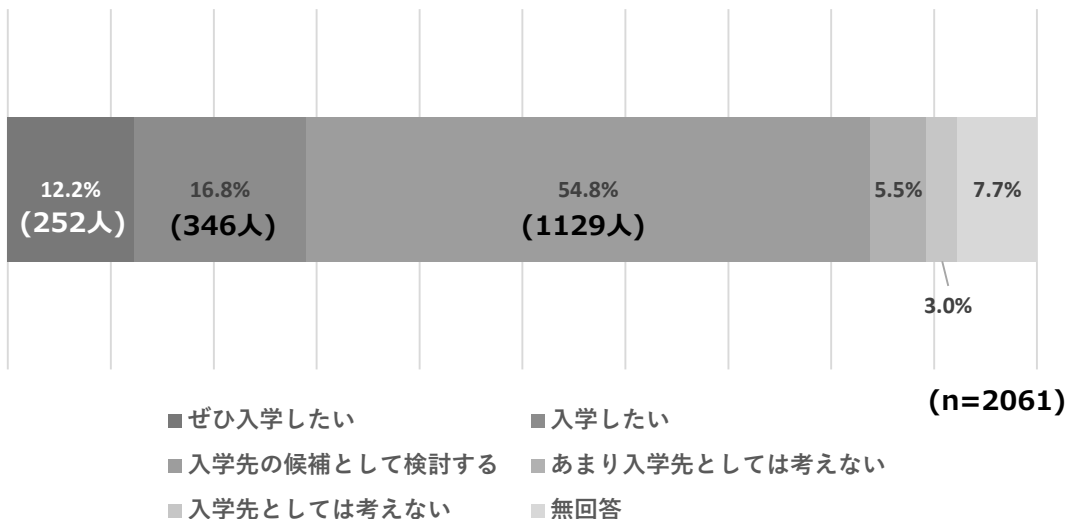
◆令和健康科学大学(仮称)「作業療法学科」への受験意向/入学意向

Q 1 2. あなたは、設置計画案にある「令和健康科学大学（仮称）」が開設された場合、どの程度受験を希望しますか。最もあてはまる選択肢を一つ選んで下さい。



「絶対に受験したい」「受験したい」「受験先の候補として検討する」
を回答した2061名を抽出

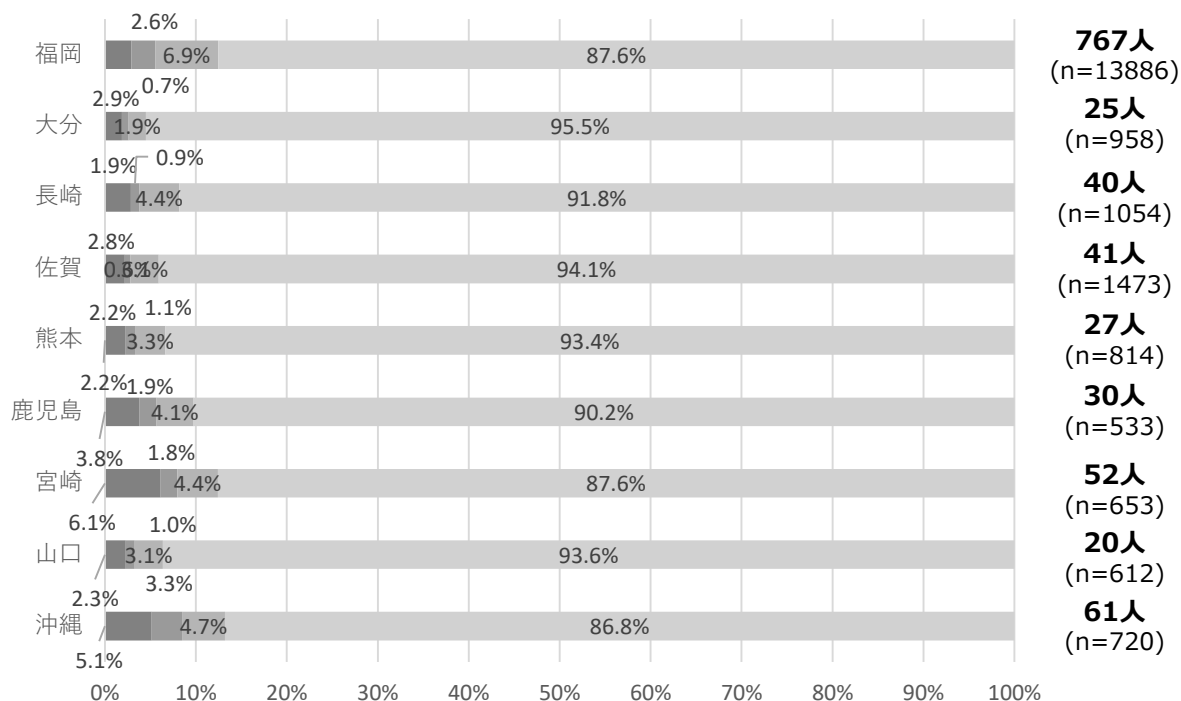
Q 1 3. Q12で「絶対に受験したい」「受験したい」「受験先の候補として検討する」とお答えいただいた方、受験して合格したとした入学を希望しますか。一つ選んで下さい。



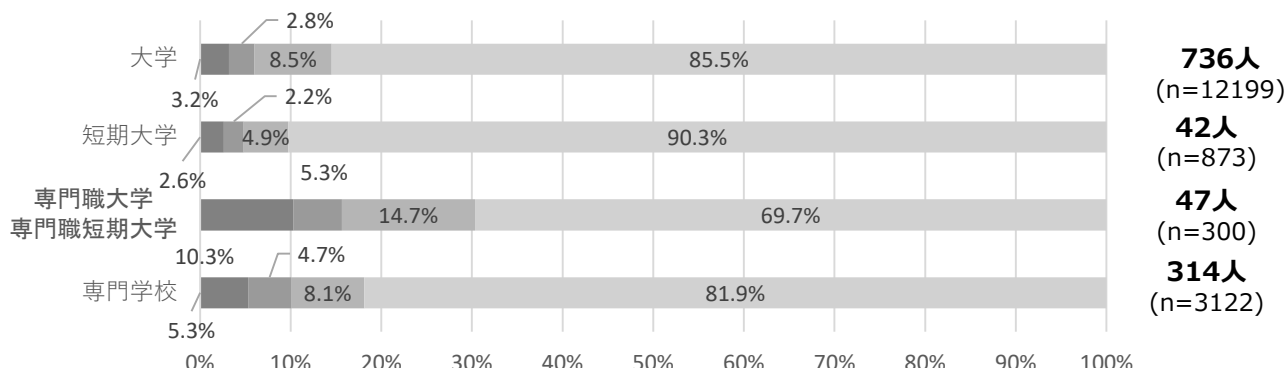
◆令和健康科学大学(仮称)「看護学科」への入学意向<属性別>

入学意向者(※)

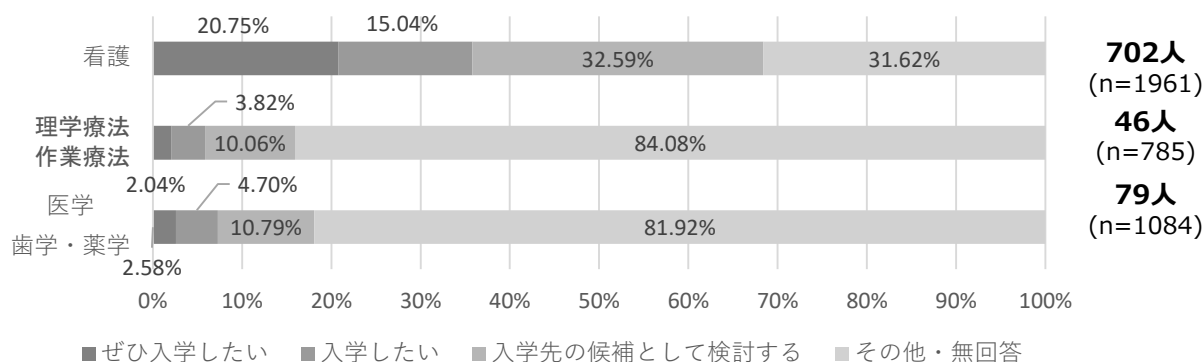
高校所在地



希望進路



進学希望分野



■ぜひ入学したい ■入学したい ■入学先の候補として検討する ■その他・無回答

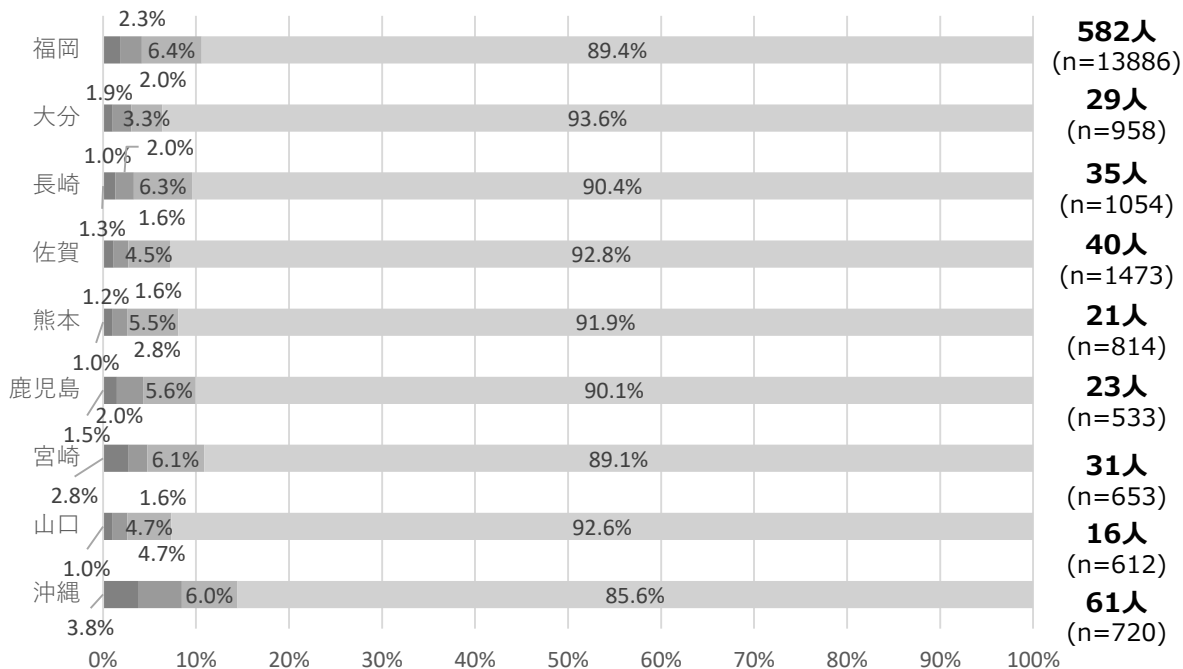
(※)入学意向者：「ぜひ受験したい」「受験したい」「受験先の候補として検討する」のどれかを回答し、かつ「ぜひ入学したい」「入学したい」と回答した人の人数

令和健康科学大学(仮称) 「理学療法学科」への入学意向<属性別>

◆令和健康科学大学(仮称)「理学療法学科」への入学意向<属性別>

入学意向者(※)

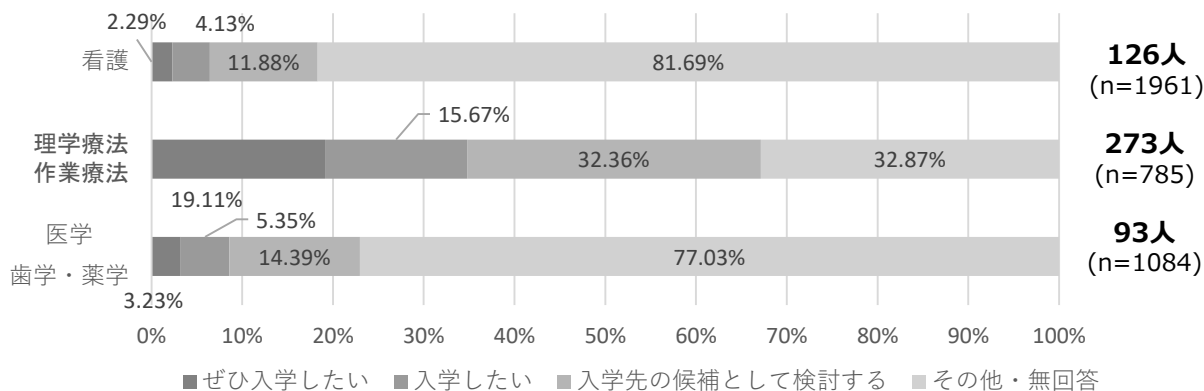
高校所在地



希望進路



進学希望分野



■ 絶対に入学したい ■ 入学したい ■ 入学先の候補として検討する ■ その他・無回答

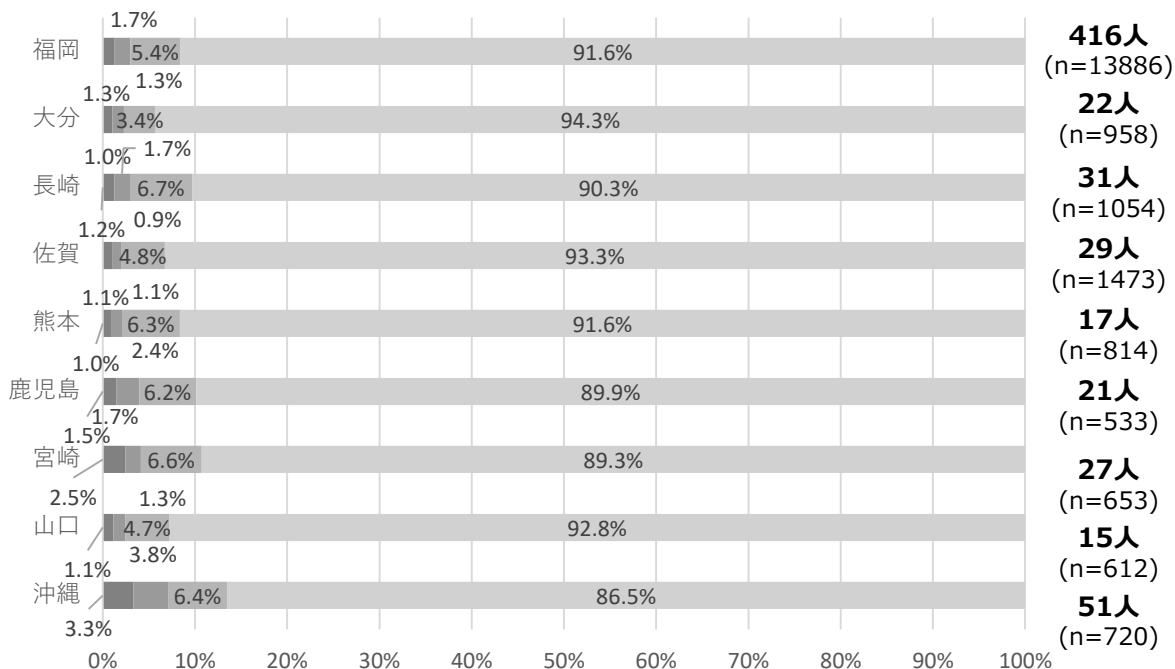
(※)入学意向者：「ぜひ受験したい」「受験したい」「受験先の候補として検討する」のどれかを回答し、かつ「ぜひ入学したい」「入学したい」と回答した人の人数

令和健康科学大学(仮称) 「作業療法学科」への入学意向<属性別>

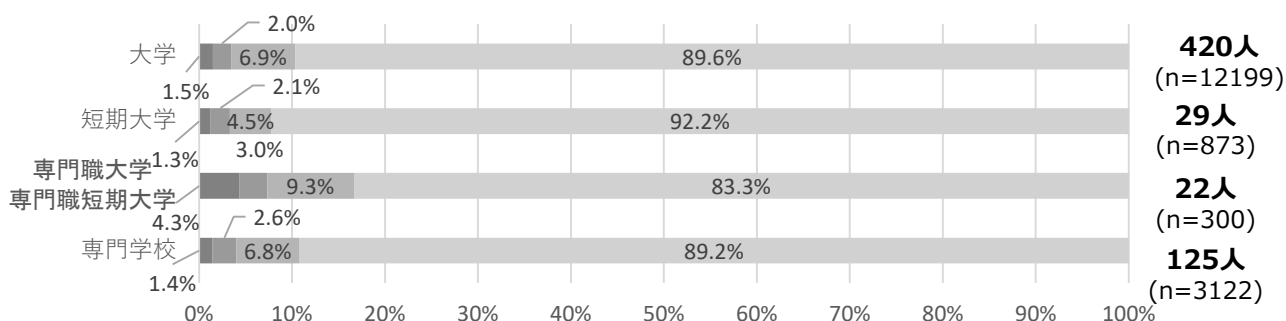
◆令和健康科学大学(仮称)「作業療法学科」への入学意向<属性別>

入学意向者(※)

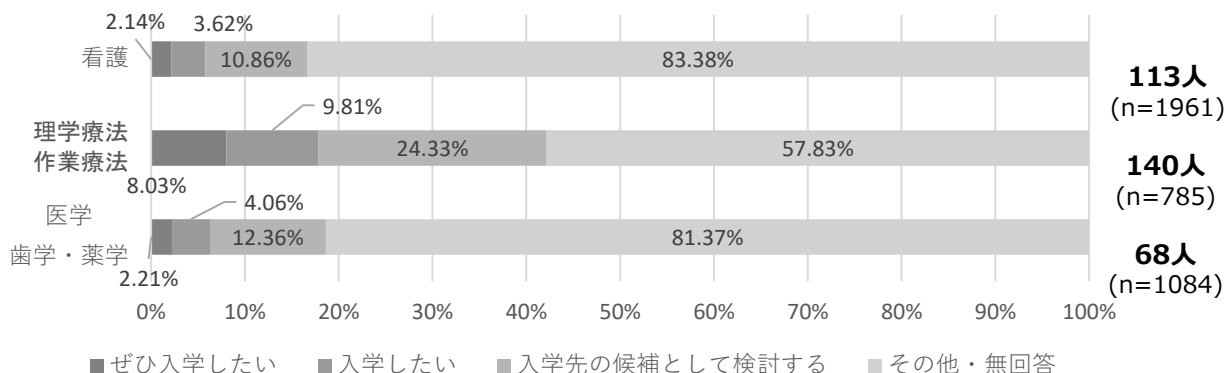
高校所在地



希望進路



進学希望分野



■ぜひ入学したい ■入学したい ■入学先の候補として検討する ■その他・無回答

(※)入学意向者：「ぜひ受験したい」「受験したい」「受験先の候補として検討する」のどれかを回答し、かつ「ぜひ入学したい」「入学したい」と回答した人の人数

◆進学を検討している4年制の看護学が学べる大学

Q14. Q12で看護学科を「ぜひ受験したい」「受験したい」「受験先の候補として検討する」とお答えいただいた方、令和健康科学大学(仮称)以外に進学を検討している学校があれば教えてください。(複数回答可)

選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8
大学名	九州大学	九州国際看護大学	第一薬科大学	福岡女学院看護大学	純真学園大学	国際医療福祉大学	福岡大学	福岡看護大学
回答数	587	196	95	179	187	256	695	399
回答比率	19.9%	6.7%	3.2%	6.1%	6.4%	8.7%	23.6%	13.6%

(n=2943)

◆進学を検討している4年制の理学療法・作業療法学が学べる大学

Q14. Q12で理学療法学科・作業療法学科を「ぜひ受験したい」「受験したい」「受験先の候補として検討する」とお答えいただいた方、令和健康科学大学(仮称)以外に進学を検討している学校があれば教えてください。(複数回答可)

選択肢	1	2	3	4
大学名	福岡国際医療福祉大学	九州栄養福祉大学	帝京大学	国際医療福祉大学
回答数	626	346	342	337
回答比率	22.3%	12.3%	12.2%	12.0%

(n=2803)

人材需要に関する調査

▶ 調査目的

- ✓ 巨樹の会が計画している「令和健康科学大学（仮称）」の設置について、福岡県を中心とした全国の病院・診療所・訪問看護ステーション・介護施設といった事業所に令和健康科学大学（仮称）の卒業生に対する採用意向を確認し、人材需要を確認する。

▶ 調査対象

- ✓ 病院、診療所、保健センター、保健福祉事務所、訪問看護ステーションに事前に調査協力を依頼し、許可を得た対象施設へ調査票を送付。
- ✓ 施設長等の採用に関わる人物に記入を依頼した。

▶ 調査期間

- ✓ 令和2年6月1日～令和2年 7月31日

▶ 有効回収数

- ✓ 55施設（回収率 24.9%）

▶ 調査協力施設

No	病院名
1	リハビリテーション病院
2	一般社団法人巨樹の会 赤羽リハビリテーション病院
3	社会医療法人社団昭愛会 水野記念病院
4	医療法人社団啓翔会 黒木整形外科内科クリニック
5	一般社団法人巨樹の会 江東リハビリテーション病院
6	医療法人社団東京巨樹の会 東京品川病院
7	一般社団法人巨樹の会 五反田リハビリテーション病院
8	一般社団法人巨樹の会 蒲田リハビリテーション病院
9	一般社団法人巨樹の会 小金井リハビリテーション病院
10	戸田中央医科グループ 医療法人社団青葉会 牧野ケアセンター
11	医療法人社団東京巨樹の会 みどり野リハビリテーション病院
12	医療法人社団葵会 AOI七沢リハビリテーション病院
13	一般社団法人巨樹の会 千葉みなとリハビリテーション病院
14	社会福祉法人双樹会 介護老人保健施設ガンディライオン
15	医療法人平成博愛会 印西総合病院
16	一般社団法人巨樹の会 松戸リハビリテーション病院
17	一般社団法人巨樹の会 八千代リハビリテーション病院
18	医療法人社団心和会 新八千代病院
19	一般社団法人巨樹の会 宇都宮リハビリテーション病院
20	一般社団法人巨樹の会 新上三川病院
21	医療法人社団埼玉巨樹の会 新久喜総合病院
22	一般社団法人巨樹の会 狭山中央病院
23	一般社団法人巨樹の会 明生リハビリテーション病院
24	一般社団法人巨樹の会 所沢明生病院
25	にいたにクリニック
26	医療法人エム・エム会 マッターホルンリハビリテーション病院
27	医療法人社団青藍会 あんの循環器内科
28	北九州市立門司病院

No	病院名
29	社会医療法人財団池友会 新小文字病院
30	医療法人共和会 小倉リハビリテーション病院
31	社会医療法人財団池友会 福岡新水巻病院
32	学校法人巨樹の会 福岡水巻看護助産学校
33	産業医科大学病院
34	独立行政法人 国立病院機構 九州医療センター
35	社会医療法人財団池友会 福岡和白病院
36	医療法人成友会 まつもと整形外科クリニック
37	医療法人優なぎ会 雁の巣病院
38	社会福祉法人 創生会 M.T奈多ケア院
39	社会医療法人水光会 宗像水光会総合病院
40	医療法人 原三信病院
41	社会福祉法人あきの会 虹の家
42	九州大学病院
43	社会医療法人財団池友会 香椎丘リハビリテーション病院
44	医療法人輝栄会 福岡輝栄会病院
45	学校法人福岡大学 福岡大学西新病院
46	社会福祉法人恩賜財団済生会 二日市済生会病院
47	医療法人財団華林会 村上華林堂病院
48	社会医療法人財団池友会 新行橋病院
49	一般社団法人巨樹の会 新武雄病院
50	社会医療法人財団 白十字会 耀光リハビリテーション病院
51	国民健康保険 平戸市民病院
52	医療法人社団同心会 人吉リハビリテーション病院
53	医療法人メディケアアライアンス あおぞら病院
54	医療法人玄々堂 玄々堂高田病院
55	独立行政法人 地域医療機能推進機構 湯布院病院

医療系大学の設置計画に関するアンケート

役職		貴事業所名	
----	--	-------	--

調査結果は統計資料としてのみ用い、学校法人巨樹の会が看護・理学療法・作業療法分野を学ぶ大学「令和健康科学大学（仮称）」の設置を構想する上での基礎資料とさせていただきます。別紙資料を ご参考にしていただきまして、回答のご協力をお願いいたします。

※この資料に記載されている「令和健康科学大学（仮称）」に関する事項はすべて予定であり、内容が変更になる可能性があります。

Q1. 貴事業所の種類をお選びください。あてはまるものに○をつけてください。

- | | | |
|----------------|----------------|--------------------------------|
| 1. 病院（200 床以上） | 2. 病院（199 床以下） | 3. 診療所 |
| 4. 介護老人保健施設 | 5. 介護老人福祉施設 | 6. 訪問看護ステーション |
| 7. 訪問リハビリテーション | 8. デイサービス | 9. その他（ ） |

はじめに、貴事業所の看護師に関する内容についてお聞きします。

Q2. 貴事業所において現在勤務されている看護師の人数をお答えください。

名

※0 名とご回答頂き、今後看護師の採用予定がない事業所様は Q7 へお進みください

Q3. 理想とする医療行為を提供するために、必要な看護師は確保できていますか？
確保できていない場合、何名不足していますか？

- | | |
|------------|---|
| 1. 確保できている | 2. 確保できていない（ 名 不足） |
|------------|---|

Q4. 今後の地域における看護師の人材需要について、どのようにお考えになりますか。
次の中からあてはまるものを一つ選び、○をつけてください。（ひとつに○）

- | | |
|---------|----------|
| 1. 拡大する | 2. 拡大しない |
|---------|----------|

Q5. 看護学の専門的な知識や能力を養成する大学教育について、
どのようにお考えになりますか。次の中からあてはまるものを一つ選び、○をつけてください。（ひとつに○）

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 必要性を感じる | 2. 必要性を感じない |
|------------|-------------|

Q6. 今後、短期大学や専門学校と比較して大学を卒業した看護師の採用意向について次の中からあてはまるものを一つ選び、○をつけてください。（ひとつに○）

1. ぜひ大学卒の看護師を採用したい
2. 大学卒の看護師を採用したい
3. どちらかと言うと大学卒の看護師を採用したい
4. 大学卒の看護師は採用したくない
5. 全く大学卒の看護師は採用したくない

貴事業所の理学療法士に関する内容についてお聞きます。

Q7. 貴事業所において現在勤務されている理学療法士の人数をお答えください。

 名

※0名とご回答頂き、今後理学療法士の採用予定がない事業所様は Q12 へお進みください

Q8. 理想とする医療行為を提供するために、必要な理学療法士は確保できていますか？
確保できていない場合、何名不足していますか？

1. 確保できている 2. 確保できていない (名 不足)

Q9. 今後の地域における理学療法士の人材需要について、どのようにお考えになりますか。
次の中からあてはまるものを一つ選び、○をつけてください。(ひとつに○)

1. 拡大する 2. 拡大しない

Q10. 理学療法の専門的な知識や能力を養成する大学教育について、
どのようにお考えになりますか。次の中からあてはまるものを一つ選び、○をつけてください。(ひとつに○)

1. 必要性を感じる 2. 必要性を感じない

Q11. 今後、短期大学や専門学校と比較して大学を卒業した理学療法士の採用意向について次の中からあてはまるものを一つ選び、○をつけてください。(ひとつに○)

1. ぜひ大学卒の理学療法士を採用したい
2. 大学卒の理学療法士を採用したい
3. どちらかと言うと大学卒の理学療法士を採用したい
4. 大学卒の理学療法士は採用したくない
5. 全く大学卒の理学療法士は採用したくない

貴事業所の作業療法士に関する内容についてお聞きます。

Q12. 貴事業所において現在勤務されている作業療法士の人数をお答えください。

 名

※0名とご回答頂き、今後作業療法士の採用予定がない事業所様は Q17 へお進みください

Q13. 理想とする医療行為を提供するために、必要な作業療法士は確保できていますか？
確保できていない場合、何名不足していますか？

1. 確保できている 2. 確保できていない (名 不足)

Q 14. 今後の地域における作業療法士の人材需要について、どのようにお考えになりますか。
 次の中からあてはまるものを一つ選び、○をつけてください。(ひとつに○)

1. 拡大する 2. 拡大しない

Q 15. 作業療法の専門的な知識や能力を養成する大学教育について、
 どのようにお考えになりますか。次の中からあてはまるものを一つ選び、○をつけてください。(ひとつに○)

1. 必要性を感じる 2. 必要性を感じない

Q 16. 今後、短期大学や専門学校と比較して大学を卒業した作業療法士の採用意向について次の中からあてはまるものを一つ選び、○をつけてください。(ひとつに○)

1. ぜひ大学卒の作業療法士を採用したい
 2. 大学卒の作業療法士を採用したい
 3. どちらかと言うと大学卒の作業療法士を採用したい
 4. 大学卒の作業療法士は採用したくない
 5. 全く大学卒の作業療法士は採用したくない

学校法人 巨樹の会は、2022 年（令和 4 年）4 月に、
 令和健康科学大学（仮称）を設置することを構想しています。

ここからは、現在設置計画中の「令和健康科学大学（仮称）」についてお聞きします
 ※別紙資料をお読みいただいた後、お答えください。

Q 17. 令和健康科学大学（仮称）は 2022 年に開学し、健康科学を特色とする大学として開学する予定です。下記の a～g の特色がどの程度魅力があるかお答えください。(a～g の各項目について、それぞれあてはまる番号に○をつけてください。(それぞれひとつに○))

令和健康科学大学（仮称）の特色		(A) 大いに魅力的である	(B) 魅力的である	(C) やや魅力的である	(D) 魅力的ではない	(E) 全く魅力的ではない
a	令和健康科学大学（仮称）は「倫理観」「探求心」「実践力」の 3 つを教育の柱と定め専門的な技術・技能を備えたと共に患者の個性に配慮した全人的医療ができる医療職者を養成する。	1	2	3	4	5
b	令和健康科学大学（仮称）の母体であるカマチグループは病院 20 施設、診療所 2 施設、助産院 1 院を運営しており、密接な病院との連携を通じた実践的な教育を展開している。	1	2	3	4	5
c	令和健康科学大学（仮称）は健康科学をコンセプトとした大学であり、養成する看護師・理学療法士・作業療法士は健康増進について学びを深めている。	1	2	3	4	5
d	令和健康科学大学（仮称）では専門職連携教育（IPE）を行っており、今後重要となるチーム医療を担う医療職者になることができる。	1	2	3	4	5
e	令和健康科学大学（仮称）では深い教養と思考力・探求心・職業倫理を備えた医療職者の養成を行う予定であり、自身で考え現場の課題を発見・解決していく医療人材になることができる。	1	2	3	4	5
f	令和健康科学大学（仮称）ではグローバルに対応できる医療職者を養成する予定であり、今後増加する外国人に対しても質の高い医療行為を提供する医療人材になることができる。	1	2	3	4	5

g	令和健康科学大学（仮称）ではシミュレーションセンターが設置される予定であり、臨床現場に近い環境で学ぶことができる。	1	2	3	4	5
---	---	---	---	---	---	---

Q 18. 令和健康科学大学では別紙資料にある項目を特色として開学する予定です。

どの程度ご期待いただけますか。あてはまるものを一つ選び○をつけてください。

- | | | |
|---------------|-----------------|--------------|
| 1. とても期待している | 2. ある程度期待している | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり期待していない | 5. まったく関期待していない | |

Q 19. 「令和健康科学大学（仮称）」で学んだ学生の新卒採用について、どのようにお考えいただけますか。

貴事業所の考え方に最も近いものを一つ選び、○をつけてください。

<看護学部 看護学科>

- 採用対象になる
- おそらく採用対象になる
- 採用対象として検討してもよい
- あまり採用対象にはならない
- 採用対象にはならない

1、2、3を選択された方にお伺いします



採用可能と思われる人数をご記入ください

名

<医療科学部 理学療法学科>

- 採用対象になる
- おそらく採用対象になる
- 採用対象として検討してもよい
- あまり採用対象にはならない
- 採用対象にはならない

1、2、3を選択された方にお伺いします



採用可能と思われる人数をご記入ください

名

<医療科学部 作業療法学科>

- 採用対象になる
- おそらく採用対象になる
- 採用対象として検討してもよい
- あまり採用対象にはならない
- 採用対象にはならない

1、2、3を選択された方にお伺いします



採用可能と思われる人数をご記入ください

名

Q 20. 「令和健康科学大学（仮称）」に対するご意見・ご要望がございましたら、ご記入ください。

質問はこれで終了です。アンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございました。

学校法人巨樹の会

令和健康科学大学^{（仮称）}の設置計画について

学校法人巨樹の会は、2022（令和4）年4月、福岡県福岡市東区和白丘に「令和健康科学大学（仮称）／看護学部 看護学科、医療科学部 理学療法学科・作業療法学科」の2学部3学科の開設を計画しています。

同法人の専門学校である「福岡看護専門学校」は、1990（平成2）年の開校以来、地域医療に貢献できる医療人の育成を目指し、これまでに3,500名以上の看護士を輩出してきました。また「福岡白りハビリテーション学院」は2007（平成19）年の開校以来チーム医療・チームケアを担う優秀な人材の育成を目指し、1,200名を超える医療専門職を輩出してきました。専門学校で取り込んだきた医療専門職養成の精神と教育方針を継承し、さらに新しい医療の将来を開拓できる、より高度な知識と良心心を有する専門職人の育成を目指して、大学を開設し発展させます。

※この資料に記載されている「令和健康科学大学（仮称）」に関する事項はすべて予定であり、内容が変更になる可能性があります。

学校法人巨樹の会

令和健康科学大学^{（仮称）}

設置認可申請中

福岡キャンパス

●看護学部（仮称）
看護学科（仮称）

●医療科学部（仮称）
理学療法学科（仮称）／作業療法学科（仮称）

〔令和健康科学大学^{（仮称）} 福岡キャンパスへのアクセス〕



〔公共交通機関によるアクセス〕

福岡市地下鉄：地下鉄／福岡市地下鉄 博多駅（乗換）→博多駅西口→徒歩15分→大学

バス：バス／福岡市バス（264-2）→博多駅西口→徒歩15分→大学

バス：バス／福岡市バス（264-2）→博多駅西口→徒歩15分→大学

バス：バス／福岡市バス（264-2）→博多駅西口→徒歩15分→大学

バス：バス／福岡市バス（264-2）→博多駅西口→徒歩15分→大学

学校法人巨樹の会

令和健康科学大学^{（仮称）}

2022（令和4）年4月開設予定（設置認可申請中）

〒811-0213 福岡市東区和白丘2丁目1-12
TEL 092-687-8700 FAX 092-687-8701

2022（令和4）年4月開設予定

〒811-0213 福岡市東区和白丘2丁目1-12

※この資料に記載されている「令和健康科学大学（仮称）」に関する事項はすべて予定であり、内容が変更になる可能性があります。

令和健康科学大学^{（仮称）} 福岡キャンパスは、 病院・医療施設と連携し、現場で学べる理想の教育環境を提供いたします。

大学の目的

看護学、理学療法学科及び作業療法学科における教育研究をとおして、健康長寿社会の実現を目指し、高度な知識、科学的根拠に基づく技術、高い倫理観を総合的に身につけた実践力のある医療人材を育成することにより、高度化かつ多様化する医療に貢献します。

本学の学位授与方針・養成する人材像

本学では、各学科の以下の力を身につけるためのカリキュラムを修了した学生に卒業を認定し、学位を授与します。

看護学部（仮称） 看護学科（仮称）

- 基礎的知識・技術
生命の尊厳を基盤とした高い倫理観に基づき、対象者を全人的に捉えるための基礎的知識・技術を身につけます。
- 思考力、判断力、表現力
個別の健康課題に対して、対象者の立場に立ち、根拠に基づく科学的思考を展開し、その人らしさを支えるための看護をチームの中で実践します。
- 主体性、探究心
生涯にわたって看護を主体的に探究し、研鑽することで看護の発展に寄与します。
- 多様性、協調性
高度化する医療において、多職種と連携・協働するための協調性を有し、多様な人々のあるがままの健康課題に対応できる看護実践能力を身につけます。

医療科学部（仮称） 理学療法学科（仮称）

- 基礎的知識・技術
高い倫理観に基づき、基幹となる幅広い教養と能動的に学習する姿勢を備え、基礎的知識・技術を身につけます。
- 思考力、判断力、表現力
多様性に富む人々を全人的に理解し、根拠に基づく科学的な思考力を身につけ、運動療法・物理療法を用いて対象者の健康・体力を維持・向上させ、問題解決を図ります。
- 主体性、探究心
リハビリテーション工学や人工臓器等の高度先端技術を理学療法へ応用させるための探究心を持ち、生涯にわたって主体的に学習します。
- 多様性、協調性
高度化する医療において、多職種と連携・協働して対象者の疾病回復・改善・予防し、健康長寿社会の一翼を担うことで地域に貢献します。

医療科学部（仮称） 作業療法学科（仮称）

- 基礎的知識・技術
高い倫理観に基づき、基幹となる幅広い教養と能動的に学習する姿勢を備え、基礎的知識・技術を身につけます。
- 思考力、判断力、表現力
多様性に富む人々を全人的に理解し、根拠に基づく科学的な思考力を身につけ、作業・活動を用いて対象者の日常生活行為を維持・向上させ、問題解決を図ります。
- 主体性、探究心
リハビリテーション工学や人工臓器等の高度先端技術を作業療法へ応用させるための探究心を持ち、生涯にわたって主体的に学習します。
- 多様性、協調性
高度化する医療において、多職種と連携・協働して健康課題の「リハビリ」転換を実現し、健康長寿社会の一翼を担うことで地域に貢献します。

開設計画の概要

〔開設時期〕 2022（令和4）年4月

〔学部学科の構成〕

学部（仮称）	学科（仮称）	入学定員（予定）
看護学部	看護学科	80名
医療科学部	理学療法学科	80名
	作業療法学科	60名

〔校納金（予定）〕

学部（仮称）	1年次	2年次以降
看護学部	1,600,000円	1,500,000円
医療科学部	1,600,000円	1,500,000円

〔取得可能な資格（予定）〕

- 看護学部（仮称）／看護学科（仮称）
看護師国家試験受験資格
- 医療科学部（仮称）／理学療法学科（仮称）
理学療法士国家試験受験資格
- 医療科学部（仮称）／作業療法学科（仮称）
作業療法士国家試験受験資格

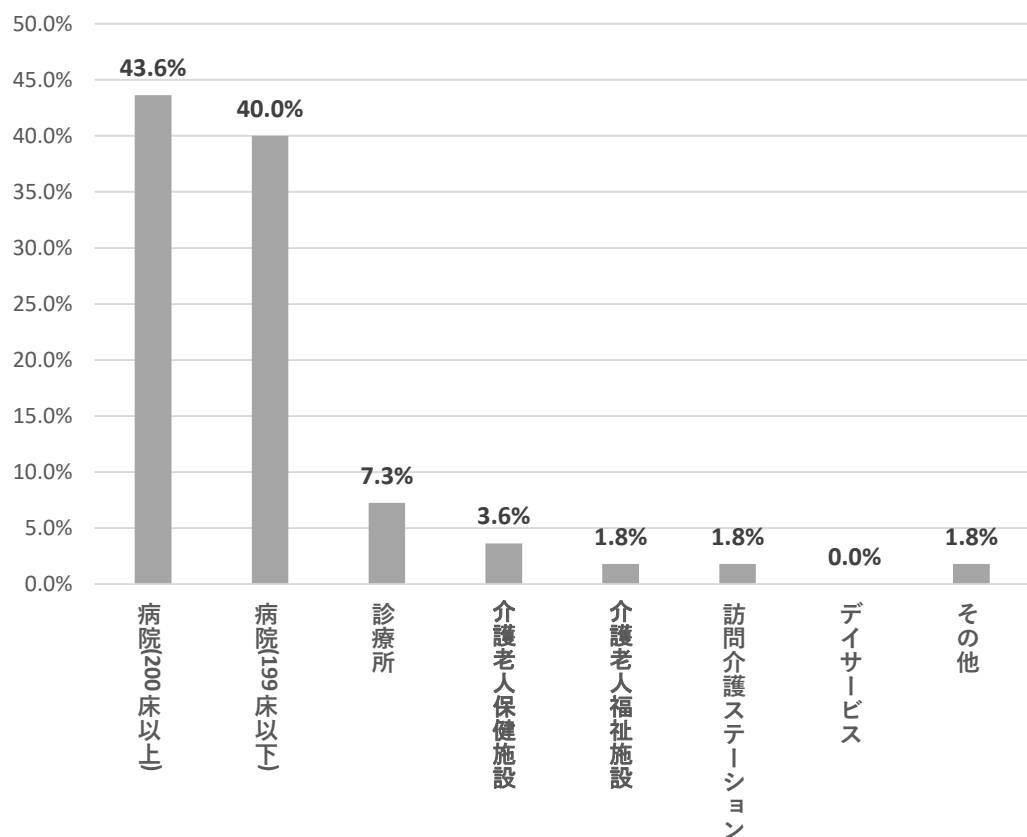
〔近隣の大学〕

近隣の看護学が学べる大学
福岡女子学院看護大学、日本赤十字九州国際看護大学、九州大学、第一薬科大学、純真学園大学、国際医療福祉大学、福岡大学、福岡看護大学

近隣の理学療法・作業療法が学べる大学
福岡国際医療福祉大学、九州保健福祉大学、帝京大学、国際医療福祉大学

調査結果

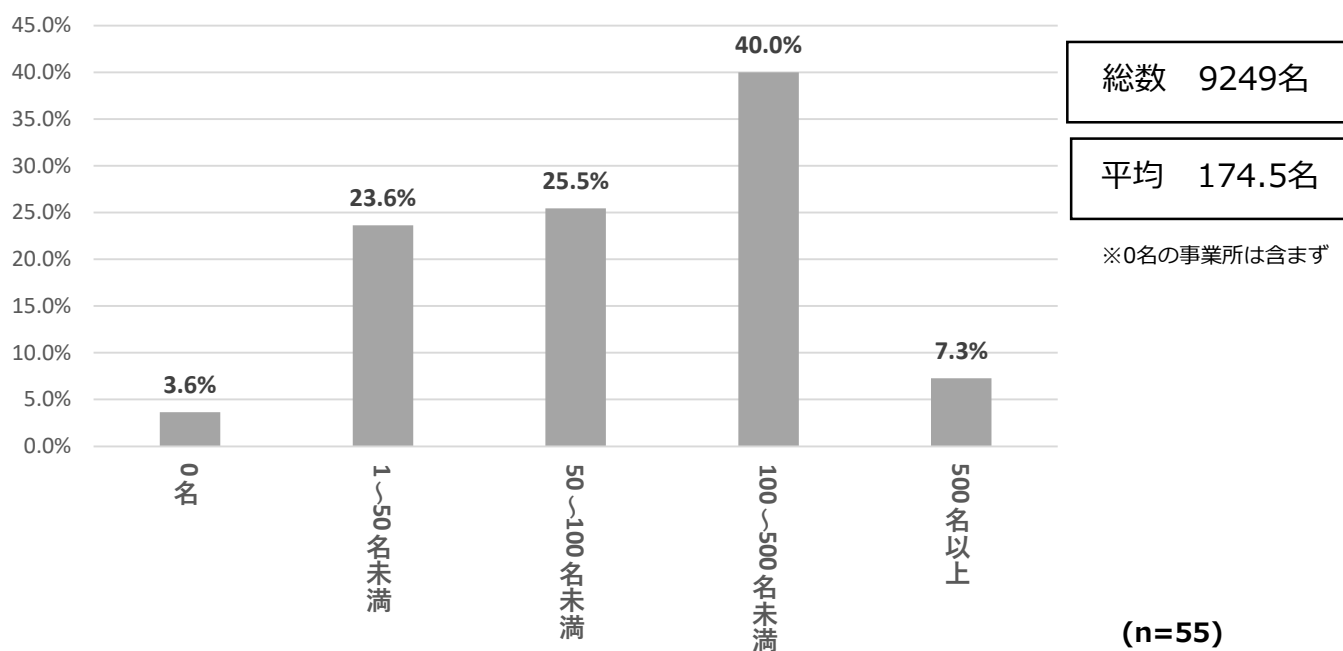
◆施設種別



(n=55)

◆ 看護師の勤務状況

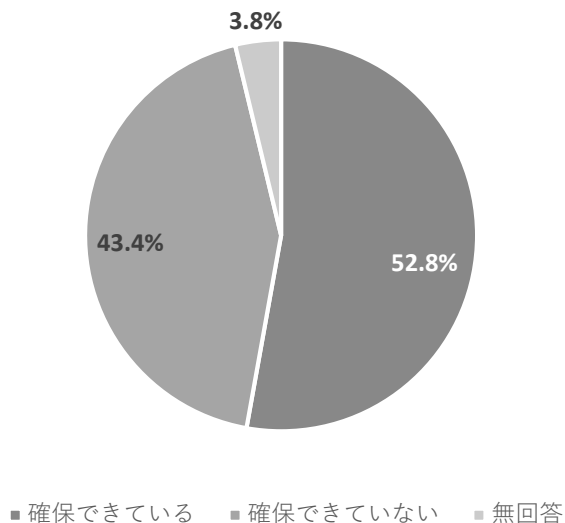
Q2. 貴事業所において現在勤務されている看護師の人数をお答えください。



◆看護師の確保状況

Q2で1名以上と回答した方対象

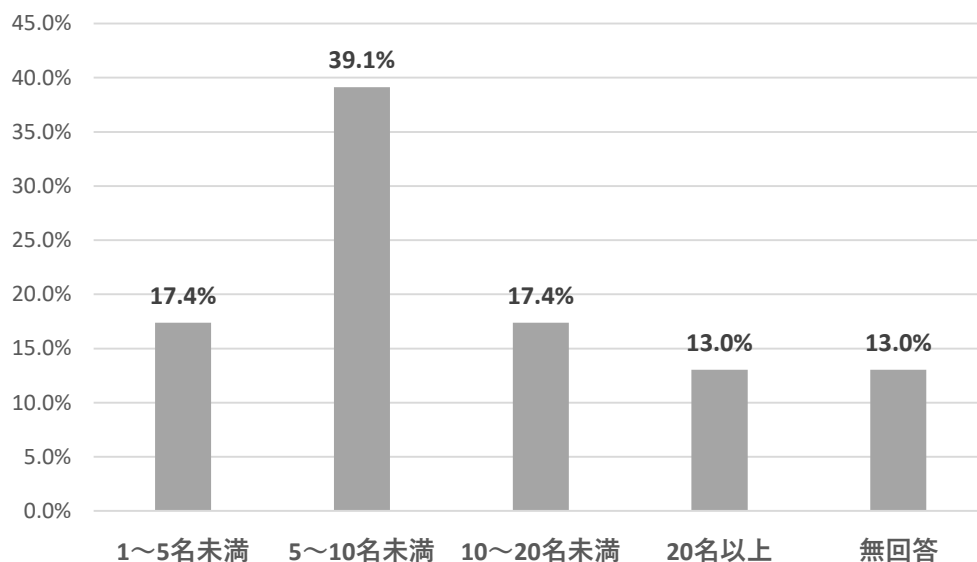
Q3.理想とする医療行為を提供するために、必要な看護師は確保できていますか？



(n=53)

Q3で「確保できていない」と回答した方対象

Q3.確保できていない場合、何名不足していますか？



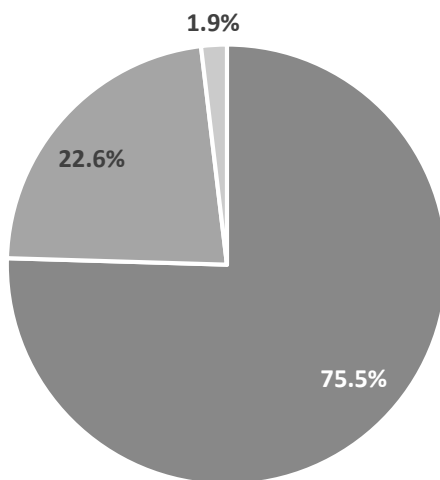
総数 181名

平均 9.1名

(n=23)

◆今後の看護師需要に関する意識調査

Q4. 今後の地域における看護師の人材需要について、どのようにお考えになりますか。

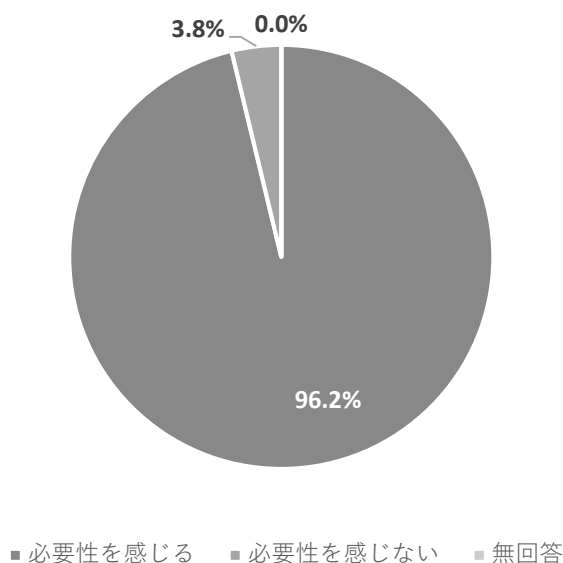


■ 拡大する ■ 拡大しない ■ 無回答

(n=53)

◆看護学の大学教育に関する意識調査

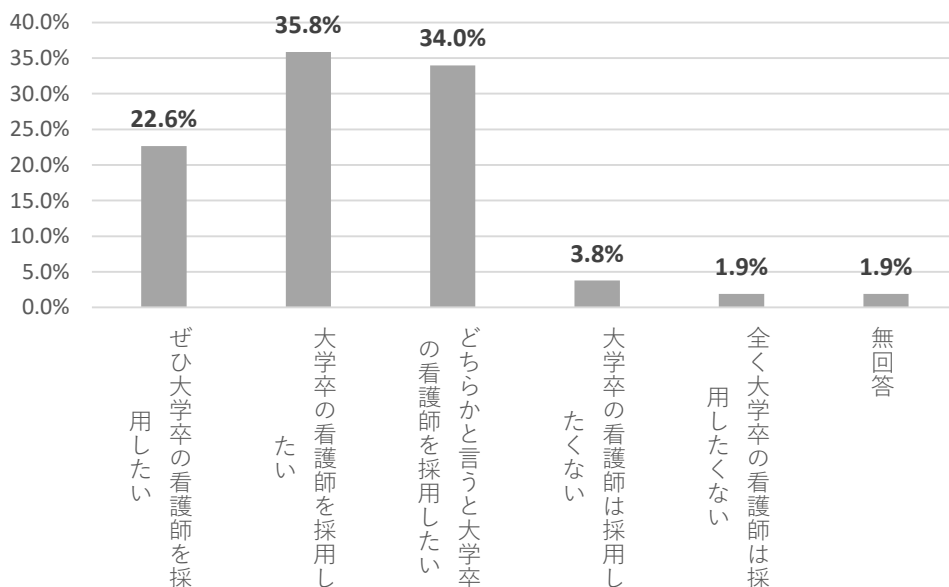
Q5.看護学の専門的な知識や能力を養成する大学教育について、
どのようにお考えになりますか。



(n=53)

◆大学を卒業した看護師の採用意向に関する調査

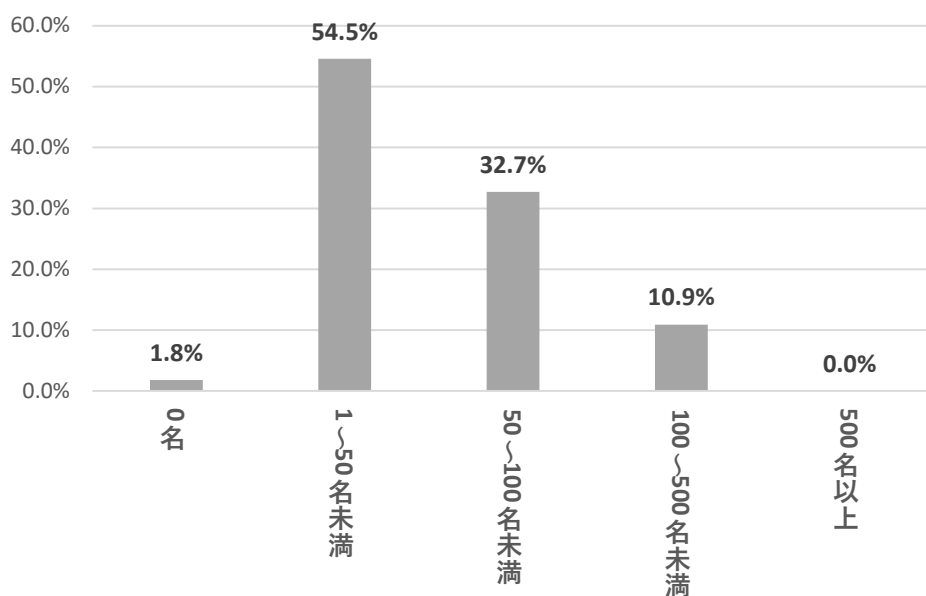
Q6.今後、短期大学や専門学校と比較して大学を卒業した看護師の採用意向について次の中からあてはまるものを一つ選び、○をつけてください。



(n=53)

◆理学療法士の勤務状況

Q7.貴事業所において現在勤務されている理学療法士の人数をお答えください。



総数 2620名

平均 47.6名

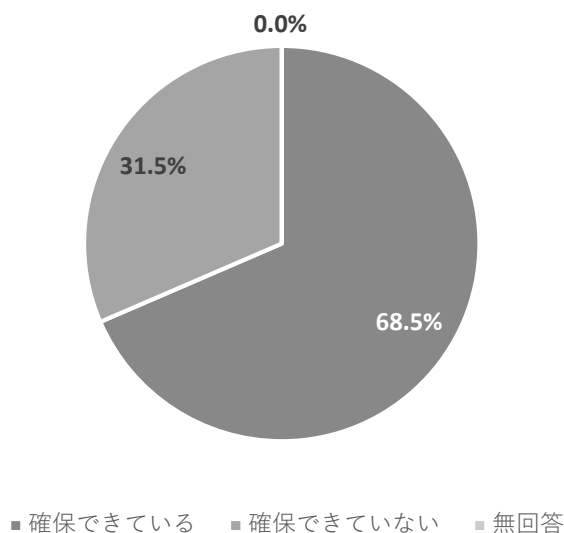
※0名の事業所は含まず

(n=55)

◆理学療法士の確保状況

Q7で1名以上と回答した方対象

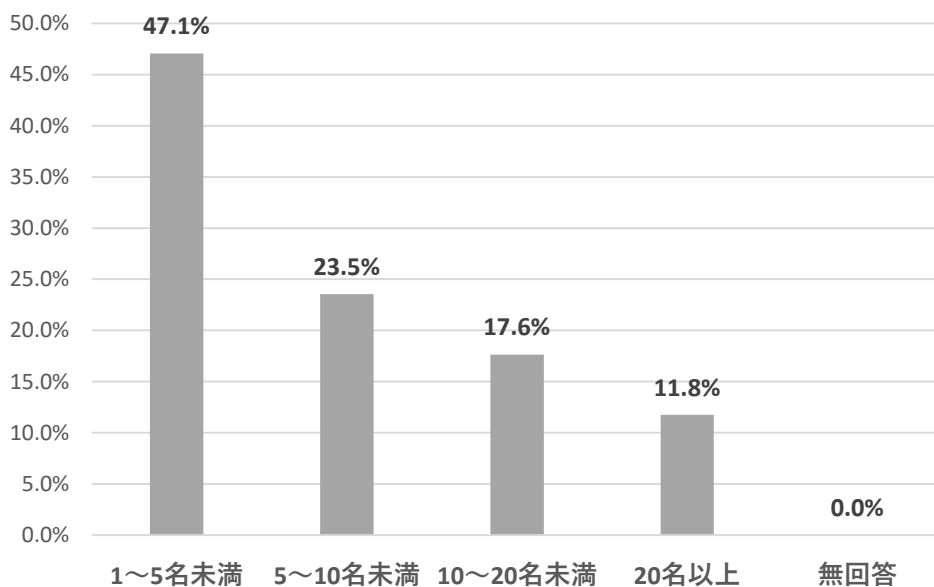
Q8.理想とする医療行為を提供するために、必要な理学療法士は確保できていますか？



(n=54)

Q8で「確保できていない」と回答した方対象

Q8.確保できていない場合、何名不足していますか？



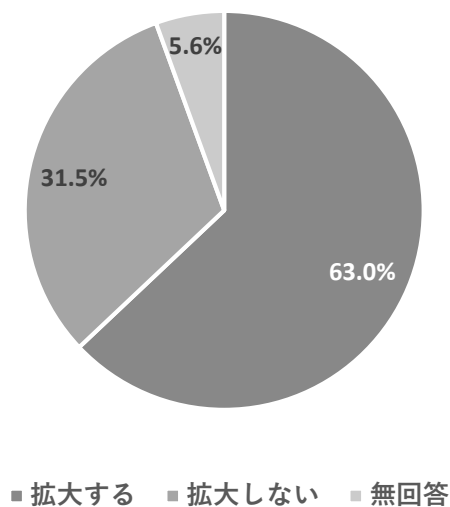
総数 140名

平均 8.2名

(n=17)

◆今後の理学療法士需要に関する意識調査

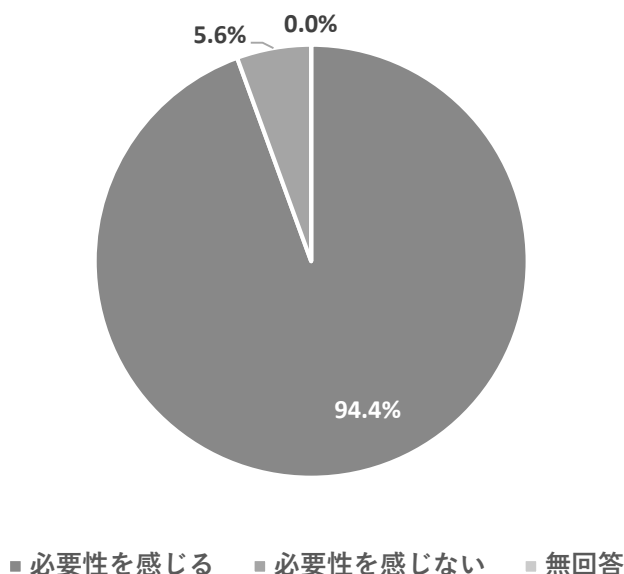
Q9. 今後の地域における理学療法士の人材需要について、どのようにお考えになりますか。



(n=54)

◆理学療法の大学教育に関する意識調査

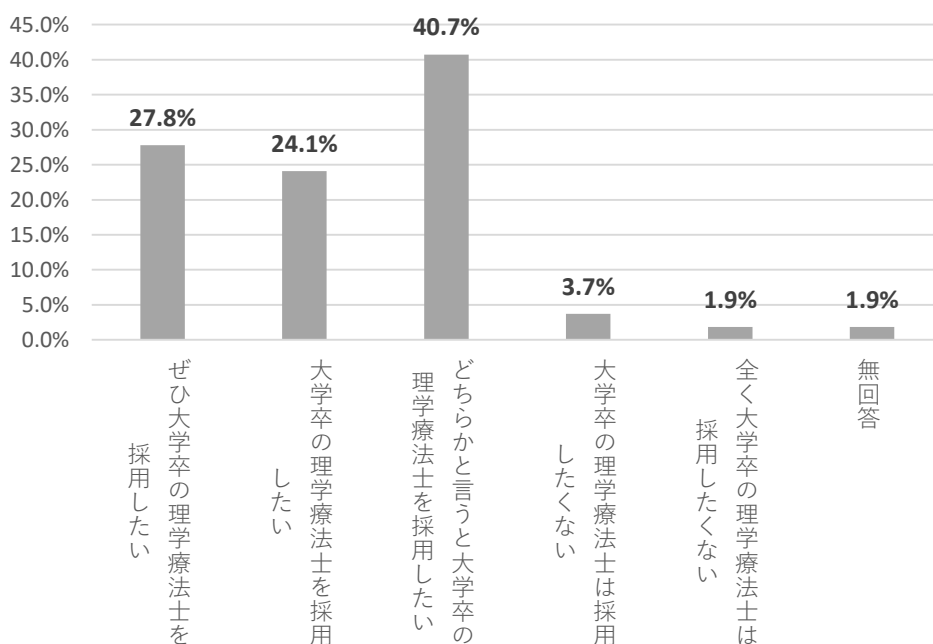
Q10.理学療法の専門的な知識や能力を養成する大学教育について、どのようにお考えになりますか。



(n=54)

◆大学を卒業した理学療法士の採用意向に関する調査

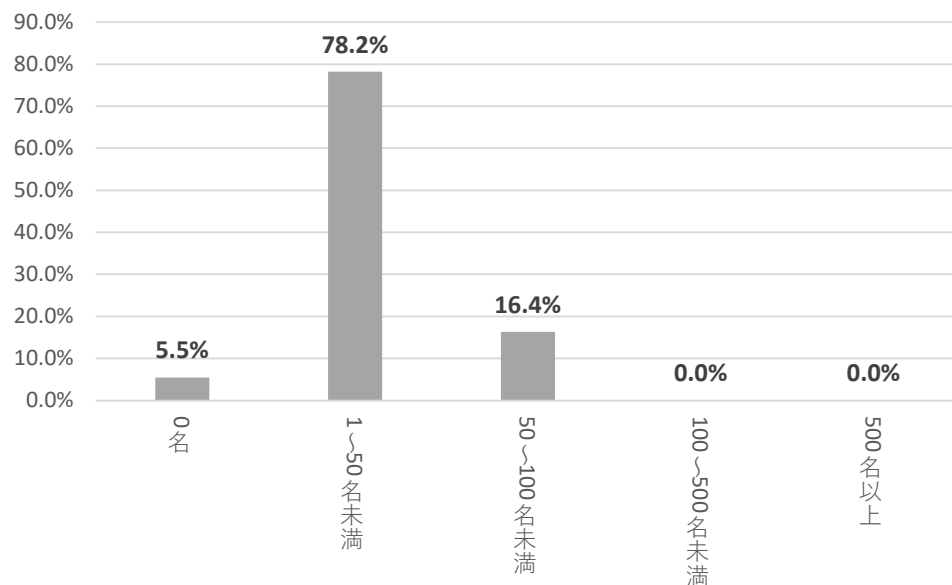
Q11.今後、短期大学や専門学校と比較して大学を卒業した理学療法士の採用意向について次の中からあてはまるものを一つ選び、○をつけてください。



(n=54)

◆作業療法士の勤務状況

Q12.貴事業所において現在勤務されている作業療法士の人数をお答えください。



総数 1275名

平均 23.2名

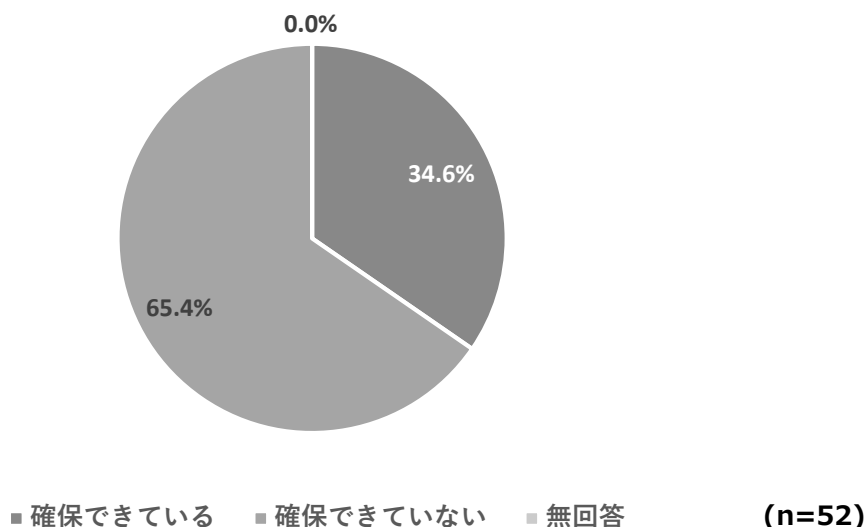
※0名の事業所は含まず

(n=55)

◆作業療法士の確保状況

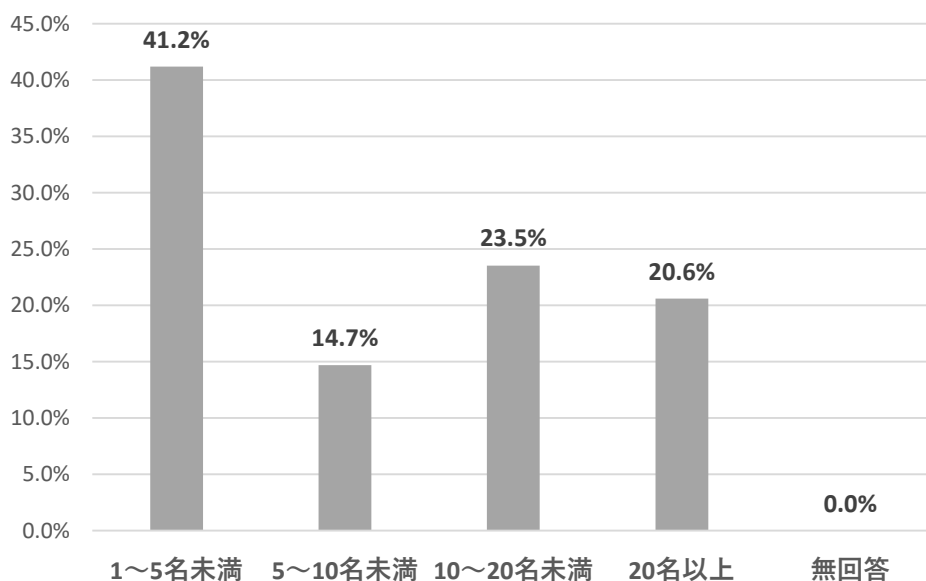
Q12で1名以上と回答した方対象

Q13.理想とする医療行為を提供するために、必要な作業療法士は確保できていますか？



Q13で「確保できていない」と回答した方対象

Q13.確保できていない場合、何名不足していますか？



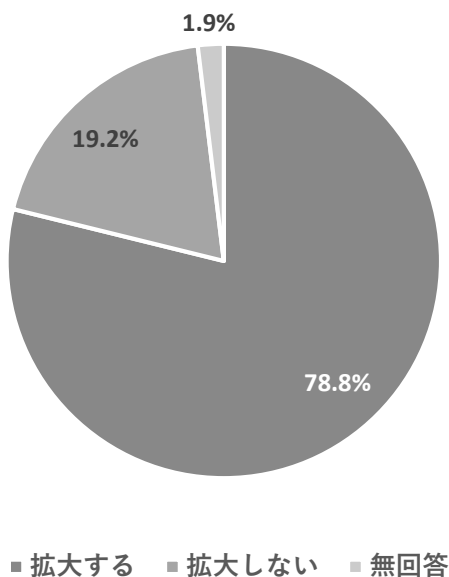
総数 382名

平均 11.2名

(n=34)

◆今後の作業療法士需要に関する意識調査

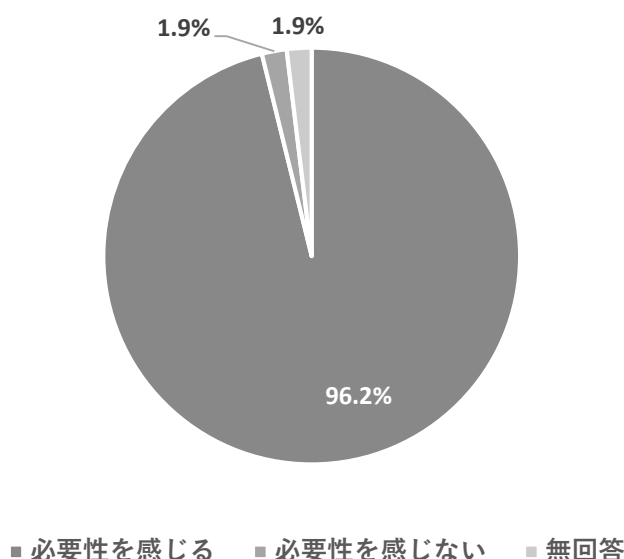
Q14. 今後の地域における作業療法士の人材需要について、どのようにお考えになりますか。



(n=52)

◆作業療法の大学教育に関する意識調査

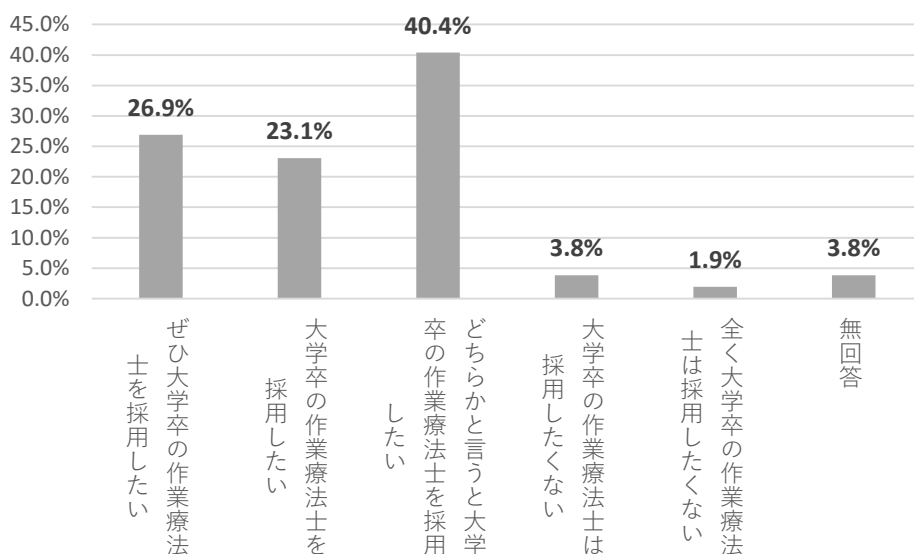
Q15.作業療法の専門的な知識や能力を養成する大学教育について、どのようにお考えになりますか。



(n=52)

◆大学を卒業した作業療法士の採用意向に関する調査

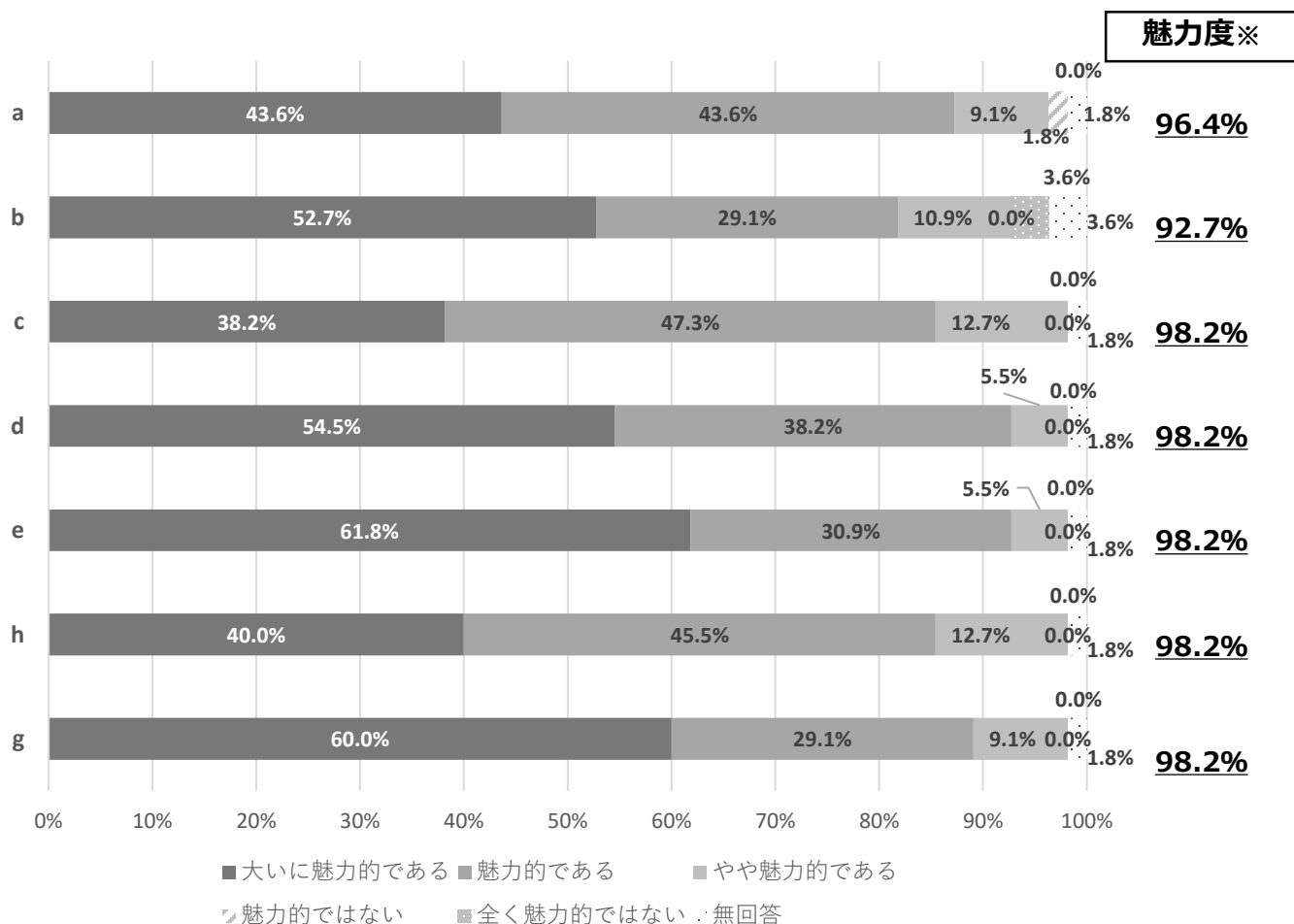
Q16.今後、短期大学や専門学校と比較して大学を卒業した作業療法士の採用意向について次の中からあてはまるものを一つ選び、○をつけてください。



(n=52)

◆特色に対する魅力調査

Q17. 令和健康科学大学（仮称）は2022年に開学し、健康科学を特色とする大学として開学する予定です。下記のa～gの特色がどの程度魅力があるかお答えください。



(各n=55)

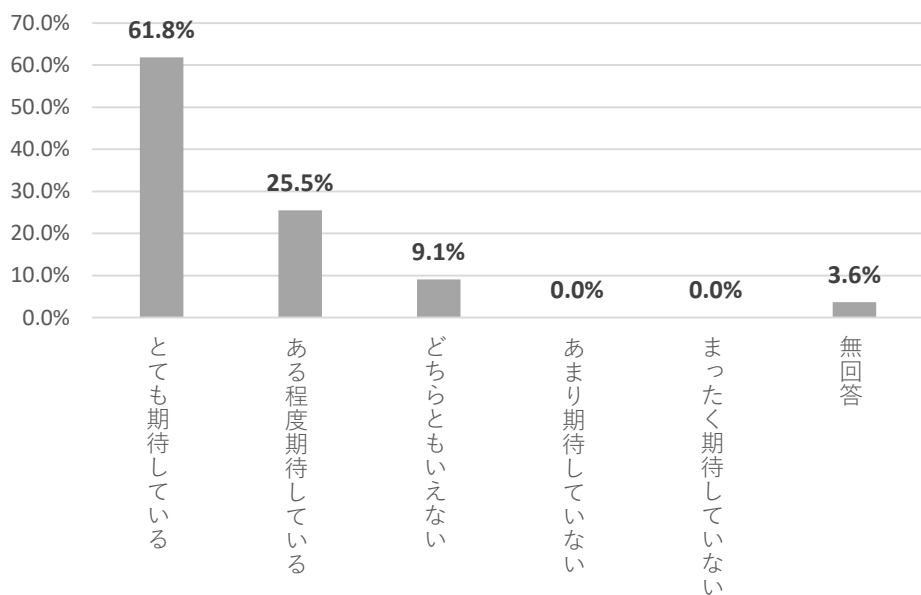
(※)魅力度は「大いに魅力的である」「魅力的である」「やや魅力的である」と特色に対して肯定的な回答した割合
特色内容については次頁参照

◆特色一覧

令和健康科学大学（仮称）の特色	
a	令和健康科学大学（仮称）の位置する福岡市は九州で最も人口が多く発展している。更に、令和健康科学大学（仮称）は博多駅までのアクセスも良く交通の便が良い
b	令和健康科学大学（仮称）の母体であるカマチグループは病院20施設、診療所2施設、助産院1院を運営しており、密接な病院との連携を通じた実践的な教育を展開している。
c	令和健康科学大学（仮称）は健康科学をコンセプトとした大学であり、看護・理学・作業の3つの観点から健康について学びを深めることができる。
d	令和健康科学大学（仮称）では専門職連携教育（IPE）を行っており、今後重要となるチーム医療を担う医療職者になることができる。
e	令和健康科学大学（仮称）では深い教養と思考力・探求心・職業倫理を備えた医療職者の養成を行う予定であり、自身で考え現場の課題を発見・解決していく医療人材になることができる。
f	令和健康科学大学（仮称）ではグローバルに対応できる医療職者を養成する予定であり、今後増加する外国人に対しても質の高い医療行為を提供する医療人材になることができる。
g	令和健康科学大学（仮称）ではシミュレーションセンターが設置される予定であり、臨床現場に近い環境で学ぶことができる。

◆本学への期待度に関する意識調査

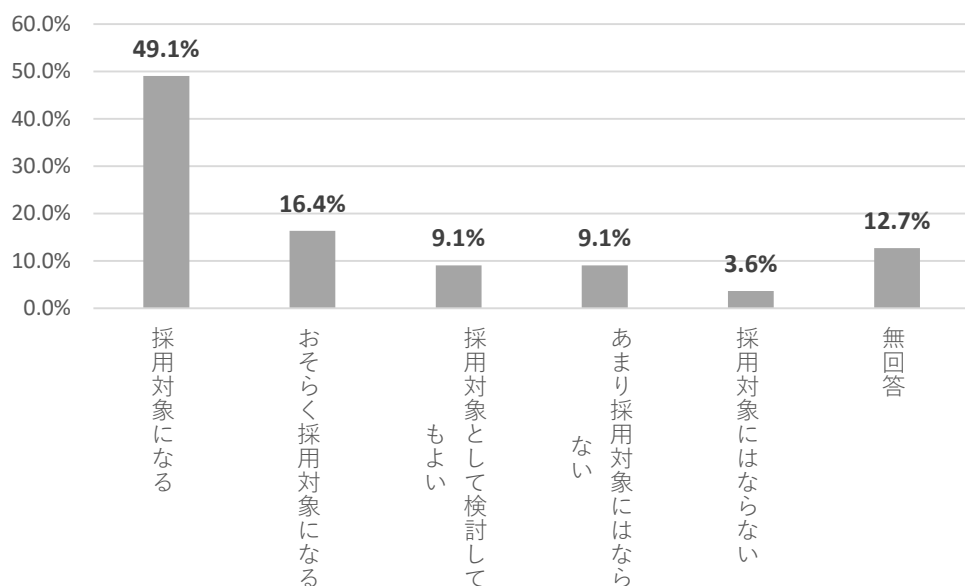
Q18. 令和健康科学大学では別紙資料にある項目を特色として開学する予定です。どの程度ご期待いただけますか。



(n=55)

◆「看護学科」卒業生に対する採用意向・採用想定人数

Q19. 「令和健康科学大学（仮称）」で学んだ学生の新卒採用について、どのようにお考えいただけますか。貴事業所の考え方に最も近いものを一つ選び、○をつけてください。



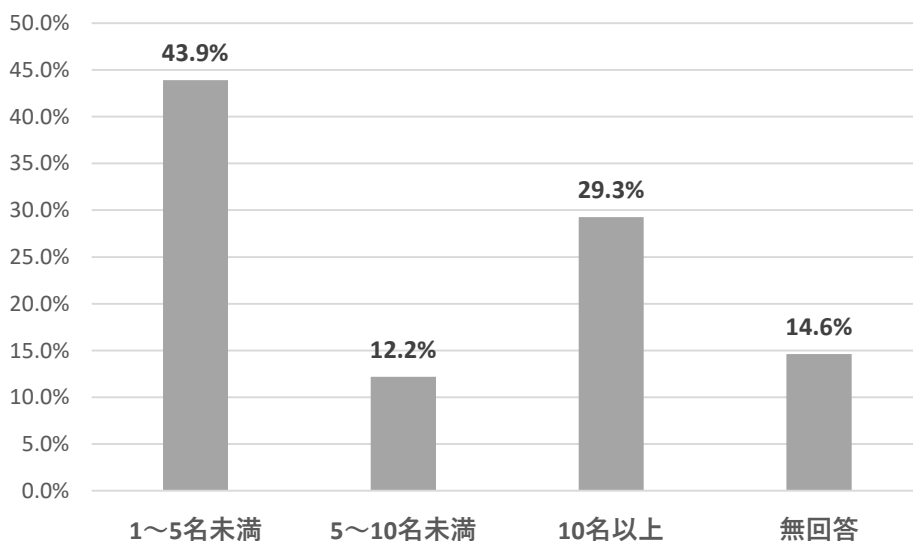
(n=55)



「採用対象になる」「おそらく採用対象になる」「採用対象として検討してもよい」を回答した41事業所を抽出

Q19. 採用可能と思われる人数をご記入ください。

※○～○人という回答の場合は最小人数、「若干名」という回答は1名をカウント

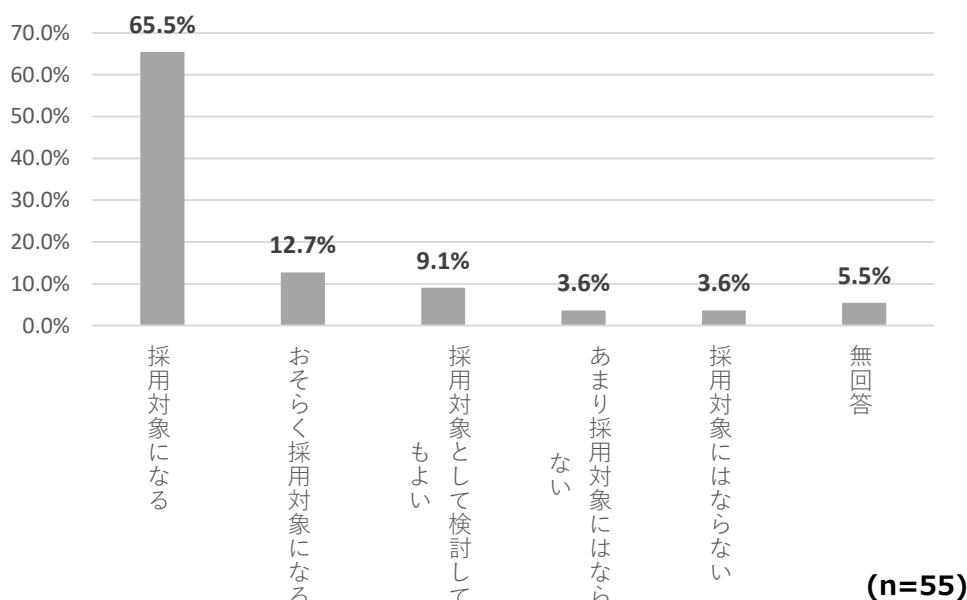


総数 294名

(n=41)

◆「理学療法学科」卒業生に対する採用意向・採用想定人数

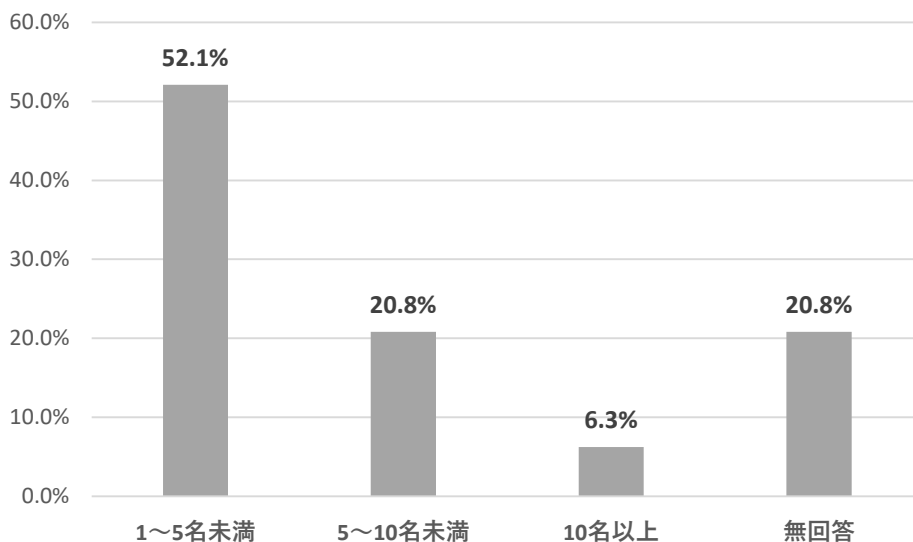
Q19. 「令和健康科学大学（仮称）」で学んだ学生の新卒採用について、どのようなお考えいただけますか。貴事業所の考え方に最も近いものを一つ選び、○をつけてください。



「採用対象になる」「おそらく採用対象になる」「採用対象として検討してもよい」を回答した48事業所を抽出

Q19. 採用可能と思われる人数をご記入ください。

※○～○人という回答の場合は最小人数、「若干名」という回答は1名をカウント

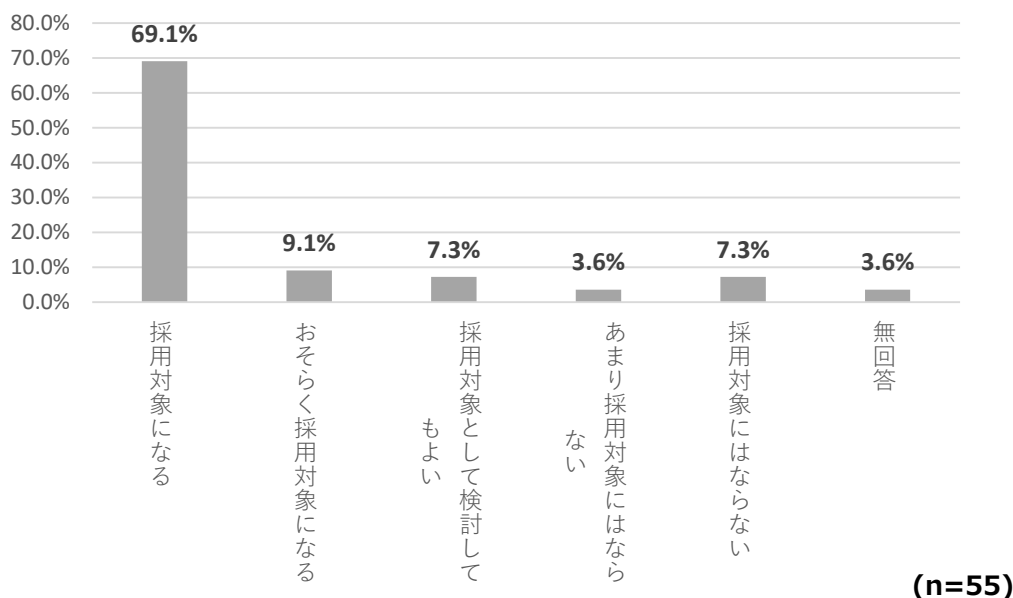


総数 137名

(n=48)

◆「作業療法学科」卒業生に対する採用意向・採用想定人数

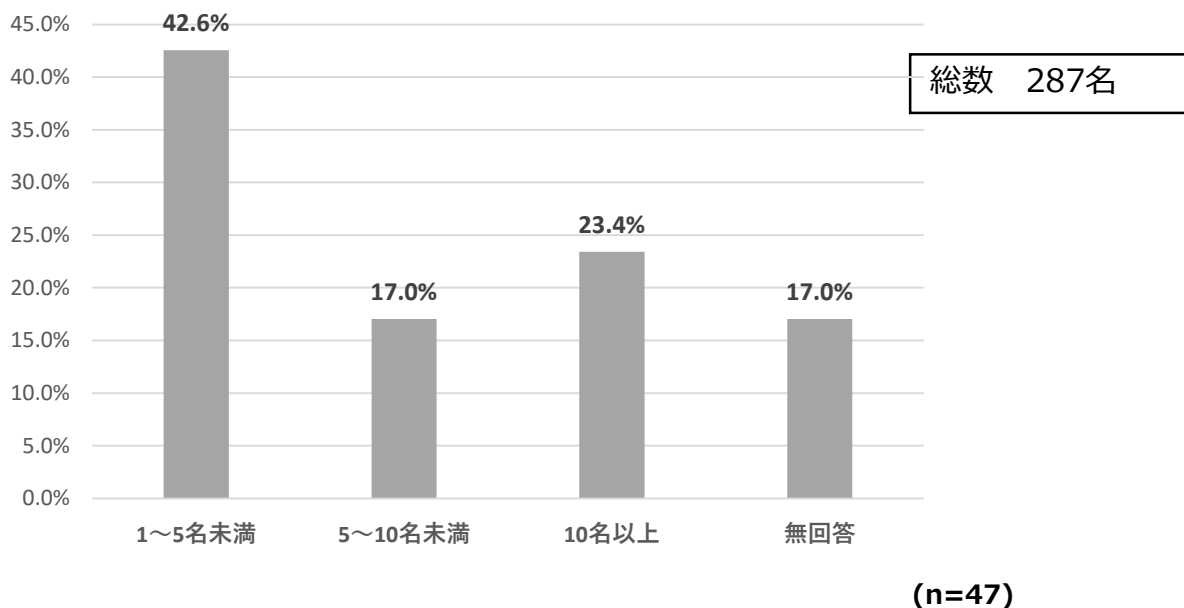
Q19. 「令和健康科学大学（仮称）」で学んだ学生の新卒採用について、どのようにお考えいただけますか。貴事業所の考え方に最も近いものを一つ選び、○をつけてください。



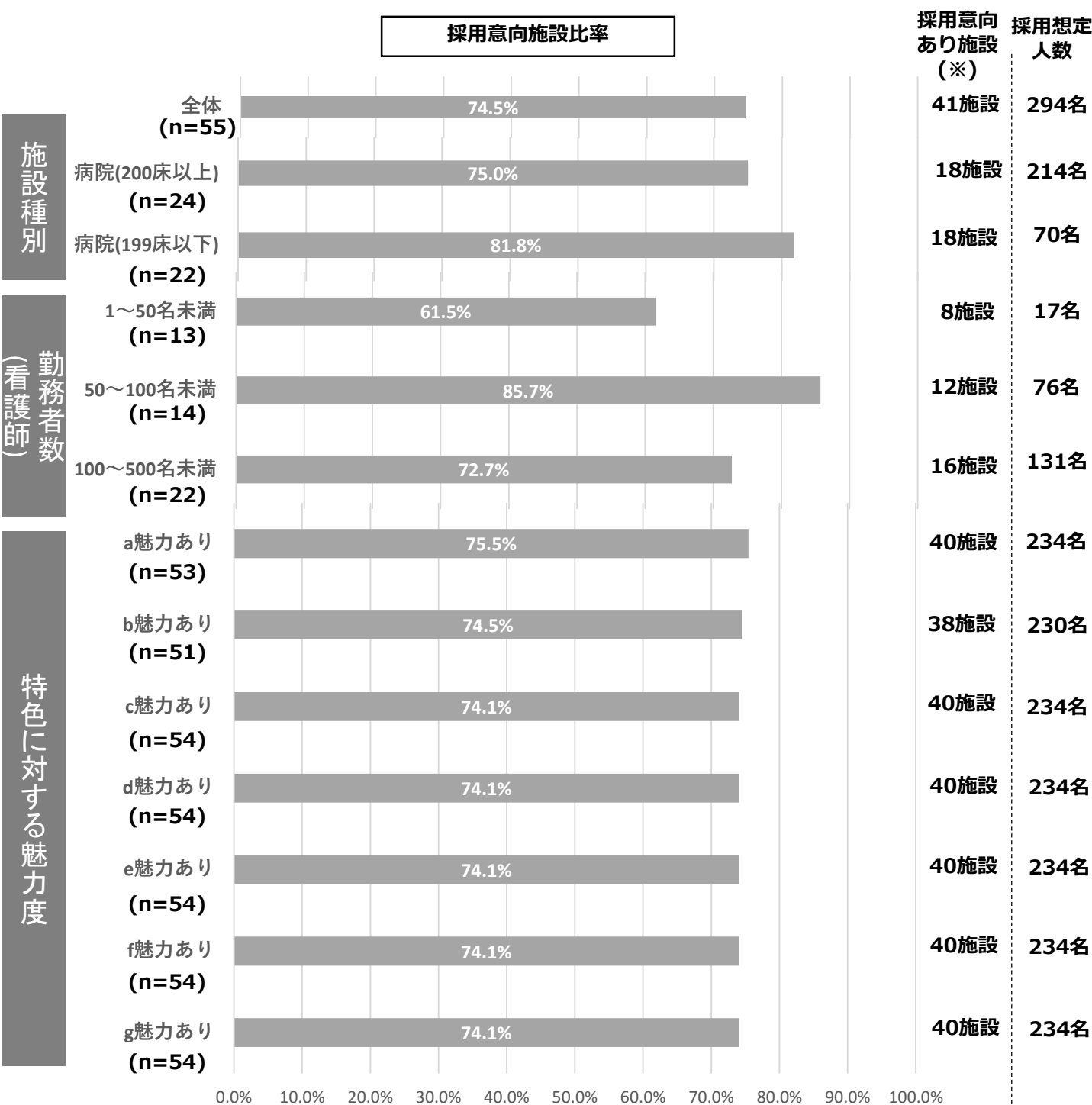
「採用対象になる」「おそらく採用対象になる」「採用対象として検討してもよい」を回答した47事業所を抽出

Q19. 採用可能と思われる人数をご記入ください。

※○～○人という回答の場合は最小人数、「若干名」という回答は1名をカウント

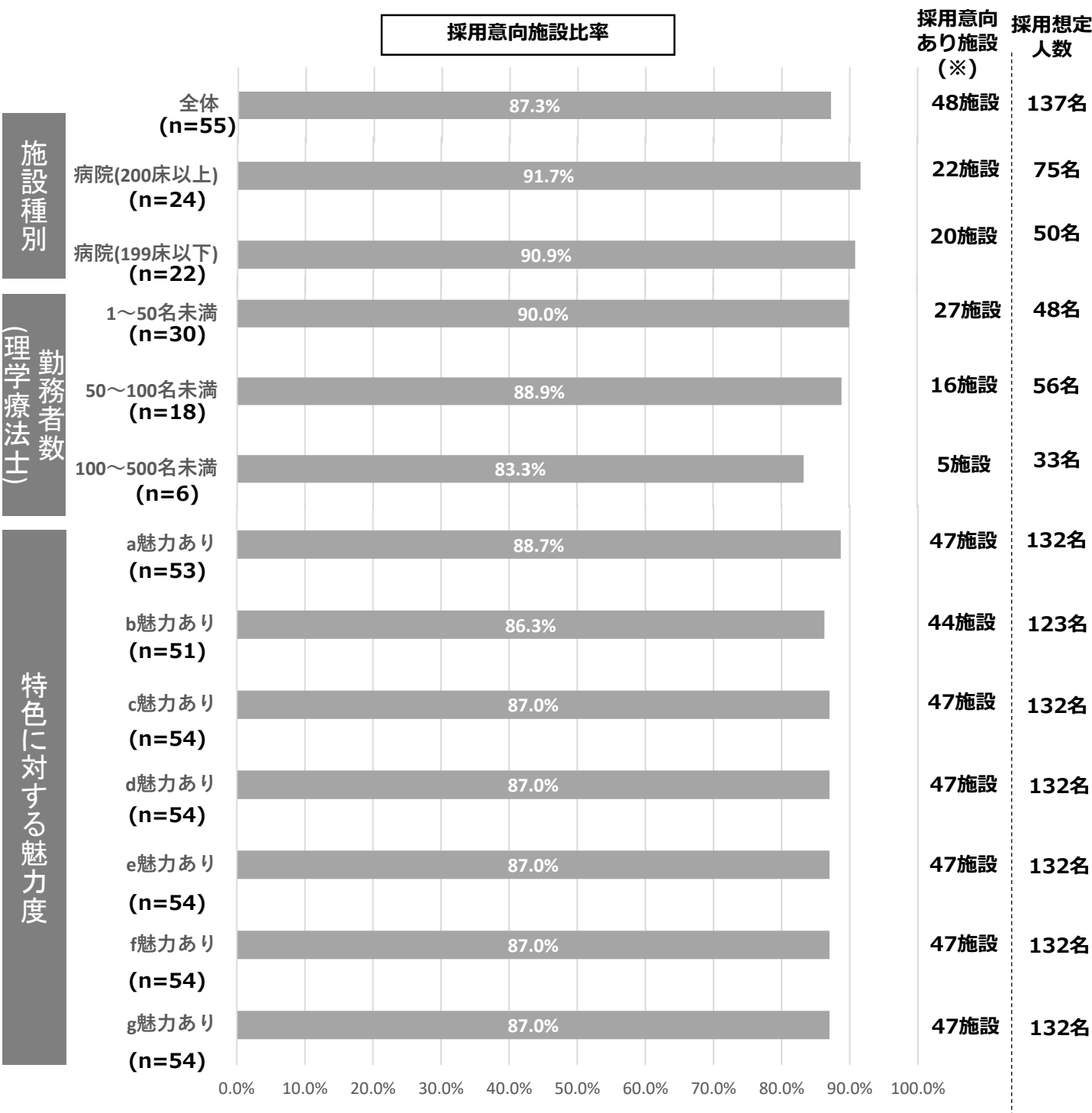


◆「看護学科」卒業生に対する採用意向・採用想定人数＜属性別＞



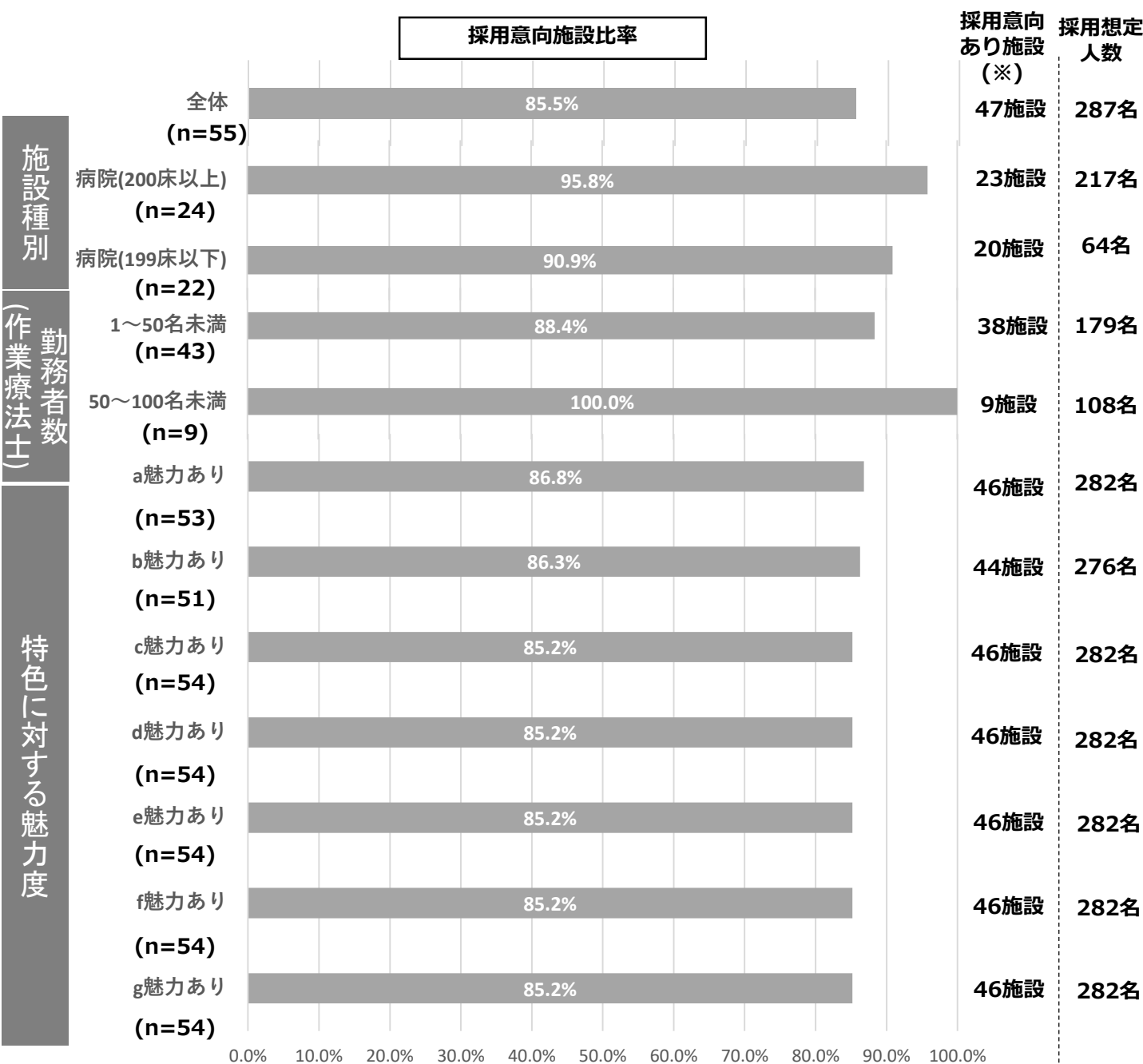
(※)採用意向あり施設:問19で「採用対象になる」「おそらく採用対象になる」「採用対象として検討してもよい」のいずれかを回答した施設

◆「理学療法学科」卒業生に対する採用意向・採用想定人数＜属性別＞



(※)採用意向あり施設:問19で「採用対象になる」「おそらく採用対象になる」「採用対象として検討してもよい」のいずれかを回答した施設

◆「作業療法学科」卒業生に対する採用意向・採用想定人数＜属性別＞



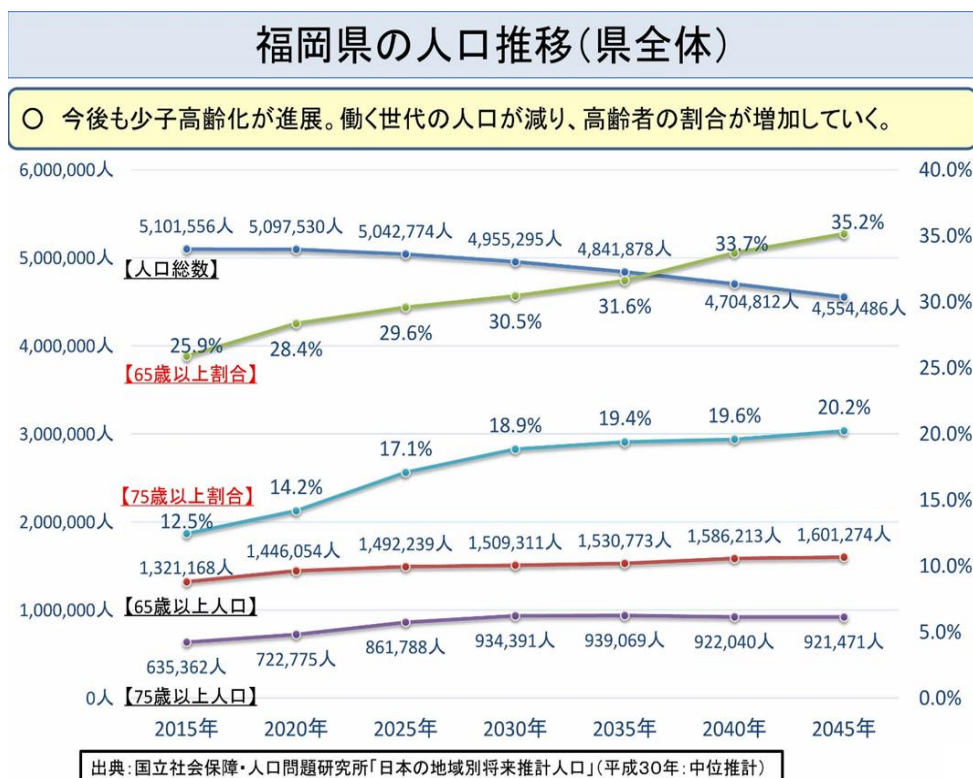
(※)採用意向あり施設:問19で「採用対象になる」「おそらく採用対象になる」「採用対象として検討してもよい」のいずれかを回答した施設

【資料7 福岡県内大学同系統学科の初年度納付金】

大学名	区分	学部学科名	入学定員	初年度納付金	うち授業料	うち入学金	その他
九州大学	国立	医学部保健学科	68	817,800	535,800	282,000	0
久留米大学	私立	医学部看護学科	110	1,643,000	930,000	300,000	413,000
産業医科大学	私立	産業保健学部看護学科	70	1,297,000	765,000	282,000	250,000
聖マリア学院大学	私立	看護学部看護学科	110	1,900,000	1,360,000	300,000	240,000
帝京大学	私立	福岡医療技術学部看護学科	80	1,707,370	945,000	263,000	499,370
帝京大学	私立	福岡医療技術学部理学療法学科	80	1,707,370	945,000	263,000	499,370
帝京大学	私立	福岡医療技術学部作業療法学科	40	1,707,370	945,000	263,000	499,370
純真学園大学	私立	保健医療学部看護学科	100	1,686,000	900,000	200,000	586,000
九州国際看護大学	私立	看護学部看護学科	100	1,800,000	1,100,000	300,000	400,000
福岡看護大学	私立	看護学部看護学科	100	1,800,000	1,100,000	300,000	400,000
福岡県立大学	公立	看護学部看護学科	90	1,055,800	535,800	520,000	0
福岡大学	私立	医学部看護学科	110	1,806,710	1,040,000	270,000	496,710
西南女学院大学	私立	保健福祉学部看護学科	90	1,800,000	943,000	270,000	587,000
第一薬科大学	私立	看護学部看護学科	80	1,700,000	1,000,000	200,000	500,000
福岡国際医療福祉大学	私立	看護学部看護学科	100	1,610,000	900,000	300,000	410,000
福岡国際医療福祉大学	私立	医療学部理学療法学科	40	1,550,000	900,000	300,000	350,000
福岡国際医療福祉大学	私立	医療学部作業療法学科	40	1,550,000	900,000	300,000	350,000
九州栄養福祉大学	私立	リハビリテーション学部理学療法学科	80	1,450,000	960,000	230,000	260,000
九州栄養福祉大学	私立	リハビリテーション学部作業療法学科	40	1,450,000	960,000	230,000	260,000
国際医療福祉大学	私立	福岡保健医療学部理学療法学科	60	1,600,000	900,000	300,000	400,000
国際医療福祉大学	私立	福岡保健医療学部作業療法学科	40	1,600,000	900,000	300,000	400,000

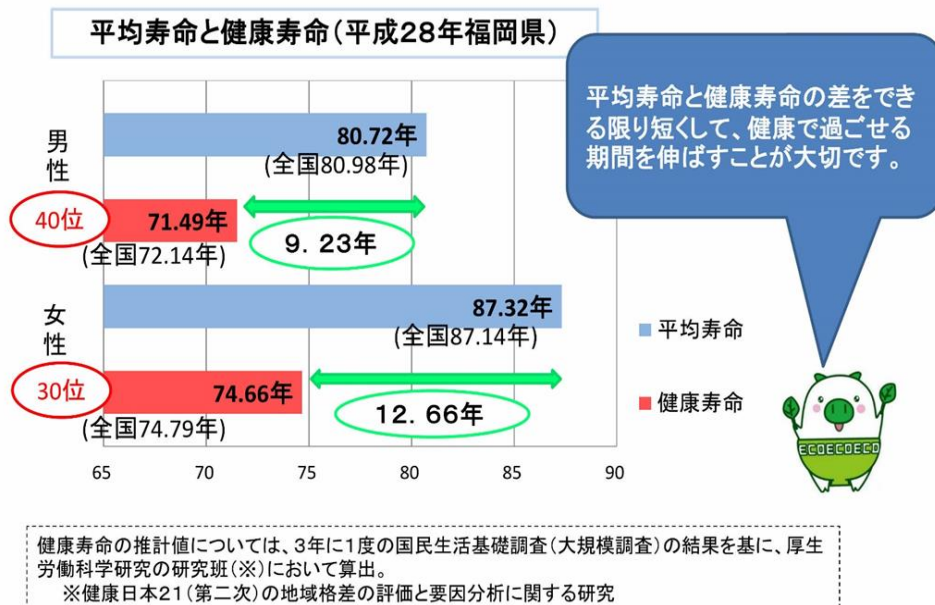
※「Benesseマナビジョンブック保護者版 大学・短期大学初年度納付金一覧」より作成

【資料8 福岡県の健康寿命について】



本県の平均寿命・健康寿命

健康寿命＝健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間



(出典)ふくおか健康づくり県民会議設立総会「県民の健康・生活習慣の現状と県の取組みについて」

【資料8 福岡県健康寿命について】

参考資料1 健康寿命(H28)全国状況

○ 本県の健康寿命(H28)は男性40位、女性30位で、いずれも全国平均を下回る。

男 性(全国:72.14年)

順位	都道府県名	健康寿命
1位	山梨県	73.21年
2位	埼玉県	73.10年
3位	愛知県	73.06年
4位	岐阜県	72.89年
5位	石川県	72.67年
⋮	⋮	⋮
40位	福岡県	71.49年
⋮	⋮	⋮
42位	高知県	71.37年
43位	和歌山県	71.36年
44位	徳島県	71.34年
45位	愛媛県	71.33年
46位	秋田県	71.21年

女 性(全国:74.79年)

順位	都道府県名	健康寿命
1位	愛知県	76.32年
2位	三重県	76.30年
3位	山梨県	76.22年
4位	富山県	75.77年
5位	島根県	75.74年
⋮	⋮	⋮
30位	福岡県	74.66年
⋮	⋮	⋮
42位	滋賀県	74.07年
43位	徳島県	74.04年
44位	京都府	73.97年
45位	北海道	73.77年
46位	広島県	73.62年

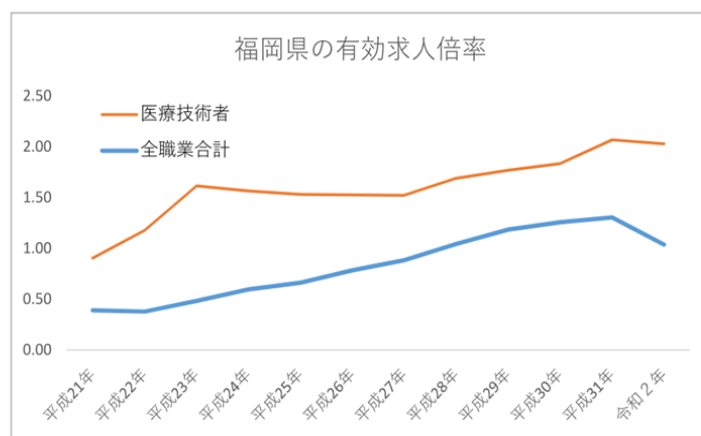
※熊本県は、熊本地震の影響でデータがないため、46都道府県のデータ比較。

(出典)ふくおか健康づくり県民会議設立総会「県民の健康・生活習慣の現状と県の実施について」

【資料9 福岡県の求人状況】

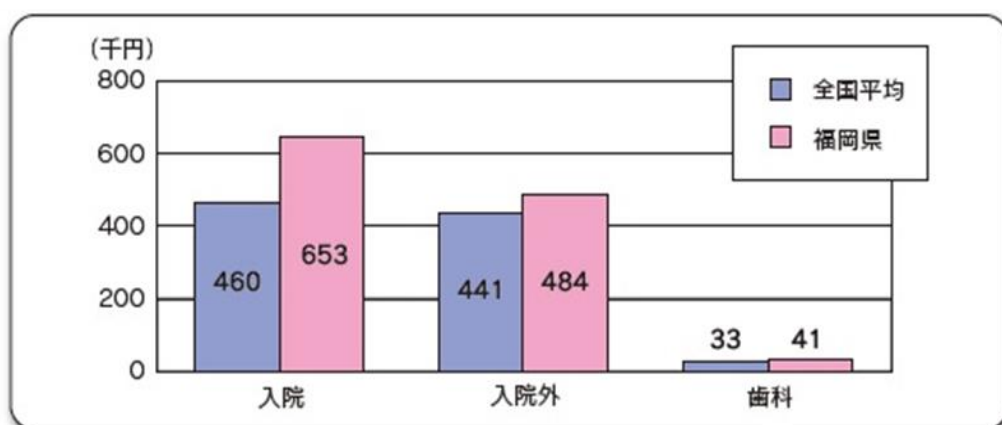
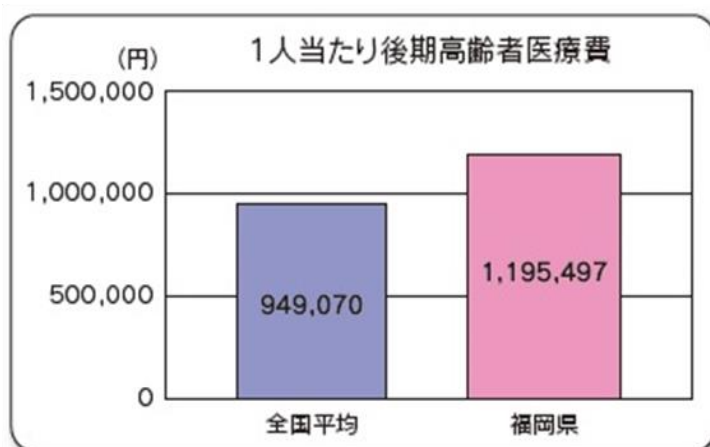
福岡県の求人状況（医療技術者・全職種合計）：4月時点データ

		平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
医療技術者	有効求人数	908	1222	1481	1594
	有効求職者数	1003	1037	917	1018
	有効求人倍率	0.91	1.18	1.62	1.57
全職業合計	有効求人数	51,677	51,217	63,668	72,004
	有効求職者数	132,510	135,378	131,685	120,643
	有効求人倍率	0.39	0.38	0.48	0.60
		平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
医療技術者	有効求人数	1554	1550	1715	1838
	有効求職者数	1014	1015	1127	1088
	有効求人倍率	1.53	1.53	1.52	1.69
全職業合計	有効求人数	76,814	82,678	88,650	96,195
	有効求職者数	115,793	105,380	100,184	92,205
	有効求人倍率	0.66	0.78	0.88	1.04
		平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
医療技術者	有効求人数	1998	2069	2239	1876
	有効求職者数	1129	1128	1082	924
	有効求人倍率	1.77	1.83	2.07	2.03
全職業合計	有効求人数	102,905	107,968	111,651	85,705
	有効求職者数	86,742	85,781	85,567	82,502
	有効求人倍率	1.19	1.26	1.30	1.04



(出典)福岡県労働局

【資料10 福岡県の医療費】



(出典)福岡県医療費適正化計画 (第3期)

【資料11 福岡市健康先進都市戦略】

(3)持続可能な「健寿社会」づくり

持続可能な「長寿を心から喜べる街」が存続するためには、2つの条件があります。

1つ目は「市民一人ひとり（個人）にとっても、個人が集う都市（社会）にとっても幸せであること」。これまでの医療や介護サービスは、ニーズを満たすという「個人」の幸せと、制度の支え手である「社会」の幸せが一致しないこともありました。なぜなら、医療・介護サービスをふんだんに使えることは「個人」にとって幸せでも、「社会」にとっては保険料や税金の負担という重荷になる側面があるからです。あるいは、「社会」にとって効率的な制度や仕組みをつくることで、「個人」の多様なニーズに応えきれなくなることもあります。「個人」と「社会」をいかに両立させていくかは、避けては通れない大きなチャレンジです。

そして2つ目は、「技術を活用しながらも、個人と地域コミュニティ（社会）のつながりを強固にしていくこと」。いま、世の中ではさまざまな技術が日進月歩で発達しています。近い将来、人工知能（AI / artificial intelligence）が医師の診察を補助したり、家や街なかにあるセンサーが人々の動きを見守り、異常があると知らせてくれるような仕組みもありふれたものとなるでしょう。

一方で、このような技術の発展がもたらす利便性は、人々のリアルなつながりを弱め、ときに社会から孤立させてしまう危険性もはらんでいることも忘れてはいけません。ICTやIoTの力と、家族や地域の人々による世話や気遣い（ケア）を、日々の暮らしや医療・介護サービスにいかにバランスよく取り入れるかが問われています。この2つの条件をクリアし、健やかな個人と健やかな社会がうまくつながる持続可能な「健寿社会」を目指すことが、私たちの「生活の質」を高めることにもなるのです。

福岡100

人生100年時代への チャレンジ

福岡市では、人生100年時代に向けて、誰もが住み慣れた地域で、心身ともに健康で自分らしく暮らせる、「ひと」も「まち」もどちらも幸せになれる社会の実現を目指すプロジェクト「福岡100」に取り組んでいます。

市民のみなさんはもちろんのこと、企業や大学などの知恵や工夫を取り入れ、「オール福岡」で推進しています。

このページでは、「福岡100」に関連する取り組みの新着情報やお知らせなどを随時更新していきます。

2025年までに100のアクションを実践！

(出典)福岡市健康先進都市戦略

(出典)福岡100

【資料12 福岡県内における看護師及び准看護師養成施設】

看護師等学校養成所（定員一覧）		（令和2年4月時点）		（1年次定員）				
No.	施設名	看護師等養成所						住 所
		助産師	3年課程	2年課程 全日	2年課程 定時	2年課程 通信	准看	
1	専門学校麻生看護大学校		60			250		飯塚市
2	北九州市立看護専門学校		40					北九州市
3	健和看護学院		100					北九州市
4	小倉南看護専門学校		42					北九州市
5	製鉄記念八幡看護専門学校		40					北九州市
6	西日本看護専門学校		50					北九州市
7	福岡看護専門学校		50		50	250		福岡市
8	宗像看護専門学校		80					福津市
9	大川看護福祉専門学校		40					大川市
10	高尾看護専門学校		40					小都市
11	遠賀中間医師会立遠賀中央看護助産学校	15	40					遠賀郡
12	福岡水巻看護助産学校	25	80					遠賀郡
13	あさくら看護学校		40					朝倉市
14	専門学校北九州看護大学校		40					北九州市
15	福岡医療専門学校 看護科		40					福岡市
16	おばせ看護学院		40					京都郡
17	福岡県私設病院協会看護学校		80					福岡市
18	福岡市医師会看護専門学校		80		40		120	福岡市
19	福岡医健・スポーツ専門学校 看護科		40					福岡市
20	古賀国際看護学院		60					久留米市
21	九州医療スポーツ専門学校 看護学科		80					北九州市
28	原看護専門学校		40定時		80			福岡市
27	筑豊看護専門学校		30					直方市
30	八幡医師会看護専門学院		40				80	北九州市
22	北九州小倉看護専門学校			40			84	北九州市
23	八女筑後看護専門学校			40			40	八女市
24	大牟田医師会看護専門学校				40		70	大牟田市
25	北九州市戸畑看護専門学校				40			北九州市
26	久留米医師会看護専門学校				40		80	久留米市
29	京都医師会看護高等専修学校						50	行橋市
31	飯塚医師会看護高等専修学校						64	飯塚市
32	自衛隊福岡病院准看護学院						25	春日市
33	田川看護高等専修学校						40	田川市
34	筑紫看護高等専修学校						40	太宰府市
35	直方看護専修学校						50	直方市
36	豊前築上医師会看護高等専修学校						30	豊前市
37	福岡看護高等専修学校						40	福津市
38	柳川山門医師会看護高等専修学校						40	柳川市
合計		40	1272	80	290	500	853	

【資料12 福岡県内における看護師及び准看護師養成施設】

4年制大学・大学院（定員一覧）（令和2年4月時点）（1年次定員）							
No.	施設名	大学			大学院	5年 一貫校	住 所
		保健師	助産師	看護師	助産師		
39	九州大学医学部保健学科看護学専攻	選択10		68			福岡市
40	福岡大学医学部看護学科	選択20		110			福岡市
41	国際医療福祉大学福岡看護学部看護学科	選択18		100			福岡市
42	福岡看護大学看護学部	選択10		100			福岡市
43	純真学園大学保健医療学部看護学科	選択10		100			福岡市
44	第一薬科大学看護学部看護学科	選択10	選択5	80			福岡市
45	福岡女学院看護大学看護学部看護学科	選択18		100			古賀市
46	日本赤十字九州国際看護大学看護学部看護学科	選択18		100			宗像市
47	産業医科大学産業保健学部看護学科	選択18		70			北九州市
48	西南女学院大学保健福祉学部看護学科	選択18		90			北九州市
49	西南女学院大学助産別科		16				北九州市
50	福岡県立大学看護学部看護学科	選択15		90			田川市
51	久留米大学医学部看護学科	選択50		110			久留米市
52	聖マリア学院大学看護学部看護学科	選択18		110			久留米市
53	聖マリア学院大学専攻科助産学専攻		15				久留米市
54	帝京大学 福岡医療技術学部	選択10	選択10	80			大牟田市
55	九州大学大学院医学系学府保健学科看護学専攻 助産師コース				7		福岡市
56	国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科保 健医療学専攻 修士課程助産学分野				20		福岡市
57	日本赤十字九州国際看護大学大学院看護学研究 科看護学専攻（助産コース）				10		宗像市
58	福岡県立大学看護学部看護学専攻科修士課程助 産学領域				5		田川市
59	久留米大学大学院医学研究科看護学専攻				15		久留米市
合計		243	46	1308	57		
高等学校5年一貫性（定員一覧）（令和2年4月時点）（1年次定員）							
60	折尾愛真高等学校					70	北九州市
61	近畿大学附属福岡高等学校					40	飯塚市
62	杉森高等学校					80	柳川市
63	純真高等学校					40	福岡市
64	博多高等学校					60	福岡市
65	美萩野女子高等学校					70	北九州市
66	大和青藍高等学校					40	直方市
67	精華女子高等学校					40	福岡市
合計						440	
看護師及び准看護師養成施設		定員数（割合）					
4年制大学		1308（27.6%）					
その他の看護師及び准看護師養成施設		3435（72.4%）					
総入学定員		4743					

【資料13 看護基礎教育検討会報告書の概要】

看護基礎教育検討会報告書の概要

背景及び目的

- 人口及び疾病構造の変化や療養の場の多様化等を踏まえ、地域医療構想の実現や地域包括ケアシステムの推進に向け、多職種が連携して適切な保健・医療・福祉を提供することが期待されており、その中で看護職員(※)には対象の多様性・複雑性に対応した看護を創造する能力が求められている。
- 看護職員をとりまく状況の変化及び現在の教育実態を踏まえ、将来を担う看護職員を養成するための看護基礎教育の内容と方法について、現行の養成課程の枠組みを維持しつつ、具体的な検討を行った。※保健師、助産師、看護師、准看護師

教育内容等の見直しのポイント

※柔軟なカリキュラム編成推進のため、保健師・助産師・看護師は総時間数を示さず単位数のみ明示

【保健師】令和4年(2022年)度より適用

- 総単位数を28単位から31単位に充実(総時間数は削除)
- 昨今の災害の多発、児童虐待の増加等の中、疫学データ及び保健統計等を用いて地域をアセスメントし、健康課題を有する対象への継続的な支援と社会資源の活用等の実践能力を、事例を用いた演習等により強化できるよう公衆衛生看護学の内容を充実
- 施策化能力を強化するため、保健医療福祉行政論において政策形成過程について事例を用いた演習等により充実を図るよう留意点に明記
- 産業保健・学校保健における活動の展開や、健康危機管理等で求められる能力を演習を通して強化するよう留意点に明記

【助産師】令和4年(2022年)度より適用

- 総単位数を28単位から31単位に充実(総時間数は削除)
- 助産師特有のテクニカル・スキル(手技)を技術項目とし、卒業時の到達度を新たに策定
- 周産期のメンタルヘルスやハイリスク妊産婦への対応、正常からの逸脱の判断や異常を予測する臨床判断能力、緊急時に対応できる実践能力を養うために助産診断・技術学の内容を充実
- 産後うつや虐待等の支援として、地域における子育て世代を包括的に支援する能力が求められていることから、産後4か月程度までの母子のアセスメントを行う能力を強化するために地域母子保健の内容を充実

【看護師】3年課程は令和4年(2022年)度、2年課程は令和5年(2023年)度より適用

- 総単位数を97単位から102単位に充実(総時間数は削除)
- 情報通信技術(ICT)を活用するための基礎的能力やコミュニケーション能力の強化に関する内容を充実
- 臨床判断能力等に必要となる基礎的能力の強化のため解剖生理学等の内容を充実
- 対象や療養の場の多様化に対応できるよう「在宅看護論」を「地域・在宅看護論」に名称変更し、内容を充実
- 各養成所の数値で領域ごとの実習単位数を一定程度自由に設定できるよう、臨地実習の単位数を設定

【准看護師】令和4年(2022年)度より適用

- 時間制及び総時間数(1,890h)を維持
- 養成所間の教育の標準化を図るため「准看護師に求められる実践能力と卒業時の到達目標」を新たに策定
- 基礎分野は専門基礎及び専門分野の教育の土台となるよう、また看護師教育との連動も考慮し、教育内容を「論理的思考の基礎」「人間と生活・社会」に変更
- 在宅等の多様な場における療養生活を支援する視点が重要であるため、基礎看護や臨地実習において留意点に追記
- 准看護師と介護福祉士の科目履修の免除を基礎分野に限り可能とする

教育体制・教育環境等の見直しのポイント

- 実習前後の講義や演習、振り返り等を積極的に活用し、学生が主体的に学ぶことができる教育方法の推進
- 療養の場の多様化等を勘案した多様な実習施設における実習の推進を図るための一部要件の緩和
- 情報通信技術(ICT)の進展等の変化に伴い、通隔授業等の実施が可能であることの明示
- 教員の負担軽減のため、養成所に配置すべき専任の事務職員について教員を補佐する教務事務の役割の明示
- 受講者の利便性向上等のため、専任教員養成講習会、教務主任養成講習会、実習指導者講習会の共通内容を受講免除する仕組みの構築やeラーニング活用等の推進

今後の課題

今回の改正事項について必要な検証を行い、その結果を踏まえつつ、社会における看護職員のニーズに一層応えていくための更なる能力向上に向け、実習を含めた教育内容及び方法の継続的な検討を行う

(出典)厚生労働省

【資料14 看護基礎教育の国際比較】

[illegible]

【資料14 看護基礎教育の国際比較】

[illegible]

[illegible]

【資料15 福岡県内大学同系統学科の入学定員充足率】

(1) 福岡県内の看護学科の入学者状況

大学	学部	学科	地域	入学定員			入学者数			入学定員充足率		
				平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
九州大学	医学部	保健学科 看護学専攻	福岡	68	68	68	74	72	68	108.8%	105.9%	100.0%
福岡県立大学	看護学部	看護学科	筑前	90	90	90	101	96	90	112.2%	106.7%	100.0%
久留米大学	医学部	看護学科	筑後	110	110	110	117	118	118	106.4%	107.3%	107.0%
産業医科大学	産業保健学部	看護学科	北九州	70	70	70	71	70	70	101.4%	100.0%	100.5%
福岡大学	医学部	看護学科	福岡	104	104	104	—	—	103	—	—	99.0%
西南女学院大学	保健福祉学部	看護学科	北九州	90	90	90	110	93	—	122.2%	103.3%	—
日本赤十字九州国際看護大学	看護学部	看護学科	福岡	100	100	100	101	124	103	101.0%	124.0%	103.0%
聖マリア学院大学	看護学部	看護学科	筑後	100	100	100	115	111	110	115.0%	111.0%	110.0%
福岡女学院看護大学	看護学部	看護学科	福岡	100	100	100	123	111	117	123.0%	111.0%	117.0%
純真学園大学	保健医療学部	看護学科	福岡	100	100	100	101	118	97	101.0%	118.0%	97.0%
福岡看護大学	看護学部	看護学科	福岡	100	100	100	113	109	107	113.0%	109.0%	107.0%
帝京大学	福岡医療技術学部	看護学科	筑後	80	80	80	72	94	74	90.0%	117.5%	92.5%
国際医療福祉大学	福岡看護学部	看護学科	福岡	100	100	100	105	119	105	105.0%	119.0%	105.0%
第一薬科大学	看護学部	看護学科	福岡	—	—	80	—	—	78	—	—	97.5%
				1,212	1,212	1,292	1,203	1,235	1,240	108.3%	111.1%	102.7%
												107.3%

(2) 福岡県内の理学療法学科の入学者状況

大学	学部	学科	地域	入学定員			入学者数			入学定員充足率		
				平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
九州栄養福祉大学	リハビリテーション学部	理学療法学科	北九州	80	80	80	94	95	95	117.5%	118.8%	118.8%
福岡国際医療福祉大学	医療学部	理学療法学科	福岡	—	40	40	—	49	44	—	122.5%	110.0%
帝京大学	福岡医療技術学部	理学療法学科	筑後	80	80	80	71	69	62	88.8%	86.3%	77.5%
国際医療福祉大学	福岡保健医療学部	理学療法学科	筑後	80	60	60	80	94	64	100.0%	156.7%	106.7%
				240	260	260	245	307	265	102.1%	121.0%	103.2%
												108.8%

(3) 福岡県内の作業療法学科の入学者状況

大学	学部	学科	地域	入学定員			入学者数			入学定員充足率		
				平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
九州栄養福祉大学	リハビリテーション学部	作業療法学科	北九州	40	40	40	42	35	31	105.0%	87.5%	77.5%
福岡国際医療福祉大学	医療学部	作業療法学科	福岡	—	40	40	—	47	44	—	117.5%	110.0%
帝京大学	福岡医療技術学部	作業療法学科	筑後	40	40	40	32	22	16	80.0%	55.0%	40.0%
国際医療福祉大学	福岡保健医療学部	作業療法学科	筑後	40	40	40	43	40	40	107.5%	100.0%	100.0%
				120	160	160	117	144	131	97.5%	90.0%	81.9%
												89.8%

出典：各大学ホームページ

【資料16 福岡県内大学同系統学科の歩留り率】

(1) 福岡県内の看護学科の入学者状況

大学	学部	学科	合格者数			入学者数			歩留まり率		
			平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
九州大学	医学部	保健学科看護学専攻	79	76	73	74	72	68	93.7%	94.7%	93.2%
福岡県立大学	看護学部	看護学科	120	114	111	101	96	90	84.2%	84.5%	81.1%
久留米大学	医学部	看護学科	254	234	267	117	118	118	46.1%	50.4%	44.2%
産業医科大学	産業保健学部	看護学科	98	98	104	71	70	70	72.4%	71.4%	67.3%
福岡大学	医学部	看護学科	-	-	246	-	-	103	-	-	41.9%
西南学院大学	保健福祉学部	看護学科	172	169	-	110	93	-	64.0%	55.0%	-
日本赤十字九州国際看護大学	看護学部	看護学科	202	222	208	101	124	103	50.0%	55.9%	49.5%
聖マリア学院大学	看護学部	看護学科	178	174	186	115	111	110	64.6%	63.8%	59.1%
福岡文学院看護大学	看護学部	看護学科	217	216	211	123	111	117	56.7%	51.4%	55.5%
純真学園大学	保健医療学部	看護学科	236	245	228	101	118	97	42.8%	48.2%	42.5%
福岡看護大学	看護学部	看護学科	218	226	218	113	109	107	51.8%	48.2%	49.1%
帝京大学	福岡医療技術学部	看護学科	142	162	141	72	94	74	50.7%	58.0%	52.5%
国際医療福祉大学	福岡看護学部	看護学科	179	197	157	105	119	105	58.7%	60.4%	66.9%
第一薬科大学	看護学部	看護学科	-	-	163	-	-	78	-	-	47.9%
			2,095	2,133	2,313	1,203	1,235	1,240	61.3%	61.8%	57.7%

(2) 福岡県内の理学療法学科の入学者状況

大学	学部	学科	合格者数			入学者数			歩留まり率		
			平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
九州栄養福祉大学	リハビリテーション学部	理学療法学科	158	152	132	94	95	95	59.5%	62.5%	72.0%
福岡国際医療福祉大学	医療学部	理学療法学科	-	-	76	-	49	44	-	-	57.9%
帝京大学	福岡医療技術学部	理学療法学科	106	102	105	71	69	62	67.0%	67.6%	59.0%
国際医療福祉大学	福岡保健医療学部	理学療法学科	136	168	106	80	94	64	58.8%	56.0%	60.4%
			400	422	419	245	307	265	61.8%	62.0%	62.3%

(3) 福岡県内の作業療法学科の入学者状況

大学	学部	学科	合格者数			入学者数			歩留まり率		
			平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
九州栄養福祉大学	リハビリテーション学部	作業療法学科	64	45	61	42	35	31	65.6%	77.8%	50.8%
福岡国際医療福祉大学	医療学部	作業療法学科	-	-	59	-	47	44	-	-	74.6%
帝京大学	福岡医療技術学部	作業療法学科	44	38	32	32	22	16	72.7%	57.9%	50.0%
国際医療福祉大学	福岡保健医療学部	作業療法学科	53	62	65	43	40	40	81.1%	64.5%	61.5%
			161	145	217	117	144	131	73.2%	66.7%	59.2%

出典：各大学ホームページ

【資料17 既設専門学校における近年の入試日別出願者数】

本年度（令和3年度）				前年度（令和2年度）			
学科	試験日	試験区分	応募者数	受験者数	合格者数	入学 予定者数	入学 予定者数
和 白 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 学 院	6月20日	ＡＯ１期	5	5	5	5	3
	7月25日	ＡＯ2期	5	5	5	5	3
	8月22日	ＡＯ3期	9	9	8	7	5
	9月19日	ＡＯ4期	11	10	6	6	11
	10月10日	指定校推薦	70	70	70	70	62
	10月10日	高校推薦	10	10	6	6	8
	10月10日	社会人	2	2	0	0	0
	11月14日	前期Ａ					
	11月14日	待待生					
	12月5日	前期Ｂ					
		前期Ｃ					
	1月16日	後期Ａ					
	2月6日	待待生					
	2月6日	後期Ｂ					
	3月6日	後期Ｃ					
		合 計	112	111	100	99	92
理 学 （ 昼 間） 【80 名】	6月20日	ＡＯ１期	0	0	0	0	2
	7月25日	ＡＯ2期	0	0	0	0	2
	8月22日	ＡＯ3期	6	5	3	3	3
	9月19日	ＡＯ4期	4	4	6	4	4
	10月10日	指定校推薦	25	25	25	25	25
	10月10日	高校推薦	2	2	5	4	2
	10月10日	社会人	1	1	1	1	1
	11月14日	前期Ａ					
	11月14日	待待生	10	10	9	9	7
	12月5日	前期Ｂ	0	0	0	0	5
		前期Ｃ					
	1月16日	後期Ａ					
	2月6日	待待生					
	2月6日	後期Ｂ					
	3月6日	後期Ｃ					
		合 計	48	47	49	48	44
作業 （ 昼 間） 【40 名】				募集終了			
				試験実施無			
				試験実施無			
				試験実施無			
				試験実施無			
				試験実施無			
				試験実施無			
				試験実施無			
				試験実施無			
				試験実施無			
				試験実施無			
				試験実施無			
				試験実施無			
				試験実施無			

※応募者数・受験者数は第一志望の学生のみを記載。
第二志望で合格した学生の影響で一部の入試で「受験者数」より「合格者数」が多くなっている

【資料18 既設専門学校の就職実績】

福岡看護専門学校

	令和元年度			平成30年度			平成29年度		
	希望人数	就職人数	就職率	希望人数	就職人数	就職率	希望人数	就職人数	就職率
第1科	41	41	100%	37	37	100%	40	40	100%
第2科	38	38	100%	38	38	100%	38	38	100%

※国家試験不合格者で就職しなかった学生は含まれていない。

福岡和白リハビリテーション学院

	令和元年度			平成30年度			平成29年度		
	希望人数	就職人数	就職率	希望人数	就職人数	就職率	希望人数	就職人数	就職率
PT（昼）	48	48	100%	52	52	100%	63	63	100%
OT	23	23	100%	37	37	100%	41	41	100%

※留年・国家試験不合格者で就職しなかった学生は含まれてない。